

Vol.57

消 防 年 報

平 成 1 8 年 版

岐 阜 市 消 防 本 部

平 成 1 9 年 刊 行

◆ 平成18年版 消防年報（概要編） 目次 ◆

資料別		分類番号	区 分	ページ 数	担当室
年	年度				
概要編 1 消防本部					
	○	1-1	岐阜市の概要	1	消防総室
	○	1-2	本市消防の沿革	2~11	
	○	1-3	消防本部の組織	12	
	○	1-4	消防本部・消防署所の配置図	13	
	○	1-5	消防庁舎の現況	14	
	○	1-6	消防本部分掌事務	15・16	
	○	1-7	消防車両一覧表	17~20	消防室
	○	1-8	消防緊急通信指令施設概要	21・22	指令室
	○	1-9	通信施設系統図	23	
	○	1-10	年度別主要事業	24	消防総室
	○	1-11	消防音楽隊	25	
	○	1-12	応援協定等	26・27	
概要編 2 消防団					
	○	2-1	消防団の沿革	28~30	消防総室
	○	2-2	消防団の組織	31	
	○	2-3	消防団の配置図	32	
概要編 3 災 害					
	○	3-1	主要災害の記録	33~37	消防総室
○		3-2	火災の概況	38	予防室
○		3-3	主な建物火災	39	
○		3-4	救急の概況	40	救急室
○		3-5	救助の概況	41	消防室
○		3-6	主な救助活動状況	42	

◆ 平成18年版 消防年報（統計編） 目次 ◆

資料別		分類番号	区 分	ページ 数	担当室
年	年度				
統計編 1 総務					
	○	1-1	一般情勢と消防力の推移	43	消防総室
	○	1-2	職員の配置状況	44	
	○	1-3	在職年数別消防職員数	45	
	○	1-4	年齢別消防職員数	46	
	○	1-5	消防吏員技術資格取得状況	47	
	○	1-6	職員研修実施状況（1 派遣研修）	48	
	○	1-7	職員研修実施状況（2 職場研修）	48	
	○	1-8	職員研修実施状況（3 学校研修）	49	
	○	1-9	職員公務災害種別発生件数	50	
	○	1-10	職員公務災害発生件数の推移	50	
	○	1-11	消防予算（1 予算額）	51	
	○	1-12	消防予算（2 決算額）	52	
	○	1-13	市一般予算と消防予算の比較と経緯	53	
	○	1-14	広報実施状況	54	
	○	1-15	広聴事務処理状況	54	
	○	1-16	表彰状況（職団員・その他）	55	
統計編 2 消防団					
	○	2-1	消防団現勢	56	消防総室
	○	2-2	在職年数別消防団員数	57	
	○	2-3	年齢別消防団員数	57	
	○	2-4	職業別消防団員数	58	
	○	2-5	消防団員の入団・退団・定員状況（過去5年間）	59	
	○	2-6	消防団活動状況	60	
	○	2-7	消防団員等公務災害発生件数	61	
	○	2-8	消防団員等公務災害発生件数の推移	61	
統計編 3 通信指令					
	○	3-1	火災通報施設の現況	62	指令室
	○	3-2	119番受信状況	63	
	○	3-3	気象情報取扱状況	64	
	○	3-4	テレホンサービス利用状況（過去5年間）	65	
	○	3-5	緊急通報システム	66	

◆ 平成18年版 消防年報（統計編） 目次 ◆

資料別		分類番号	区 分	ページ 数	担当室
年	年度				
統計編 4 警 防					
	○	4-1	消防車両等の配置状況	67	消防室
	○	4-2	保有資器材1（消防隊資器材）	68・69	
	○	4-3	保有資器材2（特別救助隊資器材）	70・71	
	○	4-4	保有資器材3（救急資器材）	72・73	救急室
	○	4-5	保有資器材4（緊急援助隊用資器材）	74	消防室
	○	4-6	消防水利の現状状況	75	
統計編 5 防 災					
	○	5-1	防災行政無線施設の状況	76	消防室
	○	5-2	防災行政無線取扱状況	76	
	○	5-3	街頭消火器の設置状況	77	
	○	5-4	耐震性貯水槽の設置状況	78	
	○	5-5	防災資機材倉庫及び防災資機材保有状況	79・80	
	○	5-6	自主防災組織の活動状況	81	
	○	5-7	市民消火隊の現況	82	
	○	5-8	起震車利用状況	83	
統計編 6 予 防					
	○	6-1	防火対象物立入検査実施状況（岐阜市）	84	予防室
	○	6-2	防火対象物立入検査実施状況（瑞穂市（旧穂積町区域））	85	
	○	6-3	用途別中高層建物状況	86	
	○	6-4	防火管理者選任状況	87	
	○	6-5	防火管理講習実施状況	87	
	○	6-6	防火管理講習修了者の状況	88	
	○	6-7	火災予防条例等に基づく諸届処理状況	89	
	○	6-8	用途別消防用設備等設置届処理状況	90	
	○	6-9	同意建築物等の構造・工事別件数	91	
	○	6-10	建築物関係事務処理状況	92	
	○	6-11	用途別建築物確認申請等状況	93	
	○	6-12	防火・用途地域別確認申請等同意状況	94	
	○	6-13	危険物施設等の立入検査状況	95	
	○	6-14	危険物施設等の許認可状況	95	
	○	6-15	危険物施設等の各種承認及び届出状況	96	
	○	6-16	煙火消費の許可状況	97	
	○	6-17	危険物保有状況	98	
	○	6-18	広報活動状況	99	
	○	6-19	女性防火クラブ活動状況	100	
	○	6-20	少年消防クラブ活動状況	101	

◆ 平成18年版 消防年報（統計編） 目次 ◆

資料別		分類番号	区 分	ページ 数	担当室
年	年度				
統計編 7 火災統計					
○		7-1	月別火災状況	102	予防室
○		7-2	月別・原因別火災状況	103	
○		7-3	用途別・原因別火災状況	104	
○		7-4	曜日別・時間別火災状況	105・106	
○		7-5	気象別火災状況	107	
○		7-6	用途別・中高層建築物火災状況	108	
○		7-7	覚知別火災状況	109	
○		7-8	地域別火災状況	110	
○		7-9	署所別火災状況	111	
○		7-10	署所別出場状況	112	消防室
○		7-11	初期消火活動実施状況	113	予防室
○		7-12	天ぷら油火災の発生状況	114	
○		7-13	出火原因別火災状況	115	
○		7-14	火災による死者の状況	116	
○		7-15	火災による負傷者の状況	117	
○		7-16	原因別火災発生件数の推移（過去10年間）	118	
○		7-17	火災損害額及び焼損床面積の推移（過去10年間）	119	
○		7-18	年別火災状況（岐阜市）	120・121	
○		7-19	年別火災状況（瑞穂市（旧穂積町区域））	122	
統計編 8 救急統計					
○		8-1	救急活動状況	123	救急室
○		8-2	救急隊別救急活動状況	124	
○		8-3	覚知別救急出場件数	125	
○		8-4	曜日別・月別救急活動状況	126	
○		8-5	救急活動状況（過去5年間）	127	
○		8-6	事故種別・医療機関別搬送人員	128	
○		8-7	地域別救急活動状況	129	
○		8-8	救急隊員が行った応急処置件数	130	
○		8-9	事故種別・年齢区分別搬送人員	131	
○		8-10	事故種別・年齢区分別搬送構成比	132	
○		8-11	事故種別・傷病程度別搬送人員	133	
○		8-12	事故種別不搬送理由件数	134	
○		8-13	時間別・事故別出場件数	135	
○		8-14	診療科目別・傷病程度別搬送人員	136	
○		8-15	年別救急活動状況	137・138	
○		8-16	救急時の病院案内及び紹介の状況	139	
○		8-17	救急講習等実施状況	140	救急室
統計編 9 救助統計					
○		9-1	救助活動状況	141	消防室
○		9-2	月別・事故別救助活動状況	142	
○		9-3	地域別救助活動状況	143	
○		9-4	隊別出場状況	144	
○		9-5	救助活動の推移（過去5年間）	145	

1. [岐阜市の概要](#)
2. [本市消防の沿革](#)
3. [消防本部の組織](#)
4. [消防本部・消防署所の配置図](#)
5. [消防庁舎の現況](#)
6. [消防本部分掌事務](#)
7. [消防車両一覧表](#)
8. [消防緊急通信指令施設概要](#)
9. [通信施設系統図](#)
10. [年度別主要事業](#)
11. [消防音楽隊](#)
12. [応援協定等](#)



岐阜中消防署精華分署

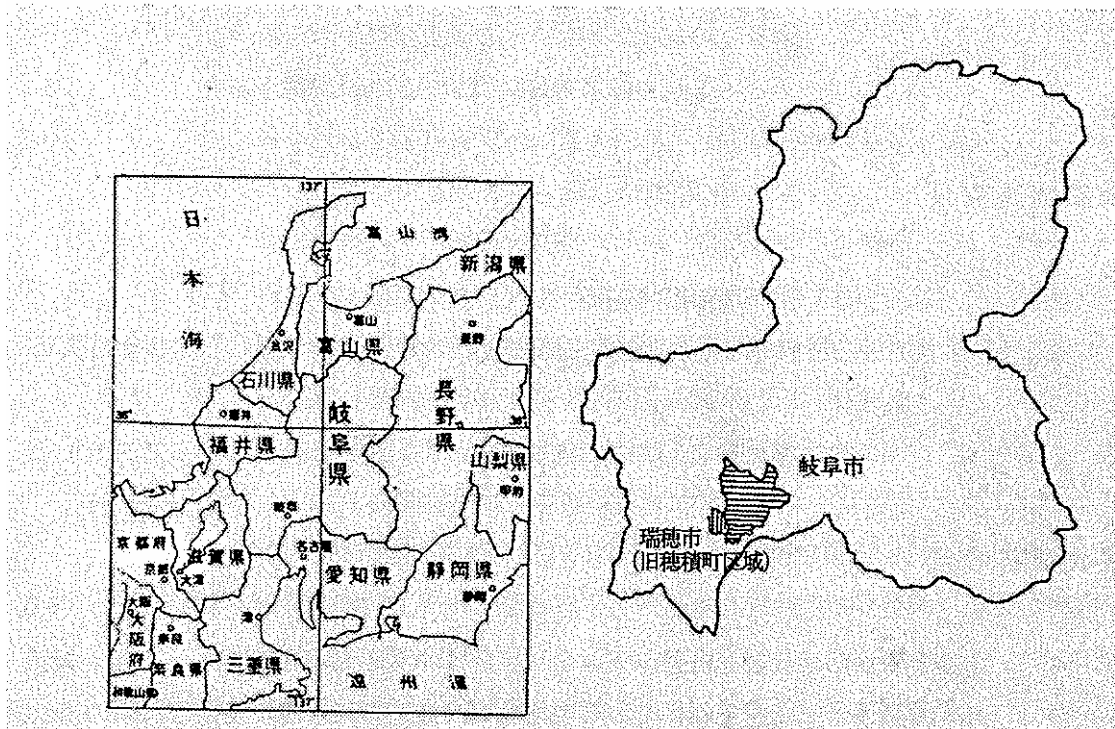
概要 1-1

岐 阜 市 の 概 要

位 置 本市は、東京から約 250km、大阪から約 140km、名古屋からは約 30km の距離にあり、
 我国のほぼ中央の岐阜県南部に位置している。

地 勢 本市の東部・北部は、古生層の上に洪積層・沖積層が累積し、南部は一帯が新世層
 で第三紀層とローム層を含む沖積層によって構成される。

気 候 本市の気候は、東海型の気候を示し、冬季は北西ないし西よりの風が強く、降水量
 は少なく温暖、夏季は南よりの風が強く、著しく高温多湿である。



	岐 阜 市	瑞穂市 (旧穂積町区域のみ)
市庁舎の位置	東経 136° 46' 北緯 35° 25'	東経 136° 42' 北緯 35° 23'
広 域	東西 18.8 km 南北 21.3 km	東西 3.0km 南北 5.5km
面 積	202.89 平方キロメートル	16.41 平方キロメートル
市制施行年月日	明治 22 年 7 月 1 日	平成 15 年 5 月 1 日
消防本部設置年月日	昭和 23 年 11 月 3 日	
事務委託開始年月日		平成 15 年 5 月 1 日

概要 1-2

本市消防の沿革

旧幕時代

火消時代

- 元和 5. 尾州領域となり、宿殿の警備火の番を要したため警備組を組織し、火災時には
(1619) 奉行が指揮監督、消火に努めた。この警備組が端緒となり、岐阜町役所が役所火消
を組織した。後、役所抱火消、役所付火消、町火消の構成と共に4種となった。
- 明治 4. 7. 廃藩置県の断行により、火消組合を解散した。これまでを火消時代という。

私設消防時代

- 明治 10. 2. い・ろ・は・にの4組の岐阜市最初の統一消防の結成をみた。

公設消防時代

- 明治 27. 2. 勅令第15号消防組規則発布される。
- 明治 28. 2. 勅令及び県令により公設消防を組織し、岐阜消防組と称し、総員200人にて構成
された。
- 大正 11. 市内朝日町岐阜警察署構内に鉄柱の望楼を新設、消防手300人に増員した。

常設消防時代

- 大正 13. 4. 1 常設消防署設置・監督以下9名・消防ポンプ自動車T型フォード1台購入
- 昭和 11. 9. 常備消防部詰所を朝日町から現在地の美江寺町に移転、望楼は隣接の市公会堂屋
上を利用し設置された。部長以下25人

警防団時代

- 昭和 14. 1. 勅令第20号にて警防団令公布される。
- 昭和 17. 11. 常備消防部庁舎を新築
- 昭和 20. 7. 9 大東亜戦争の空爆により、岐阜市は焼け野原になり、全戸数の51.7%にのぼる
20,426戸が焼失し、被災者は全人口の43.9%に達する86,577人、死者863人、
負傷者520人に達した。(岐阜市史通史編現代)
- 昭和 22. 4. 30 消防団令公布される。
- 昭和 22. 10. 7 警防団を解散、同時に消防団として発足し、定員2,020人に減員

消防組織法施行後

消 防 本 部

- 昭和 22. 12. 23 法律第 226 号消防組織法が公布され、翌 23 年 3 月 7 日の施行により、警察から完全に独立し、過去幾星霜にわたる消防歴史に一大変革を加えた。
- 昭和 23. 11. 3 岐阜市消防本部を創設
消防職員 34 人・消防ポンプ自動車 7 台
岐阜消防団を解散、各校下の分団を昇格し消防団とする。20 団、2,020 人
- 昭和 24. 3. 木造庁舎を新築（木造 2 階建延 512.9 m²）
- 昭和 24. 9. 岐阜消防署を設置、消防ポンプ自動車 9 台、消防職員 50 人に増員
- 昭和 25. 4. 1 消防団の精鋭化を図り、定員 1,300 人に減員
- 昭和 25. 9. 消防職員 40 人増員。総員 90 人
- 昭和 26. 2. 岐阜南消防署新設（消防業務開始、消防ポンプ自動車 2 台）
所在地・加納竜興町（木造 2 階建延 396.8 m²）
- 昭和 26. 4. 岐阜北消防署新設（消防業務開始、消防ポンプ自動車 2 台）
所在地・鷺山中洙（木造平家建延 339.9 m²）
- 昭和 27. 8. 岐阜消防署長森出張所新設（消防業務開始、消防ポンプ自動車 1 台）
所在地・長森佐兵衛新田（木造平家建延 117.1 m²）
岐阜北消防署黒野出張所新設（消防業務開始、消防ポンプ自動車 1 台）
所在地・黒野村前（木造平家建延 119.9 m²）
消防職員 16 人増員。総員 106 人、特別消防隊員 50 人
- 昭和 29. 8. 救急自動車(ダッチ)1 台購入、消防本部に救急隊を設置、隊長に消防長就任
- 昭和 29. 9. 1 救急業務開始
- 昭和 36. 3. 7 消防本部兼岐阜消防署庁舎完成。（耐火構造 2 階建、延面積 791.64 m²）
- 昭和 37. 4. 1 消防職員 15 人増員。総員 121 人
- 昭和 37. 7. 7 岐阜市火災予防条例公布。同年 10 月 29 日施行
- 昭和 37. 10. 31 18m級はしご付消防ポンプ自動車 1 台購入
- 昭和 39. 4. 1 消防職員 3 人増員。総員 124 人
- 昭和 39. 4. 8 救急自動車（ニッサンセドリック）1 台岐阜市南部運転者協会連絡協議会から寄贈を受け南消防署に配置。救急業務開始
- 昭和 40. 4. 1 消防職員 18 人増員。総員 142 人
- 昭和 40. 8. 30 岐阜北消防署救急業務開始
- 昭和 40. 9. 1 消防職員 4 人増員。総員 146 人

- 昭和40. 12. 1 岐阜消防署森屋出張所新設（消防業務開始、消防ポンプ自動車1台）
所在地・鹿島町8丁目（簡易耐火構造2階建延128.7㎡）
岐阜南消防署領下出張所新設（消防業務開始、消防ポンプ自動車1台）
所在地・領下字往還南（簡易耐火構造2階建延128.7㎡）
- 昭和41. 4. 1 消防職員19人増員。総員165人
- 昭和41. 4. 2 消防本部に課制をしく。総務・警防・予防の3課、岐阜消防署を岐阜中消防署と改名する。
- 昭和41. 11. 26 岐阜北消防署島出張所新設（消防業務開始、消防ポンプ自動車1台）
所在地・且ノ島更屋敷878の3（簡易耐火構造2階建延118.2㎡）
- 昭和42. 2. 20 消防職員9人増員。総員174人
- 昭和42. 4. 1 岐阜北消防署岩野田出張所新設（消防業務開始、消防ポンプ自動車1台）
所在地・岐阜市岩崎字川通（簡易耐火構造2階建延118.2㎡）
- 昭和42. 9. 1 消防職員10人増員。総員184人
- 昭和42. 10. 5 32m級はしご付消防ポンプ自動車（日野）1台購入
- 昭和43. 7. 1 消防職員9人増員。総員193人
- 昭和43. 9. 28 岐阜中消防署芥見出張所新設（消防業務開始、消防ポンプ自動車1台）
所在地・岐阜市芥見大畑2090の5（簡易耐火構造2階建延127.9㎡）
- 昭和44. 1. 1 消防職員4人増員。総員197人
- 昭和44. 3. 29 岐阜南消防署移転、所在地・岐阜市茜部大野1丁目12。監視用カメラ（地上40m）設置。（耐火構造3階建延596.7㎡）
- 昭和44. 4. 1 消防職員27人増員。総員224人
- 昭和44. 4. 14 岐阜南消防署市橋出張所新設（消防業務開始、消防ポンプ自動車1台）
所在地・岐阜市市橋爪（簡易耐火構造2階建延132.8㎡）
- 昭和45. 1. 13 岐阜中消防署白山出張所新設（消防業務開始、水槽付消防ポンプ自動車1台） 所
所在地・岐阜市白山町2丁目1の2（簡易耐火構造2階建延132㎡）
- 昭和45. 2. 10 岐阜中消防署木之本出張所新設（消防業務開始、水槽付消防ポンプ自動車1台）
所在地・岐阜市光明町3丁目11（簡易耐火構造2階建延116.9㎡）
- 昭和45. 4. 1 消防職員5人増員。総員229人
- 昭和46. 4. 1 消防職員7人増員。総員236人
- 昭和46. 4. 1 指令センター（PD1007一斉指令装置を設置）運用。消防通信運用規程制定
- 昭和46. 11. 13 (財)日本損害保険協会から屈折はしご車（日野TE120改）1台寄贈を受け、中消防署に配置
- 昭和46. 12. 21 消防本部別館竣工式（耐火構造2階建延657㎡）
- 昭和47. 4. 1 消防職員38人増員。総員274人
- 昭和47. 4. 1 本巣郡穂積町、消防事務の委託を開始

- 昭和47. 8. 25 岐阜中消防署穂積分署開署（消防・救急業務開始、水槽付消防ポンプ自動車、消防ポンプ自動車、救急自動車）職員17人
- 昭和48. 4. 1 消防職員23人増員。総員297人
- 昭和48. 8. 10 岐阜南消防署鶉出張所新設（消防業務開始、消防ポンプ自動車1台）
所在地・岐阜市中鶉5丁目109の1（簡易耐火構造2階建延186.12㎡）
- 昭和48. 9. 17 岐阜中消防署長森出張所救急業務開始
- 昭和48. 10. 7 岐阜信用金庫から35m級はしご付消防ポンプ自動車（日野TC342改）1台寄贈を受け中消防署に配置
- 昭和49. 1. 12 岐阜北消防署三輪出張所新設（消防業務開始、消防ポンプ自動車1台）
所在地・岐阜市石原1丁目246（簡易耐火構造2階建延186.12㎡）
- 昭和49. 4. 1 消防職員27人増員。総員324人
- 昭和49. 7. 27 岐阜中消防署穂積分署完成、所在地・本巣郡穂積町別府1295の3
（耐火構造2階建延474.56㎡）
- 昭和49. 8. 20 岐阜中消防署芥見出張所救急業務開始
- 昭和49. 10. 18 岐阜市防火協会発足
- 昭和51. 3. 30 岐阜北消防署竣工式、所在地・岐阜市鷺山中洗1769の496
（耐火構造2階建一部3階建延1,071.75㎡）
- 昭和51. 4. 1 消防職員12人増員。総員336人
- 昭和51. 4. 1 消防本部総務課に企画教養係、警防課に救急係増設
指令センターを指令室に改名
- 昭和51. 5. 28 岐阜市婦人防火クラブ運営協議会発足
- 昭和51. 12. 25 岐阜北消防署長良出張所新設（消防業務開始、水槽付消防ポンプ自動車1台）
所在地・岐阜市長良263の1
（鉄骨造2階建延234.08㎡）
- 昭和52. 3. 28 41m級はしご付消防ポンプ自動車（日野KS341）1台購入、中消防署配置
- 昭和52. 4. 1 消防職員24人増員。総員360人
- 昭和52. 4. 1 消防本部の機構改革により警防課を防災課とし、救助救急課を新設、防災行政の一元化を図るため市総務部総務課が担当していた防災業務を防災課が引き継ぎ、救助救急課に専任救助隊員8人を配属発足する。
- 昭和52. 12. 27 救助工作車（日野KL505）1台購入、救助救急課に配置
- 昭和53. 4. 1 消防職員24人。定員384人
- 昭和53. 4. 1 救急医療情報収集装置を導入し、指令室に病院運用表示盤、制御装置、操作卓を設置。62医療機関に端末器68器を設置運用開始
- 昭和53. 7. 29 救急医療情報収集装置 端末7器増設
- 昭和53. 10. 13 市制90周年、自治体消防発足30周年記念事業
災害から市民を守る防災展開催（岐阜近鉄百貨店7階において18日まで）

- 昭和54. 4. 1 消防職員19人増員。定員403人
- 昭和54. 9. 1 起震車（消防車改造）製作、防災課に配置
- 昭和54. 10. 1 岐阜中消防署長森出張所を分署に昇格。水槽付消防ポンプ自動車1台増強配置
- 昭和54. 12. 27 岐阜市消防本部整備工場、岐阜中消防署長森分署竣工式
整備工場・鉄骨造平家建一部中2階延257.34㎡
長森分署・鉄骨造2階建延504.38㎡
- 昭和55. 4. 1 消防職員19人増員。定員422人
- 昭和55. 6. 1 岐阜市消防音楽隊が岐阜西ロータリークラブほかより楽器の寄贈を受け31人編成
で発足
- 昭和55. 9. 24 岐阜市少年消防クラブ運営協議会発足
- 昭和56. 2. 14 化学消防ポンプ自動車（日野K-FD172AA改）1台購入、穂積分署に配置
- 昭和57. 3. 28 岐阜北消防署黒野出張所、岐阜市北消防団黒野分団本部兼車庫竣工式
出張所・鉄骨造2階建延406.3㎡
所在地・岐阜市大字今川字神明63の1
- 昭和57. 4. 1 消防職員2人増員。定員424人
- 昭和57. 4. 1 岐阜北消防署黒野出張所救急業務開始
- 昭和57. 5. 1 岐阜市防災行政無線開局
- 昭和57. 9. 24 (財)日本損害保険協会から化学消防ポンプ自動車（いすゞK-SDR370改）
1台寄贈を受け、中消防署に配置
- 昭和57. 11. 30 41m級はしご付消防ポンプ自動車（日野K-FW274AA改）1台購入、長森分署
に配置
- 昭和58. 5. 28 岐阜市自主防災組織連絡協議会発足
- 昭和58. 6. 29 照明電源車（日野K-FF172AA改）1台購入、中消防署に配置
- 昭和58. 12. 1 岐阜県救急医療情報システムを運用開始し、岐阜市救急医療情報収集装置に接続
- 昭和59. 1. 13 化学消防ポンプ自動車（日野P-FD172BA改）1台購入、南消防署に配置
- 昭和59. 4. 1 消防職員7人増員。定員431人
- 昭和59. 10. 21 岐阜北消防署黒野分署発足式、消防職員29名配置
- 昭和60. 10. 14 聴覚障害者用ファクシミリ運用開始
- 昭和61. 2. 26 岐阜県防災行政無線（ぼうさいぎふしょうぼう）設置
- 昭和61. 2. 28 火災情報テレホンガイド運用開始
- 昭和61. 3. 29 岐阜市消防本部防災センター竣工式
- 昭和61. 3. 29 消防指令管制システム開通式
- 昭和61. 4. 1 消防職員9人採用（欠員）定員431人
- 昭和61. 4. 1 国際消防救助隊発足（正規隊員11人、予備隊員5人を登録）
- 昭和61. 5. 16 河川流域総合情報システム運用開始

- 昭和61. 12. 22 30m級はしご車「第一鎮号」(ニッサンP-AZ30D改)1台購入、消防本部に配置
- 昭和61. 12. 30 救助訓練塔竣工式
主塔 鉄骨造(一部鉄筋コンクリート)6階建
延15.87㎡、高さ18.75m(最高地上高19.85m)
補助塔 鉄骨造5階建、高さ13.25m(最高地上高14.45m)
- 昭和62. 4. 1 消防職員7人採用(欠員)定員431人
- 昭和62. 12. 8 救助工作車(日野P-ET175BL改)1台購入、救助救急課に配置
- 昭和63. 1. 21 起震車1台購入
- 昭和63. 4. 1 消防職員8人採用(欠員)定員431人
- 昭和63. 4. 1 岐阜北消防署に救助工作車を配置
- 昭和63. 9. 1 岐阜市制施行100年、自治体消防制度発足40周年記念事業 総意で築く安全都市
「'88防災フェア」開催(岐阜高島屋10階及びバラの広場において9月6日まで)
- 昭和63. 12. 1 岐阜市緊急通報システム運用開始
- 平成元. 3. 26 岐阜中消防署東分署・消防研修センター竣工式(芥見出張所移転改築)
分署庁舎・耐火構造2階建延859.26㎡
消防資機材集中管理庫・鉄骨造平家建42.70㎡
所在地・岐阜市芥見南山2丁目4番32号
- 平成元. 4. 1 消防職員9人採用(5人増員)定員436人
- 平成元. 4. 12 救急無線電話運用開始
- 平成元. 10. 31 岐阜中消防署穂積分署竣工式(増築部分)
分署庁舎・耐火構造2階建延720.532㎡
- 平成元. 12. 27 救助工作車(いすゞP-FTR12HAV改)1台購入、南消防署に配置。救助隊3隊となる。
- 平成2. 1. 20 岐阜南消防署車庫竣工式
鉄骨造2階建延244.10㎡
- 平成2. 2. 28 31mはしご車「ほづみ号」(ニッサンP-AZ30D改)1台購入、穂積分署に配置
- 平成2. 4. 1 消防職員6人採用(2人増員)定員438人
- 平成2. 4. 1 消防本部の機構改革により消防企画課を新設、3署に救助隊が発足したことにより
救助救急課と防災課を消防課に統合、指令室を指令課に改名する。
- 平成2. 7. 1 穂積町緊急通報システム運用開始
- 平成2. 12. 1 50mはしご車「第二鎮号」(日野MLE6-50)1台購入、中消防署に配置
- 平成3. 3. 31 岐阜北消防署島出張所竣工式(改築)
耐火構造2階建延518.26㎡(水槽付消防ポンプ自動車、救急車各1台増強)
- 平成3. 4. 1 消防職員3人採用。定員440人

平成	3.	4.	1	岐阜北消防署島出張所、岐阜南消防署市橋出張所救急業開始
平成	3.	10.	1	岐阜北消防署三輪出張所救急業務開始
平成	4.	3.	29	岐阜南消防署西分署竣工式（業務開始4月1日市橋・鶉岡出張所を統合） 耐火構造2階建延993.501㎡ 水槽付消防ポンプ車、消防ポンプ車、40mはしご付消防ポンプ自動車 救急車、広報車 所在地・岐阜市江添3丁目56番地の1
平成	4.	4.	1	消防職員9人採用。定員442人（欠員1人）
平成	4.	10.	6	（財）日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ車（三菱U-FK417FW改）1台 寄贈を受け、岐阜北消防署に配置
平成	5.	2.	1	水槽車10トン（日野U-FN2KLBA改）1台購入、黒野分署に配置
平成	5.	2.	26	高規格救急車（ベンツ）1台購入
平成	5.	3.	28	岐阜北消防署岩野田出張所竣工式（改築） 耐火構造2階建延541.98㎡ 水槽付消防ポンプ自動車、消防ポンプ自動車、救急車
平成	5.	3.	31	救急救命士業務開始式
平成	5.	4.	1	消防職員13人採用（8人増員）。定員450人
平成	5.	4.	1	高規格救急車を中消防署に配置、運用開始
平成	5.	4.	1	岩野田出張所救急業務開始
平成	6.	4.	1	消防職員5人採用。定員450人
平成	6.	11.	19	岐阜信用金庫から、高規格救急車2台（トヨタ・ニッサン）の寄贈を受け、岐阜 南消防署と岐阜北消防署に配置
平成	7.	3.	25	岐阜中消防署東南分署竣工式（業務開始4月1日） （岐阜中消防署白山出張所及び岐阜南消防署領下出張所を統合） 耐火構造2階建延べ1034.81㎡ 水槽付消防ポンプ自動車・消防ポンプ自動車・40mはしご付消防ポンプ自動車 ・救急車・査察車
平成	7.	3.	30	（財）救急振興財団から救急普及啓発広報車（トヨタ・U-HZB56V-ZRMNS）1台寄 贈を受け東南分署に配置
平成	7.	4.	1	消防職員4人採用。定員450人 初の女性消防吏員が誕生
平成	7.	6.	30	緊急消防援助隊発足
平成	7.	10.	6	（株）岐阜冠婚葬祭互助会高砂殿から広報査察車（ダイハツ）1台の寄贈を受け、 西分署に配置
平成	7.	12.	27	水槽車10t（日野KC-FN2KLCA）1台購入、東南分署に配置
平成	8.	1.	12	水槽車10t（日野KC-FN2KLCA）1台購入、西分署に配置
平成	8.	3.	28	支援車（日野KC-FT1JHBA）1台購入、消防本部に配置
平成	8.	4.	1	消防職員3人採用。定員450人

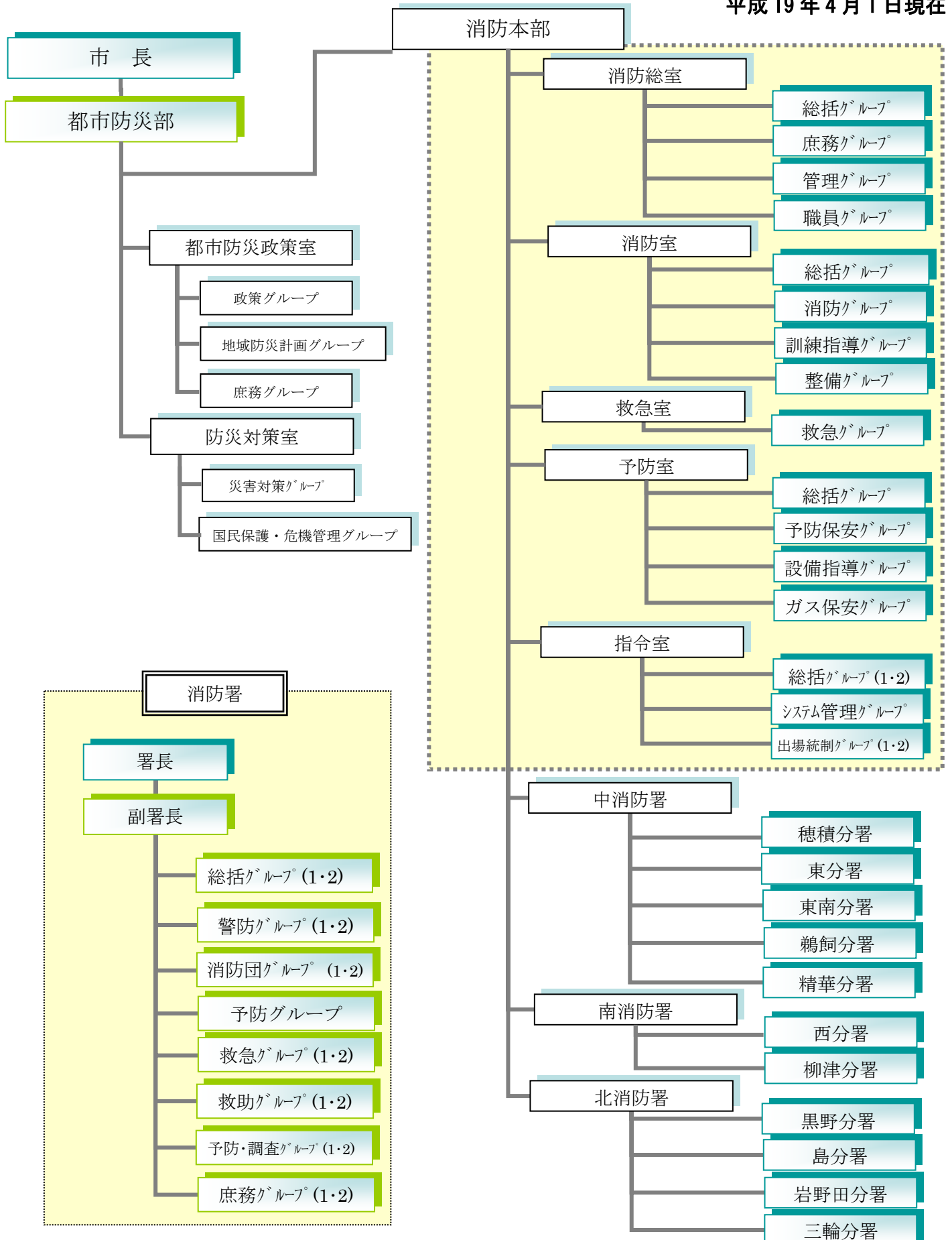
- 平成 8. 4. 15 尼崎市と災害時相互応援協定締結
- 平成 8. 9. 5 神戸市と災害時相互応援協定締結
- 平成 8. 10. 1 岐阜市消防本部消防職員委員会発足
- 平成 8. 10. 5 「'96防災トークINぎふ」開催（長良川国際会議場）
- 平成 8. 10. 24 中核市（11市）と災害時相互応援に関する協定締結
- 平成 8. 12. 11 藤沢市と災害時相互応援協定締結
- 平成 9. 1. 17 奈良市と災害時相互応援協定締結
- 平成 9. 3. 24 東海石油㈱から広報査察車（ダイハツ）1台の寄贈を受け、予防課に配置
- 平成 9. 4. 1 岐阜市の防災業務の一元化を図るため、市に総務部防災対策課を設置
- 平成 9. 4. 1 羽島郡消防事務組合消防本部と人事交流を開始
- 平成 9. 4. 1 消防職員4人採用。定員450人
- 平成 9. 4. 1 岐阜市消防協力隊の災害時応急活動に関する協定締結
- 平成 9. 10. 29 ㈱十六銀行から防災災害対策車（トヨタ・メガクルーザー）1台の寄贈を受け、中消防署に配置
- 平成 9. 12. 22 中核市（16市）と災害時相互応援に関する協定締結
- 平成10. 3. 7 岐阜市消防本部消防庁長官表彰竿頭受賞
- 平成10. 4. 1 消防職員6人採用。定員450人
- 平成10. 6. 24 中核市（20市）と災害時相互応援に関する協定締結
- 平成10. 10. 30 携帯電話等からの119番受信を岐阜地区の代表消防本部として開始（分散受信方式）
- 平成11. 4. 1 消防職員7人採用。定員450人
- 平成11. 4. 1 消防本部の機構改革により、消防課と救急救助課を消防課に統合
- 平成11. 11. 30 岐阜ゾンタククラブから救急自動車（トヨタ）1台の寄贈を受け、岩野田出張所に配置
- 平成12. 2. 2 15m水槽付はしご消防ポンプ自動車（日野KK-GDIJGPA型）1台購入、東分署に配置
- 平成12. 4. 1 山県消防組合消防本部と人事交流を開始
- 平成12. 12. 24 岐阜市消防本部・中消防署合同庁舎竣工式
- 平成13. 3. 15 消防総合システム完成式
- 平成13. 4. 1 消防職員8人採用。定員450人
- 平成13. 7. 27 中核市（27市）と災害時相互応援に関する協定締結
- 平成13. 12. 17 高規格救急車1台購入、東南分署に配置、運用開始
- 平成14. 3. 12 40m災害対応特殊はしご付消防自動車（日産FJ552LN改）1台購入、南消防署に配置
- 平成14. 3. 29 （社）岐阜市弘済会から、指揮車（日産キャラバン）2台の寄贈を受け、南消防署、北消防署に配置
- 平成14. 4. 1 消防職員9人採用、定員450人

- 平成14. 12. 3 災害対応特殊水槽付ポンプ車（日野 KK-GXIJGDA 改）1台購入、南消防署に配置
- 平成15. 2. 20 林野火災用特殊消防ポンプ車（三菱 KK-FL63HGX）1台購入、北消防署に配置
- 平成15. 4. 1 消防職員6人採用、定員450人
- 平成15. 4. 1 市の機構改革により市に都市防災部を設置。消防本部に救急室を増設
- 平成15. 5. 1 瑞穂市（旧本巣郡穂積町の全域）の消防事務の委託を開始
- 平成15. 10. 10 高規格救急車1台、西分署に配置、運用開始
- 平成15. 11. 12 災害対応特殊水槽付消防ポンプ車（三菱 KK-FK61HE 改）1台購入、西分署に配置
- 平成16. 3. 26 消防用高所監視カメラ完成式
- 平成16. 4. 1 消防職員7人採用、定員446人
- 平成16. 5. 10 消防隊による救急活動支援（PA連携）運用開始
- 平成16. 5. 19 岐阜市娯楽遊技業振興協同組合から高規格救急車（トヨタ）1台の寄贈を受け、黒野分署に配置、運用開始
- 平成16. 5. 24 アジア原紙（株）から広報車（日産バネット）1台の寄贈を受け、中消防署に配置
- 平成16. 12. 1 気管挿管救急救命士誕生
- 平成16. 12. 12 岐阜北消防署三輪出張所竣工式
 （岐阜市北東部コミュニティセンター1階に併設）
 鉄筋コンクリート造2階建て延べ2766.21㎡の内421.60㎡
 水槽付消防ポンプ車1台・救急車1台
 所在地 岐阜市福富迎田6番1号
- 平成17. 3. 18 災害対応特殊救助工作車（日野 PB-FT8JHFL）1台購入、中署に配置
- 平成17. 3. 27 岐阜中消防署鶴飼分署竣工式
 （岐阜中消防署長森出張所及び岐阜北消防署長良出張所を統合）
 鉄筋コンクリート造2階建て延べ549.07㎡
 所在地 岐阜市日野西2丁目1番9号
 水槽付ポンプ車1台・消防ポンプ車1台・救急車1台
- 平成17. 4. 1 消防職員20人採用、定員446人
- 平成17. 4. 1 高規格救急車1台、島出張所に配置、運用開始
- 平成17. 11. 11 災害対応特殊消防ポンプ自動車（日野 PD-XZU378M）1台購入、中署に配置
- 平成18. 1. 1 岐阜市と羽島郡柳津町が合併
 合併により職員19人増、定員465人
 岐阜南消防署柳津分署運用開始
 鉄骨造2階建延309.85㎡
 水槽付消防ポンプ車1台・救急車1台
 所在地 岐阜市柳津町宮東1丁目1
- 平成18. 1. 12 携帯電話等からの119番受信を、代表消防本部受信方式から直接受信方式へ移行
- 平成18. 3. 28 薬剤投与救急救命士誕生
- 平成18. 4. 1 消防職員10人採用、定員465人

- 平成18. 1 1. 2 1 災害対応特殊高規格救急車（ニッサン TC-FPWGE50）1台購入、精華分署配置予定
- 平成19. 2. 2 1 災害対応特殊救助工作車（日野 ADG-FT8JHWL）1台購入、南署に配置
- 平成19. 3. 7 岐阜中消防署穂積分署に救助工作車1台（日野 ADG-GX7JGW）購入
- 平成19. 3. 2 5 岐阜中消防署精華分署竣工式
(岐阜中消防署木之本出張所及び岐阜中消防署森屋出張所を統合)
鉄筋コンクリート造2階建て延べ587.88㎡
所在地 岐阜市西荘4丁目6-40
水槽付消防ポンプ車1台・消防ポンプ車1台・高規格救急車1台
- 平成19. 4. 1 消防職員11人採用、定員465人
岐阜北消防署三輪分署の職員を6名増員し、16名とする。
岐阜中消防署穂積分署に救助隊配置

岐阜市消防本部の組織

平成 19 年 4 月 1 日現在



岐阜市消防本部各消防署の管轄区域と本署・分署の配置



■ : 岐阜市
■ : 事務受託区域
(瑞穂市の旧穂積町区域)

■ : 岐市中消防署の管轄区域 ■ : 岐阜南消防署の管轄区域 ■ : 岐阜北消防署の管轄区域

概要 1-5

消防庁舎の現況

平成19年4月1日現在

区分	所在地	建物構造	敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)	建築年月日
消防本部 中消防署	岐阜市美江寺町 2-9	耐火造	2,515.70	建 1,145.09 延 4,920.11	H12.12.15
防災センター				建 364.98 延 1,156.13	S61.03.29
穂積分署	瑞穂市別府 1295 (旧本巣郡穂積町別府)	耐火造	774.80	建 383.11 延 720.53	S49.07.27
東分署 消防研修センター	岐阜市芥見南山 2-4-32	耐火造	2,305.00	建 603.99 延 859.26	H元.03.26
東南分署	岐阜市北一色 4-10-16	耐火造	2,371.00	建 614.34 延 1,034.81	H07.03.25
鵜飼分署	岐阜市日野西 2丁目 1-9	耐火造	691.16	建 374.25 延 549.07	H17.03.27
精華分署	岐阜市西荘 4-6-40	耐火造	898.57	建 423.70 延 587.88	H19.03.25
消防本部 整備工場	岐阜市琴塚 2-9-7	準耐造	971.57	建 566.43 延 757.22	S54.12.27
南消防署	岐阜市茜部大野 1-12	耐火造	2,141.89	建 493.25 延 840.85	S44.03.29
南消防署車庫		準耐造		建 174.05 延 244.10	H02.01.20
西分署	岐阜市江添 3-8-18	耐火造	1,722.01	建 566.17 延 993.50	H04.03.28
柳津分署	岐阜市柳津町宮東 1-1	鉄骨造	877.15	建 223.03 延 309.85	S45.02.18
北消防署	岐阜市鷺山 1769-496	耐火造	2,958.99	建 669.75 延 1,071.75	S51.03.30
黒野分署	岐阜市今川字神明 63-1	準耐造	1,338.34	建 285.56 延 445.41	S57.03.28
島分署	岐阜市旦島 5-11-11	耐火造	544.55	建 279.88 延 518.26	H03.03.31
岩野田分署	岐阜市岩崎 2-12-9	耐火造	757.59	建 303.31 延 541.98	H05.03.23
三輪分署	岐阜市福富迎田 6-1	耐火造	北東部 コミセン併設	建 421.60 延 421.60	H16.12.12

消 防 本 部 分 掌 事 務

消 防 総 室	消 防 室
<ol style="list-style-type: none"> 1 儀式及び行事に関する事。 2 表彰に関する事。 3 公印に関する事。 4 例規に関する事。 5 文書の收受及び発送に関する事。 6 文書の管理及び指導に関する事。 7 公文書の公開及び個人情報保護に関する事。 8 消防団事務に関する事。 9 消防相互応援協定等に関する事。 10 職員の配置に関する事。 11 職員の任免、分限及び懲戒に関する事。 12 職員の勤務時間その他勤務条件に関する事。 13 職員の労務、研修及び給与に関する事。 14 職員の被服等貸与品の支給に関する事。 15 職員の福利厚生及び安全管理に関する事。 16 予算及び決算に関する事。 17 財産及び庁舎の管理に関する事。 18 組織に関する事。 19 消防行政の企画及び調査研究に関する事。 20 消防力の整備計画に関する事。 21 事務改善その他業務能率に関する事。 22 消防広報及び広聴に関する事。 23 消防統計に関する事。 24 消防音楽隊に関する事。 25 他室の所掌に属しない事務に関する事。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 消防計画に関する事。 2 火災その他の災害の警戒及び防ぎよに関する事。 3 消防訓練の計画立案及び研究に関する事。 4 消防水利及び街頭消火器に関する事。 5 安全運転管理に関する事。 6 校区自主防災組織の指導に関する事。 7 消防資器材の管理、整備、改善及び研究に関する事。 8 救助対策、活動及び統計に関する事。 9 消防全般に関する各種訓練の指導に関する事。 10 国際消防救助隊に関する事。 11 その他消防防災に関する事。
	<h3 style="text-align: center;">救 急 室</h3> <ol style="list-style-type: none"> 1 救急対策、活動及び統計に関する事。 2 救急技術の指導に関する事。 3 救急医療情報収集装置に関する事。 4 その他救急に関する事。

<p style="text-align: center;">予 防 室</p>	<p style="text-align: center;">消 防 署</p>
<p style="text-align: center;">指 令 室</p>	
<ol style="list-style-type: none"> 1 火災予防思想の普及啓発に関する事。 2 消防対象物の立入検査の計画立案及び指導に関する事。 3 防火管理に関する事。 4 火災統計に関する事。 5 女性防火クラブ及び少年消防クラブの育成指導に関する事。 6 建築確認の同意に関する事。 7 消防用設備等の設置指導に関する事。 8 危険物規制に関する事。 9 危険物災害の調査に関する事。 10 火薬類、ガス事業者、高圧ガス及び液化石油ガスに関する事。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 公印に関する事。 2 文書の收受、発送及び保存に関する事。 3 研修及び服務に関する事。 4 職員の配置に関する事。 5 福利厚生及び安全衛生に関する事。 6 庁舎及び備品の管理に関する事。 7 消防用施設等の維持管理に関する事。 8 消防機械器具の保守管理及び整備に関する事。 9 火災その他の災害の警戒及び防ぎよに関する事。 10 消防水利の計画に関する事。 11 警防計画に関する事。 12 消防訓練に関する事。 13 自主防災組織の指導に関する事。 14 消防警備に関する事。 15 火災の報告及び統計に関する事。 16 火災調査に関する事。 17 女性防火クラブ及び少年消防クラブの育成指導に関する事。 18 消防団員の教育訓練に関する事。 19 消防団員の表彰に関する事。 20 火災予防思想の普及啓発に関する事。 21 消防対象物の立入検査及び指導に関する事。 22 消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。 23 防火対象物の違反処理に関する事。 24 救急救助活動に関する事。 25 救急救助訓練に関する事。 26 救急救助資機材の維持管理に関する事。 27 救急救助統計に関する事。 28 救急啓発に関する事。
<ol style="list-style-type: none"> 1 災害通報の受信に関する事。 2 出場指令に関する事。 3 災害時の情報収集に関する事。 4 消防通信に関する事。 5 防災行政無線の運用に関する事。 6 消防通信施設の管理に関する事。 7 火災警報に関する事。 8 通信及び気象の統計に関する事。 9 気象情報の通報に関する事。 10 救急医療情報の案内に関する事。 11 緊急通報システムの運用に関する事。 	

概要1-7

消 防 車 両 一 覧 表

(消防本部)

平成19年4月1日現在

所属名	車両名	登録番号	メーカー	登録年月日	ポンプ	備考
消防総室	監察指令車	岐阜 501 み 19-17	トヨタ	H18.3.1		
	連絡車	岐阜 300 む 98-81	マツダ	H16.6.30		
	楽器搬送車	岐阜 88 る 84-20	トヨタ	H7.2.16		贈
消防室	整備工作車	岐阜 800 さ 24-18	三菱	H12.1.19		
	起震車	岐阜 88 る 27	三菱	S63.1.20		
	支援車	岐阜 88 ろ 556	ヒノ	H8.3.22		
	防災指揮車	岐阜 800 す 54-66	ニッサン	H17.11.28		
救急室	査察車	岐阜 80 あ 16-27	ダイハツ	H15.6.18		
予防室	査察車	岐阜 80 あ 933	ダイハツ	H9.3.21		贈
	査察車	岐阜 80 あ 16-28	ダイハツ	H15.6.18		

(中消防署)

所属名	車両名	登録番号	メーカー	登録年月日	ポンプ	備考
中消防署	指揮車	岐阜 88 ろ 42-12	トヨタ	H9. 9. 29		贈
	水槽付ポンプ車	岐阜 88 る 32-62	ヒノ	H2. 11. 21	A2	非常用、1,500ℓ
	ポンプ車	岐阜 800 す 53-75	ヒノ	H17. 11. 11	A2	
	化学車	岐阜 800 は 213	三菱	H13. 1. 15	A2	泡500ℓ
	救助工作車	岐阜 800 は 989	ヒノ	H17. 3. 18		
	梯子車	岐阜 88 ひ 835	ヒノ	H2. 11. 21		50m
	救急車	岐阜 800 さ 93-23	トヨタ	H14. 12. 5		高規格
	救急車	岐阜 88 る 94-64	トヨタ	H7. 9. 20		非常用
	査察車	岐阜 80 あ 16-29	ダイハツ	H15. 6. 18		
	査察車	岐阜 80 あ 11-90	三菱	H11. 12. 24		
	査察車	岐阜 80 あ 13-51	ダイハツ	H13. 3. 19		
	資機材搬送車	岐阜 88 る 15-89	ヒノ	H1. 7. 3		
	広報車	岐阜 800 す 22-79	ニッサン	H16. 5. 7		贈
穂積分署	水槽付ポンプ車	岐阜 800 さ 51-80	ヒノ	H13. 2. 9	A2	1,500ℓ
	ポンプ車	岐阜 800 す 75-72	ヒノ	H18. 11. 30	A2	
	化学車	岐阜 88 ろ 78-64	三菱	H10. 12. 14	A2	泡700ℓ
	救助工作車	岐阜 800 は 13-61	ヒノ	H19. 3. 7		
	梯子車	岐阜 88 ひ 609	ニッサン	H2. 2. 19		31m
	救急車	岐阜 88 ろ 39-80	トヨタ	H9. 8. 29		
	査察車	岐阜 80 あ 12-56	三菱	H12. 7. 11		
	広報車	岐阜 88 ん 29-62	ニッサン	H6. 12. 27		贈
東分署	水槽付ポンプ車	岐阜 800 は 13-12	ヒノ	H18. 12. 5	A2	1,500ℓ
	ポンプ車	岐阜 88 る 44-56	三菱	H3. 10. 22	A2	
	梯子車	岐阜 800 は 84	ヒノ	H12. 2. 2	A2	15m、900ℓ
	救急車	岐阜 800 す 76-81	ニッサン	H18. 12. 18		高規格
東南分署	水槽付ポンプ車	岐阜 88 ろ 43-66	ヒノ	H9. 10. 22	A2	1,500ℓ
	ポンプ車	岐阜 800 す 56-24	ヒノ	H17. 12. 20	A2	
	水槽車	岐阜 88 ひ 17-55	ヒノ	H7. 12. 27		10,000ℓ
	救急車	岐阜 800 さ 72-39	ニッサン	H13. 12. 12		高規格
	救急車	岐阜 88 ろ 12-84	トヨタ	H8. 7. 25		非常用
鵜飼分署	水槽付ポンプ車	岐阜 88 ろ 79-28	三菱	H10. 12. 18	A2	1,500ℓ
	ポンプ車	岐阜 800 す 38-58	ヒノ	H17. 2. 25	A2	
	救急車	岐阜 88 ろ 73-01	トヨタ	H10. 10. 12		
精華分署	水槽付ポンプ車	岐阜 800 さ 18-14	三菱	H11. 11. 5	A2	1,500ℓ
	ポンプ車	岐阜 800 さ 94-26	ヒノ	H14. 12. 20	A2	
	救急車	岐阜 800 す 76-80	ニッサン	H18. 12. 18		高規格

(南消防署)

所属名	車両名	登録番号	メーカー	登録年月日	ポンプ	備考
南消防署	指揮車	岐阜 831 す 119	ニッサン	H14. 3. 28		贈
	水槽付ポンプ車	岐阜 800 は 525	ヒノ	H14. 12. 3	A2	1,500ℓ
	ポンプ車	岐阜 800 す 11-53	ヒノ	H15. 10. 30	A2	
	ポンプ車	岐阜 88 る 20-97	イスゞ	H1. 12. 6	A2	非常用
	救助工作車	岐阜 800 は 13-38	ヒノ	H19. 2. 13		
	梯子車	岐阜 800 は 375	ニッサン	H14. 3. 12		31m
	救急車	岐阜 800 す 40-07	ニッサン	H17. 3. 22		高規格
	連絡車	岐阜 400 す 38-81	トヨタ	H12. 10. 17		贈
	査察車	岐阜 880 あ 112	三菱ゞシ	H17. 9. 9		
	査察車	岐阜 80 あ 811	ダイハツ	H7. 10. 5		贈
	人員輸送車	岐阜 800 す 787	三菱ゞシ	H15. 8. 29		
西分署	水槽付ポンプ車	岐阜 800 す 12-35	三菱ゞシ	H15. 11. 12	A2	1,500ℓ
	ポンプ車	岐阜 800 す 11-52	ヒノ	H15. 10. 30	A2	
	水槽車	岐阜 88 ひ 17-62	ヒノ	H8. 1. 12		10,000ℓ
	救急車	岐阜 800 す 10-07	トヨタ	H15. 10. 8		高規格
柳津分署	水槽付ポンプ車	岐阜 88 る 65-73	ヒノ	H5. 10. 11	A2	2,000ℓ
	救急車	岐阜 830 ひ 119	トヨタ	H12. 8. 20		
	査察車	岐阜 880 あ 155	三菱ゞシ	H17. 12. 9		

(北消防署)

所属名	車両名	登録番号	メーカー	登録年月日	ポンプ	備考
北消防署	指揮車	岐阜 831 さ 119	ニッサン	H14. 3. 28		贈
	水槽付ポンプ車	岐阜 88 る 54-34	三菱	H4. 9. 24	A2	贈、1,700ℓ
	ポンプ車	岐阜 800 は 562	三菱	H15. 2. 20	A2	山林火災用
	ポンプ車	岐阜 800 す 11-55	イスゞ	H15. 10. 30	A2	
	救助工作車	岐阜 88 ひ 11-38	ヒノ	H4. 3. 12		
	梯子車	岐 88 は 38-05	ニッサン	S61. 12. 10		30m
	救急車	岐阜 800 す 56-53	トヨタ	H17. 12. 26		高規格
	連絡車	岐阜 400 す 70-87	マツダ	H13. 2. 20		
	査察車	岐阜 880 あ 111	三菱	H17. 9. 9		
	査察車	岐阜 80 あ 14-89	ダイハツ	H14. 8. 1		
	資機材輸送車	岐阜 800 さ 63-84	イスゞ	H13. 7. 31		
黒野分署	水槽付ポンプ車	岐阜 800 さ 72-08	ヒノ	H13. 12. 7	A2	1,500ℓ
	ポンプ車	岐阜 800 さ 95-91	イスゞ	H15. 1. 30	A2	
	水槽車	岐阜 88 ひ 12-78	ヒノ	H5. 1. 25		10,000ℓ
	救急車	岐阜 800 す 22-88	トヨタ	H16. 5. 11		贈、高規格
島分署	水槽付ポンプ車	岐阜 88 る 44-57	ヒノ	H3. 10. 22	A2	1,500ℓ
	ポンプ車	岐阜 800 さ 94-25	イスゞ	H14. 12. 20	A2	
	救急車	岐阜 800 す 53-90	ニッサン	H17. 11. 15		高規格
岩野田分署	水槽付ポンプ車	岐阜 800 す 14-77	ヒノ	H15. 12. 17	A2	1,500ℓ
	ポンプ車	岐阜 800 す 57-64	ヒノ	H18. 1. 20	A2	
	救急車	岐阜 800 さ 19-88	トヨタ	H11. 11. 24		贈
三輪分署	水槽付ポンプ車	岐阜 800 さ 94-15	ヒノ	H14. 12. 19	A2	1,500ℓ
	救急車	岐阜 88 ろ 39-79	トヨタ	H9. 8. 29		

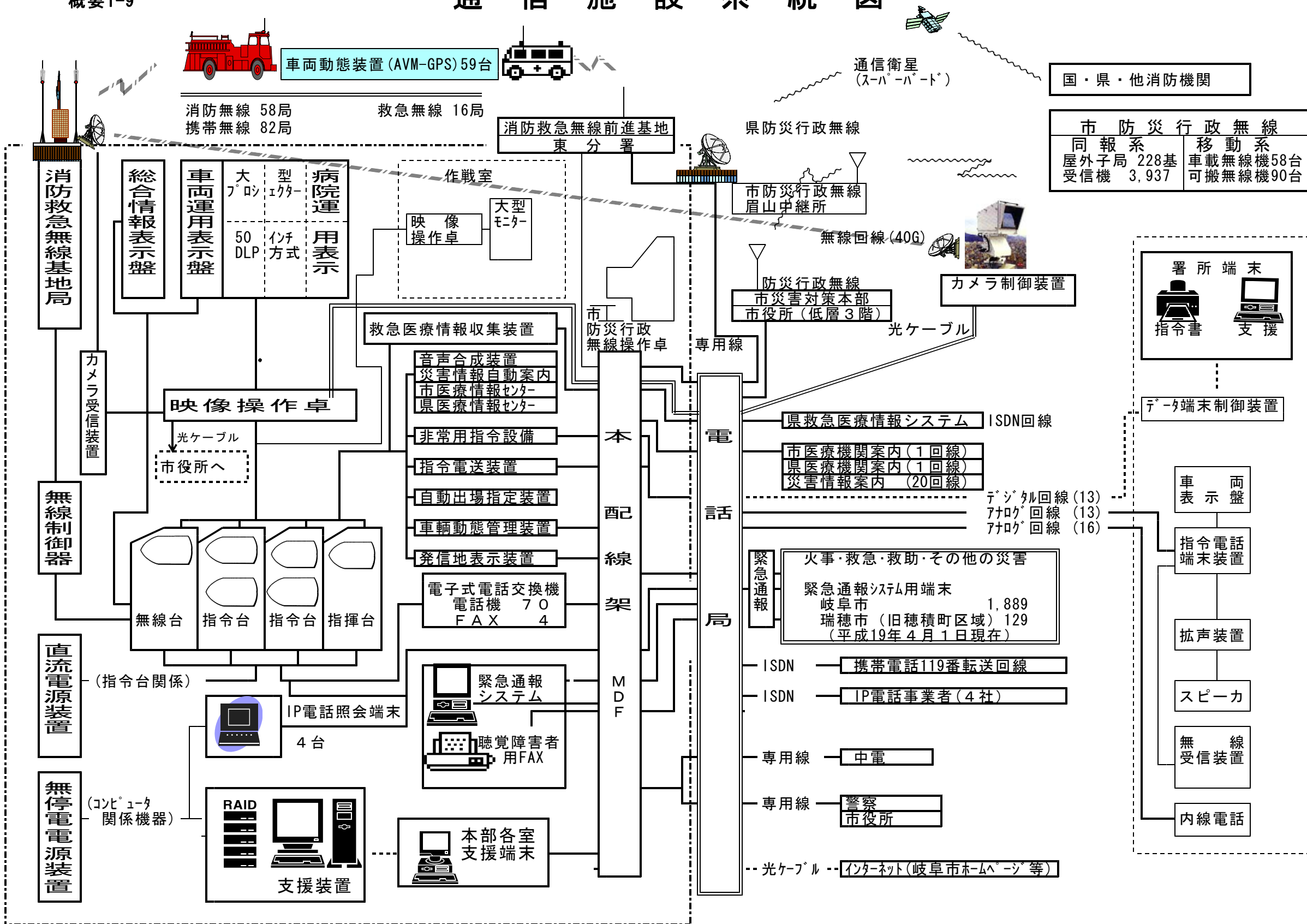
概要 1-8

消防緊急通信指令施設概要

装置の名称	装置の機能
指令装置	119番等からの災害・救急通報を受けつけ、各署所に対する指令、一斉指令、救急車及び消防車に対する無線連絡、救急病院及び関係機関への連絡を行う。 この装置には、指令台4台、指揮台1台、署所端末装置、制御装置、録音装置、表示板等が含まれる。
指揮台	指令台としての機能の他に、指令台を指揮監督する。
無線統制台	消防無線、救急無線をすべて収容し、無線交信を統制する。
自動出動指定装置	119番通報受付から事案終了までの災害情報を自動処理するもので、指令台、地図検索装置、署所端末装置等と連携し、指令管制業務の中核として稼動する。
発信地表示装置	NTTセンターのコンピューターを利用して、身体の不自由な人やお年寄り、外国人からの119番通報で住所や氏名が不明の時、通報した電話の設置場所、所有者などの情報を検索し、ディスプレイに表示する。
指令電送装置	指令室に設置する指令電送送信装置と各署所に設置する指令電送出力装置から構成され、NTT専用回線を介して文書指令を行う。
地図等検索装置	災害場所の把握及び現場への支援情報を行うことを目的とするもので、指令台及び発信地表示装置と連携し、災害点の地図等を容易かつ迅速に検索する。
気象情報収集装置	気象観測器から風向・風速・湿度・気温・雨量・気圧の6項目を記録すると共に、気象情報表示盤に表示する。
災害状況案内装置	加入電話による市民からの災害等の問い合わせに対して、自動的に応答し、災害状況などの案内を行う。
車両動態管理装置 (AVM)	車両のAVM端末装置から動態状況を登録することにより、AVM通信制御装置で検出し、最新の動態状況を把握、車両運用表示盤に表示する。
車両位置管理装置 (GPS)	車両の現在位置を複数の衛星で自動把握し(GPS方式)、災害地点を中心に一番近い出動可能な車両から、車両別毎に適切な出動部隊編成を行う。
音声合成装置	自動出動指定装置と連動し、指令内容の読み上げ、災害情報テレホンガイド等への音源供給を行う。

装置の名称	装置の機能
消防高所監視施設	NTTドコモ東海岐阜ビルに高感度、高倍率のカメラを設置し、半径10kmの範囲を消防本部で受信する。119番火災受付時に連動し災害現場の映像状況を消防本部・中消防署合同庁舎と市役所へ映像を配信しモニターに表示する。
IP電話照会端末	インターネット技術を利用したIP電話会社の119番接続で通報場所を照会できる各社端末機を4台（ソフトバンク・KDDI・NTTコミュニケーションズ・中部テレコミュニケーション）を指令室に設置している。

通信施設系統図



概要 1-10

年度別主要事業

区分		平成16年度	平成17年度	平成18年度
常備	機動力整備	消防ポンプ自動車 1台	消防ポンプ自動車 3台	水槽付消防ポンプ自動車 1台
		救助工作車 1台	高規格救急車 2台	消防ポンプ自動車 1台
		高規格救急車 1台	防災指令車 1台	救助工作車 2台
		広報車 1台	査察車 2台	高規格救急車 2台
	消防防災	街頭消火器 809本	耐震性貯水槽 1基 可搬式小型動力ポンプ 1式 街頭消火器 788本	街頭消火器 830本
常備	救急医療対策	自動体外式除細動器 1式	自動体外式除細動器 3式	
		自動体外式除細動器トレーナー 1式	自動体外式除細動器トレーナー 2式	
	水利整備	耐震性貯水槽 1基	耐震性貯水槽 1基	耐震性貯水槽 1基
		防火水槽 40 m ³ 5基	防火水槽 40 m ³ 2基	防火水槽 40 m ³ 1基
		特殊井戸 4基 可搬式小型動力ポンプ 1式	可搬式小型動力ポンプ 1式	可搬式小型動力ポンプ 2式
施設整備	岐阜北消防署三輪出張所建設 岐阜中消防署鵜飼分署建設	(仮) 岐阜中消防署精華分署建設 用地造成工事・実施設計	岐阜中消防署精華分署建設	
非常備	機動力整備	消防ポンプ自動車 1台 全自動小型動力ポンプ付消防車 1台	全自動小型動力ポンプ付消防車 2台 小型動力ポンプ付積載車 1台	全自動小型動力ポンプ付消防車 2台 小型動力ポンプ付積載車 1台
	施設整備			岐阜市中消防団明徳分団本部建設

岐阜市消防音楽隊は、昭和55年6月に結成し、消防広報として消防の諸行事、式典を始め、市主催行事等に出演をしています。また、演奏活動を通じ広く市民と接することにより、消防の認識を深め火災予防の推進に努めています。

1 編 成 (平成19年4月1日現在)

隊長	楽長	副隊長	副楽長	隊員	合計
1人	1人	2人	3人	20人	27人

2 活動状況 (平成18年度)

区分	消防関係 行事・式典	式典等	イベント演奏 ・ミニコンサート	パレード 演奏	合計
演奏回数	3回	4回	3回	2回	12回



H19年1月 消防出初式における演奏

概要 1-12

応 援 協 定 等

市町村の消防責任は、原則として当該市町村の区域内です。しかし、災害は市町村の境界付近や高速道路などで発生したり、数市町村にわたって発生したり、あるいは、一市町村の区域内にとどまる災害でも大規模なものや特殊な態様のものが発生したりします。そのため消防力を相互に補完し合い、災害の拡大防止、被害の軽減を図る必要があります。

また、関係機関とも密接な連携体制を整備していかなければなりません。

1 消防相互応援協定

消防組織法（昭和22年法律第226号）第39条の規定に基づき、本市では下記のとおり隣接する市町村・消防機関と消防相互応援協定を締結しています。この協定により、本市境界付近に発生した災害に対し消防隊、救急隊を派遣しています。

締結年月日	締 結 市 町 村
S 4 3 . 3 . 2 2	各務原市、関市、羽島市、笠松町、高富町、北方町、穂積町（S 4 7 . 4 . 1 消防事務受託）、各務原市消防本部、羽島市消防本部
S 4 3 . 5 . 1	柳津町、岐南町
S 4 4 . 2 . 2 7	羽島郡消防事務組合消防本部
S 4 4 . 1 2 . 1	本巣町
S 4 5 . 8 . 6	伊自良村
S 4 5 . 1 1 . 1	本巣消防事務組合消防本部
S 4 7 . 1 0 . 1 6	大垣消防組合消防本部
S 4 9 . 2 . 1	中濃消防組合消防本部
S 4 9 . 3 . 2 2	武芸川町
S 5 6 . 7 . 1 0	山県消防組合消防本部
S 5 6 . 7 . 2 0	墨俣町
H 3 . 6 . 1 0	糸貫町
H 1 5 . 4 . 2 2	山県市
H 1 5 . 8 . 2 0	本巣消防事務組合消防本部

2 岐阜県内の高速道路における消防相互応援協定（昭和62年5月1日締結）

消防組織法の規定に基づき、東海北陸自動車道において発生した災害に対し、消防業務を円滑迅速に遂行するため、県内の4市1町2消防組合が消防に係る相互応援について協定しています。

3 岐阜県広域消防相互応援協定（平成3年3月11日締結）

消防組織法の規定に基づき、県内において大規模災害等が発生した場合、広域的な消防力の応援により災害の被害を最小限にするため県内の市町村、消防の一部事務組合及び消防を含む一部事務組合と消防相互応援協定を締結しています。

4 救急業務相互協定（昭和38年10月1日締結）

災害発生時、救急救助活動を円滑に処理するため、日本赤十字社岐阜県支部と協定を締結し、救急救助活動体制の連携を密にしています。

5 航空事故に伴う災害発生時の連絡調整に関する協定（昭和54年3月27日締結）

本市内に発生した自衛隊航空機による航空事故及び同事故に伴う災害が発生した場合、事故現場周辺住民の被災者及び事故航空機搭乗者の救出、救急医療並びに消火等の諸活動を的確、迅速に実施するための連絡調整体制を整備しています。

6 ガス爆発等防止対策に関する覚書（昭和55年9月5日締結）

ガス漏れ事故が発生した場合、関係機関が相互に協力してガス爆発事故等を未然に防止し、その被害を最小限におさえるため、下記機関と覚書を締結しています。その中で予防対策、連絡体制、出場体制、現場本部の設置及び初動時における各機関の行動等の申し合わせをし、消防活動体制の連携を密にしています。

岐阜中・南・北警察署、東邦ガス株式会社、岐阜県プロパンガス協会岐阜支部、中部電力株式会社岐阜営業所

7 鉄道災害時における安全対策に関する覚書（平成16年11月11日締結）

鉄道災害が発生した場合において、消防活動中の二次災害を防止し、安全管理体制の確保と公共交通機関の早期運転再開を図るため、岐阜県消防長会(会長 岐阜市消防長)と下記の鉄道事業者との間に、相互連絡・協力体制を定めた覚書を締結しています。

東海旅客鉄道株式会社・日本貨物鉄道株式会社東海支社・名古屋鉄道株式会社・近畿日本鉄道株式会社ほか岐阜県内で運行している鉄道の事業者

1. [消防団の沿革](#)
2. [消防団の組織](#)
3. [消防団の配置図](#)



岐阜市消防出初式

概要2-1

消 防 団 の 沿 革

- 昭和22. 4. 30 消防団令公布される。
- 昭和22. 10. 7 警防団を解散、同時に消防団として発足し、定員2,020人に減員
- 昭和23. 11. 3 岐阜消防団を解散、各校下の分団を昇格し消防団とする。20団、2,020人。従来の常備消防補助員は常備を補佐する特別消防隊となる。
- 昭和24. 8. 1 岩野田村合併、21消防団となる。
- 昭和25. 4. 1 消防団の精鋭化を図り、定員1,300人に減員
- 昭和25. 8. 1 黒野、方県、茜部、鶉、西郷、七郷、市橋の7か村及び12月に岩村が合併、29消防団となり、定員1,935人
- 昭和27. 5. 13 第1回岐阜県消防操法大会、金公園にて開催
- 昭和28. 4. 1 消防団の機械化と精鋭化を図り、定員1,613人に減員
- 昭和30. 2. 11 鏡島、厚見村合併、31消防団となり、定員1,713人
- 昭和32. 4. 29 第6回岐阜県消防操法大会、県営グラウンドにて開催
- 昭和33. 4. 1 日置江、芥見村合併、33消防団となり、定員1,808人
- 昭和34. 4. 1 合渡村合併、34消防団となり、定員1,848人
- 昭和34. 8. 1 再度消防団の精鋭化を図り、定員1,245人に減員
- 昭和35. 4. 29 第9回岐阜県消防操法大会、県営グラウンドにて開催
- 昭和36. 4. 1 三輪村合併、35消防団となり、定員1,354人
- 昭和38. 4. 1 網代村合併、36消防団となり、定員1,399人
- 昭和41. 4. 1 消防団員定員1,359人
- 昭和42. 4. 1 常備を補佐していた特別消防隊が特設消防団と格付けされ37消防団となり、定員1,350人
- 昭和44. 1. 1 消防団員定員1,100人
- 昭和49. 4. 1 消防団消防機械の所有権を移転
- 昭和50. 4. 4 厚見消防団本部竣工式（鉄骨造2階建延68.5㎡）
- 昭和50. 4. 12 七郷消防団本部竣工式（鉄骨造2階建延63.0㎡）
- 昭和50. 12. 4 合渡消防団本部竣工式（鉄骨造平屋建延63.0㎡）
- 昭和50. 12. 23 三輪消防団本部竣工式（鉄骨造2階建延72.0㎡）
- 昭和51. 3. 20 三里消防団本部竣工式（1,592㎡の内88㎡）
- 昭和51. 12. 12 岩、西郷消防団本部竣工式（鉄骨木造併用平屋建63.0㎡）
- 昭和51. 12. 19 長森南消防団本部竣工式（鉄骨木造併用平屋建63.0㎡）
- 昭和51. 12. 25 長良消防団本部竣工式（北消防署長良出張所に併設）
- 昭和52. 4. 1 消防団員100人増員。定員1,200人
- 昭和52. 12. 18 日置江消防団本部竣工式（鉄骨造2階建延64.0㎡）
- 昭和53. 3. 19 日野消防団本部竣工式（鉄骨造2階建延64.0㎡）
- 昭和53. 4. 1 消防団員100人増員。定員1,300人
- 昭和53. 4. 16 常磐消防団本部竣工式（鉄骨造2階建延64.80㎡）
- 昭和53. 12. 3 木田消防団本部竣工式（鉄骨木造併用平屋建延63.0㎡）
- 昭和53. 12. 24 本郷消防団本部竣工式（鉄骨造一部2階建延64.80㎡）
- 昭和54. 7. 11 消防団長会議において、3消防団制として昭和55年4月1日より発足決議同市長に上申
- 昭和55. 2. 24 徹明消防団本部竣工式（鉄骨木造併用平屋建63.0㎡）

- 昭和55. 3. 9 鷺山消防団本部竣工式（鉄骨造2階建延63.0㎡）
- 昭和55. 4. 1 消防組織の改革。岐阜市中消防団、岐阜南消防団、岐阜市北消防団の3団制発足。従来の37消防団はそれぞれ分団となる。
- 昭和55. 4. 9 岐阜市消防団統合記念式典
- 昭和55. 6. 8 北消防団則武分団本部竣工式（耐火構造3階建1,944㎡の内72,0㎡）
- 昭和56. 3. 21 中消防団長森北分団本部竣工式（鉄骨木造併用2階建延70.15㎡）
- 昭和56. 3. 29 北消防団方県分団本部竣工式（鉄骨木造併用2階建延74.25㎡）
- 昭和56. 12. 20 北消防団島分団本部竣工式（鉄骨木造併用2階建延72.81㎡）
- 昭和57. 3. 28 北消防団黒野分団本部竣工式（鉄骨造2階建延64.0㎡）
- 昭和57. 10. 28 貝松、成瀬和保氏から小型動力ポンプ（シバウラTF-35型）1台寄贈を受ける。
- 昭和57. 12. 27 北消防団網代分団本部竣工式（鉄骨造2階建延76.05㎡）
- 昭和58. 2. 6 中消防団金華分団本部竣工式（鉄骨造平屋建延75.89㎡）
- 昭和58. 11. 1 第4回岐阜県消防ラッパ競練会、県サッカー場にて開催
- 昭和58. 11. 1 第29回岐阜県消防大会、岐阜市民会館にて開催
- 昭和58. 12. 25 中消防団鏡島分団本部竣工式（鉄骨造2階建延74.25㎡）
- 昭和59. 10. 2 平光重一氏から小型動力ポンプ積載車（トヨタL-RH24カイ型）4台寄贈を受け芥見、七郷、方県、日置江分団に各1台貸与
- 昭和61. 3. 31 岐阜市特設分団解散
- 昭和61. 4. 1 中消防団華陽分団が発足
- 昭和61. 4. 1 消防団員10人増員。定員1,310人
- 昭和61. 12. 21 中消防団華陽分団本部竣工式（鉄骨造平屋建延63.00㎡）
- 昭和62. 9. 24 岐阜市消防団活性化対策検討委員会発足
- 平成元. 10. 8 中、南、北消防団岐阜県知事表彰旗受章検閲を受ける。
- 平成元. 12. 24 南消防団加納分団本部竣工式（鉄骨造2階建延150.88㎡）
- 平成2. 1. 6 岐阜市消防出初式で初めて梯子乗りを披露する。
- 平成2. 5. 3 岐阜市消防団統合10周年記念式典（岐阜市民会館）
- 平成3. 3. 20 岐阜市消防団活性化対策検討委員会解散
- 平成3. 4. 1 消防団員120人減員。定員1,190人
- 平成4. 3. 29 南消防団市橋分団本部竣工式（鉄骨造2階建延121.50㎡）
- 平成4. 4. 1 北消防団藍川分団が発足、38分団となる。
- 平成4. 4. 1 消防団員10人増員。定員1,200人
- 平成4. 8. 9 第41回岐阜県消防操法大会、一日市場県有地にて開催
- 平成5. 2. 27 北消防団藍川分団本部竣工式（鉄骨造2階建延156.916㎡）
- 平成5. 3. 28 北消防団方県分団本部竣工式（鉄骨造2階建延126.00㎡）
- 平成6. 3. 6 北消防団岩野田分団本部竣工式（鉄骨造2階建延114.66㎡）
- 平成6. 6. 1 岐阜市消防団行政改革検討委員会発足
- 平成6. 11. 6 北消防団日本消防協会表彰旗受章候補に係る検閲を受ける。
- 平成7. 2. 10 北消防団日本消防協会表彰旗受章
- 平成7. 11. 3 岐阜市消防団行政改革検討委員会解散
- 平成7. 11. 5 南消防団日本消防協会表彰旗受章候補に係る検閲を受ける。
- 平成8. 2. 9 南消防団日本消防協会表彰旗受章
- 平成8. 11. 17 中消防団日本消防協会表彰旗受章候補に係る検閲を受ける。
- 平成9. 2. 14 中消防団日本消防協会表彰旗受章
- 平成9. 11. 28 全自動小型動力ポンプ付消防自動車 日置江、西郷、常磐分団に各1台貸与。

平成10. 3. 7 北消防団消防庁長官表彰竿頭授受章

平成10. 3. 8 中消防団日野分団本部竣工式（鉄骨造2階建延121㎡）

平成10. 11. 13 全自動小型動力ポンプ付消防自動車 白山、茜部、京町分団に各1台貸与。

平成11. 3. 5 南消防団消防庁長官表彰竿頭授受章

平成11. 11. 11 全自動小型動力ポンプ付消防自動車 日野、木田、鷺山分団に各1台貸与。

平成12. 3. 8 中消防団消防庁長官表彰竿頭授受章

平成12. 9. 29 全自動小型動力ポンプ付消防自動車 厚見、岩野田、黒野分団に各1台貸与。

平成13. 5. 1 岐阜市消防団検討委員会発足

平成13. 9. 18 岐阜市消防団検討委員会解散

平成13. 11. 26 全自動小型動力ポンプ付消防自動車 芥見、鶉、島分団に各1台貸与。

平成14. 4. 10 南消防団茜部分団本部竣工式（耐火造1階建延82㎡）

平成14. 6. 1 岐阜市消防団検討委員会発足

平成14. 9. 26 全自動小型動力ポンプ付消防自動車 明德分団に1台貸与。

平成14. 12. 13 消防ポンプ自動車 網代、三輪分団に各1台貸与。

平成15. 1. 23 岐阜市消防団検討委員会解散

平成15. 5. 1 岐阜市消防団検討委員会発足

平成15. 10. 10 全自動小型動力ポンプ付消防自動車 長森北、鏡島、三里分団に各1台貸与。

平成15. 10. 31 岐阜市消防団検討委員会解散

平成16. 3. 27 中消防団京町分団本部竣工式（鉄骨造2階建延125㎡）

平成16. 9. 17 全自動小型動力ポンプ付消防自動車 合渡分団に貸与。

平成16. 9. 30 消防ポンプ自動車 方県分団に貸与。

平成16. 12. 24 北消防団三輪分団本部 旧三輪出張所へ移転

平成17. 2. 21 日本損害保障協会から中消防団に、型動力ポンプ付軽消防自動車が寄贈。

平成17. 3. 4 南消防団消防庁長官表彰 表彰旗授章

平成17. 3. 27 北消防団長良分団本部 常備併設から単独設置へ

平成17. 9. 26 小型動力ポンプ付積載車 三輪分団に貸与。

平成17. 11. 14 全自動小型動力ポンプ付消防自動車 金華、加納分団に各1台貸与。

平成18. 1. 1 柳津町との合併により、岐阜市柳津消防団が発足、4消防団定員1,250人となる。

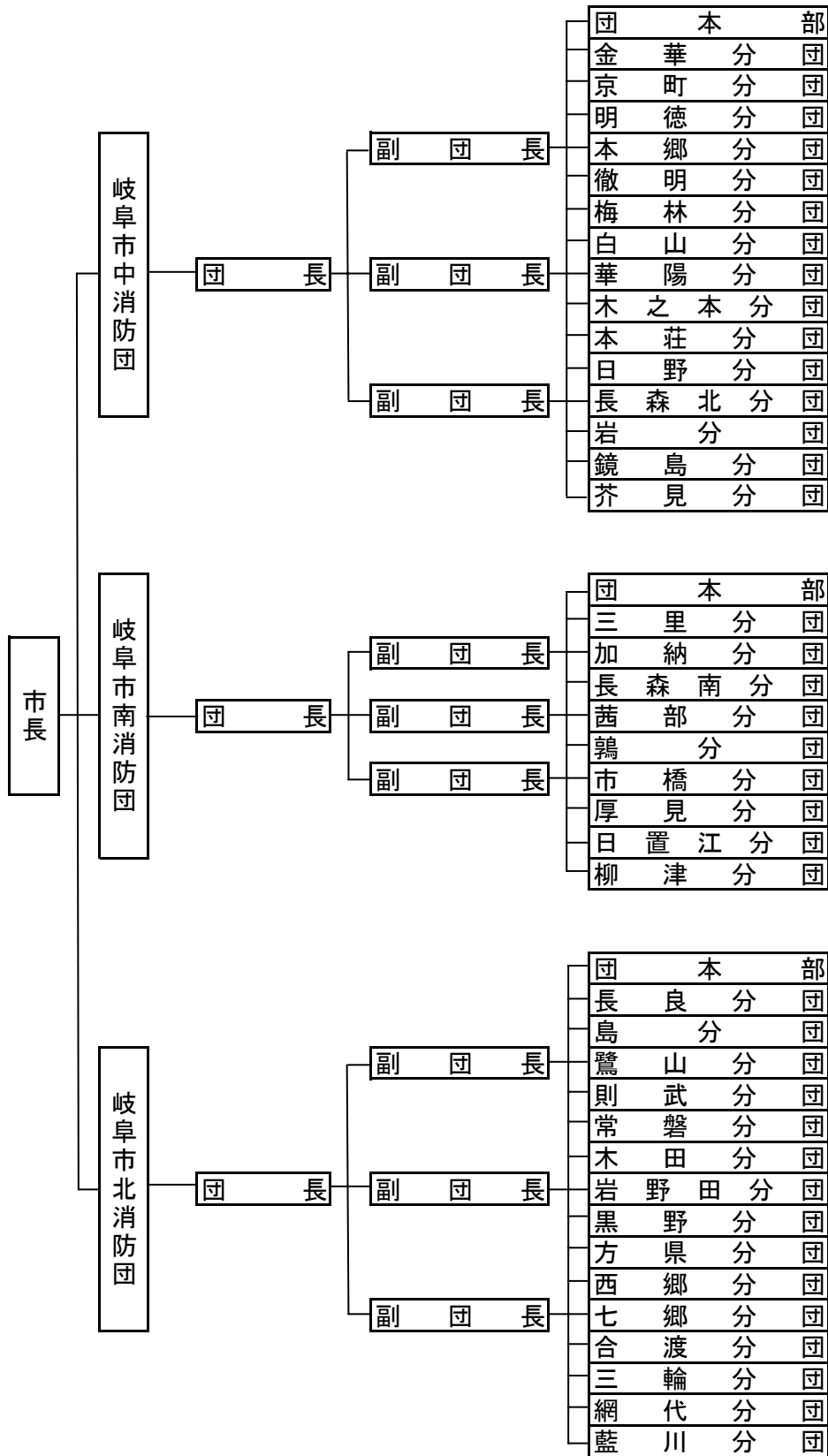
平成18. 4. 1 柳津消防団が岐阜市南消防団柳津分団へ変更、3消防団、39分団、定員1,251人となる。

平成18. 9. 15 小型動力ポンプ付積載車 島分団に貸与

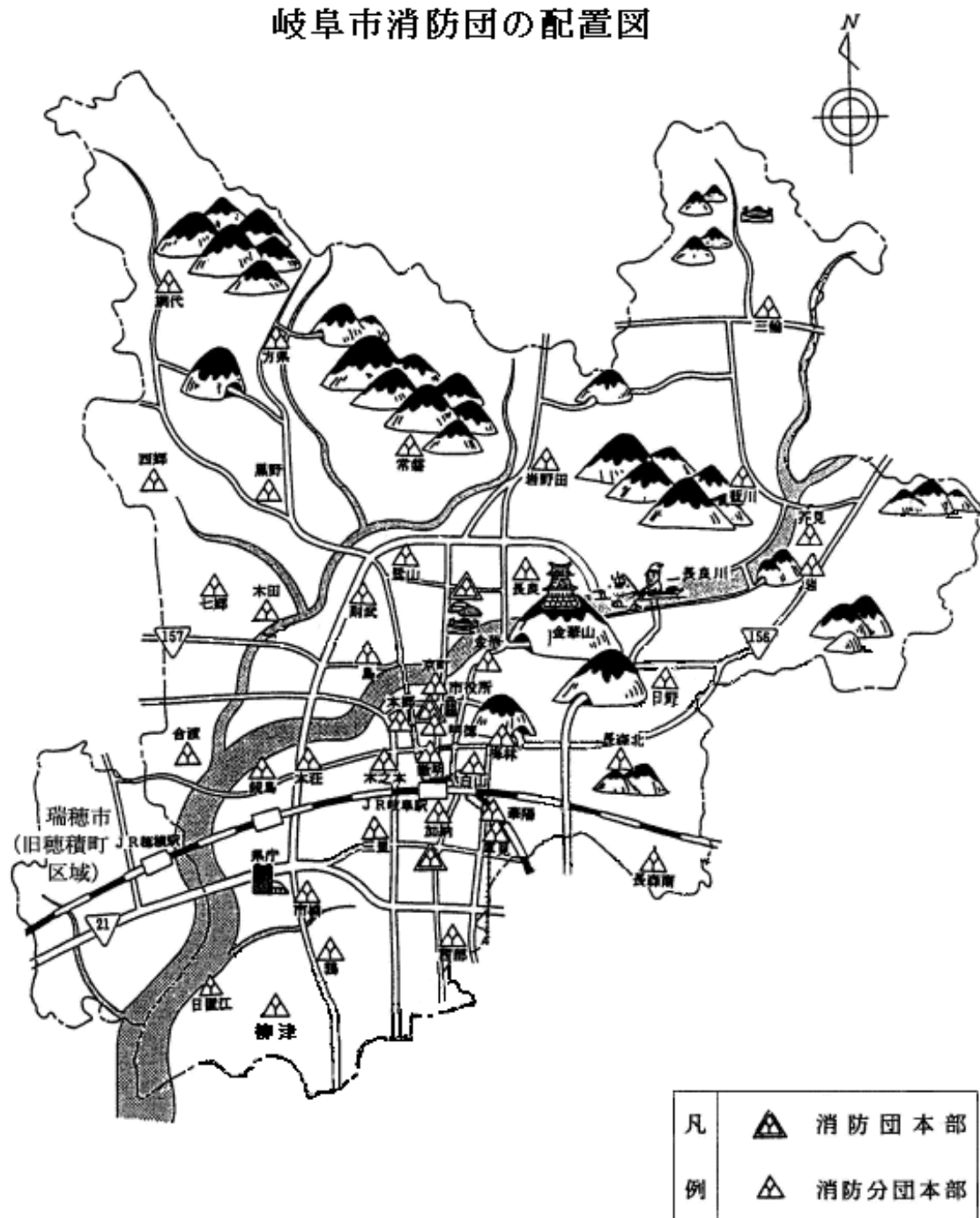
平成18. 10. 11 全自動小型動力ポンプ付消防自動車 華陽、市橋分団に各1台貸与

平成19. 2. 24 中消防団明德分団本部竣工式（鉄骨造2階建延127㎡）

岐阜市消防団の組織



岐阜市消防団の配置図





テロ災害対応訓練

1. [主要災害の記録](#)
2. [火災の概況](#)
3. [主な建物火災](#)
4. [救急の概況](#)
5. [救助の概況](#)
6. [主な救助活動状況](#)

主要災害の記録

凡 例			
⊕	・	・	・地震
⊖	・	・	・台風
⊗	・	・	・水害
⊕	・	・	・危険物

(濃尾両国通史・県災害史志等抜すい)

- 貞享 3. 3. 18 昼9ツ過 今泉村 紺屋五郎右衛門宅から出火。岐阜町 42 町 1,450 軒・今村 (1686) 町 4 町 212 軒・古屋敷 6 町 222 軒・明屋敷村 6 町 211 軒・計 1,921 軒焼失・死者 2 人・土蔵 400 余のうち 40 残る。
- 元禄 9. 2. 2 美濃加納天神町から出火。136 軒焼失。(1696)
- 元禄 1 1. 7. 5 岐阜矢島町 (小熊村 弥兵衛の地子) 彦兵衛宅から出火。22 町 803 軒焼失。(1698) 崩家 11 軒・土蔵 2 棟破壊。
- 元禄 1 3. 1 1. 1 4 7ツ時 美濃加納本町 5 丁目横町から出火。93 軒焼失。(1700)
- 元禄 1 5. 8. 6 4ツ時 美濃加納八幡町北側中程から出火。41 軒焼失。(1702)
- 宝永 2. 1 1. 1 美濃加納八幡町南側から出火。22 軒焼失。(1705)
- 正徳 5. 1 2. 1 2 7ツ半時 美濃加納八幡町横町甚七宅から出火。93 軒焼失。(1715)
- 享保 4. 1. 2 7 7ツ時 美濃加納本町 8 丁目中程 佐次衛宅から出火。93 軒焼失。(1719)
- 享保 5. 1 1. 1 7ツ時 美濃加納荒町北側 勘三郎宅から出火。56 軒焼失。(1720)
- 享保 6. 4. 岐阜加納領の内 60 軒焼失。(1721)
- 寛保 3. 4. 6 未の上刻 今泉村七軒町から出火。43 町 1,513 軒焼失・土蔵 70 棟・崩家 14 (1743) 軒・死者 1 人。
- 宝暦 6. 1 1. 9 7ツ時 美濃加納荒町西側 金蔵宅から出火。46 軒焼失。(1756)
- 明和 5. 7. 2 申の刻 御代官支配 古屋敷の内 5 町内及び法運寺が全焼。岐阜町之延焼 11 (1768) 町内全焼。2 町内半焼 (374 軒焼失・3 軒半焼・崩屋 4 軒・土蔵 72 棟焼失・死者 34 人・重傷 6 人

- 明和 9. 9. 24 7ツ時 加納清水町立町庄右衛門宅から出火。22 軒焼失。崩屋 1 軒。
(1772)
- 安永 4. 1. 25 夜 5 ツ時 美濃加納本町 6 丁目八郎兵衛宅から出火。29 軒・裏屋 1 棟焼失・
(1775) 崩屋 6 軒。
- 安永 6. 4. 24 申の中核頃 下茶屋町与三右衛門・長五郎両家の境へ落雷出火。申の下核頃鎮
(1777) 火。77 軒焼失内破壊 4 軒。
- 安永 7. 2. 24 8 ツ半始 美濃加納北広江町吉平宅から出火。76 軒焼失。
(1778)
- 寛政 7. 1. 17 加納七軒町 30 軒焼失。
(1795)
- 明治 6. 11. 10 午後 11 時頃 中竹屋町高橋方から出火。翌日午前 8 時鎮火。当日は西の強風
(1873) 45 戸焼失。
- 明治 15. 3. 27 午前 2 時頃 下竹屋町から出火。室町に延焼 午前 5 時頃鎮火。20 戸焼失。
(1892)
- 明治 24. 10. 28 ㊦午前 6 時 37 分 本巣郡根尾村を震源地として大地震発生。岐阜・愛知両県の
(1891) 被害甚大。福井・石川・三重・滋賀・長野の諸県にも相当の被害あり、火災発生は同日午前 6 時 45 分。翌 29 日午後 2 時鎮火。焼損 2,225 戸・全壊 942 戸・半壊 2,994 戸・死者 245 人・傷者 1,260 人。(岐阜市史)
- 明治 36. 6. 9 午前 9 時 金華山御料林から出火。午後 12 時鎮火。
(1903)
- 明治 39. 1. 13 午後 6 時 30 分 岐阜県病院出火。同病院を全焼。
(1906)
- 大正 14. 2. 5 午前 2 時 30 分 柳ヶ瀬 3 丁目 江戸ッ子モスリン店 中村友七方から出火。
(1925) 同日午前 6 時 30 分鎮火。15 戸焼失・損害額 30 万円。原因 電熱からモスリンに着火。
- 大正 15. 6. 26 午前 5 時 30 分 柳ヶ瀬金華劇場から出火。午前 9 時 30 分鎮火。全焼 31 戸・
(1926) 半焼 4 戸・焼失坪数 238 坪・損害額約 30 万円。
- 昭和 4. 7. 29 午後 1 時 5 分 吉野町 6 丁目 岐阜木材会社から出火。同日午後 4 時 30 分鎮
(1929) 火。全焼 34 棟・半焼 7 棟・焼失坪数 2,226 坪・損害額 50 万円。原因 モーターの加熱。
- 昭和 13. 11. 25 午前 5 時 30 分 宇佐海草 日本毛糸紡績 KK 第 2 工場から出火。午前 7 時 30
(1938) 分鎮火。焼失工場(平家建) 15 棟 2,880 坪・損害額 100 万円。原因 乾燥機の過熱。
- 昭和 20. 7. 9 午後 11 時 40 分頃から翌 10 日午前 2 時頃まで、続いて 12 日午後 10 時 8 分頃
(1945) から 11 時 6 分頃まで焼夷弾の空爆を受け、戦災区域は市街地の約 80%にあたる約 170 万坪(5.6 平方キロメートル)、焼失家屋は全戸数の約 52%にあたる 20,426 戸、り災者は全人口の約 44%にあたる 86,577 人におよび、死者 863 人、負傷者 520 人をだすにいたった。(岐阜市史通史編現代)

- 昭和24. 4. 19 午前3時15分 日の出町1丁目 満映映画劇場、小劇場から出火(火元不明)
(1949) 同日午前6時20分鎮火。焼失2映画館及び商店6戸・8棟457坪・損害額10,628万円。なお同日午前1時 日の出町2丁目岐阜劇場から出火。午前6時20分鎮火。焼失映画館1棟370坪・損害額2,000万円。原因 双方不明。
- 昭和29. 4. 22㊸午後1時53分 長良南町136 株式会社油茂商店から出火。同日午後4時30
(1954) 分鎮火。全焼3棟・部分焼1棟・焼失坪数59.25坪・損害額約310万円。原因 ガソリンに引火。
- 昭和33. 5. 30 午後9時43分 入舟町1丁目 製材業 松尾木材工業KKから出火。午後10
(1958) 時40分鎮火。焼失31棟1,114坪・負傷者7人・損害額3,920万円。原因 不明。
- 昭和34. 9. 26㊸伊勢湾台風 岐阜県西部を通過し、岐阜市全域で被害発生。死者13人・負傷
(1959) 者34人・全壊家屋401世帯・半壊家屋946世帯・流失家屋5世帯・床上浸水1,369世帯・床下浸水3,065世帯・非住家被害708戸・り災世帯5,781世帯。
- 昭和35. 3. 17 午前0時30分 弥生町 キャバレーKKカサブランカから出火。午前4時鎮
(1960) 火。焼失3棟257坪・死者1人・負傷者10人・損害額2,300万円。原因 たばこ。
8. 13㊸台風11、12号 全壊家屋23世帯・半壊家屋333世帯・流失家屋12世帯・床
上浸水2,053世帯・床下浸水3,996世帯・り災世帯6,867世帯。
- 昭和36. 6. 27㊸梅雨前線豪雨 死者2人・負傷者2人・全壊家屋5世帯・半壊家屋26世帯・
(1961) 床上浸水4,374世帯・床下浸水19,721世帯・り災世帯24,126世帯。
9. 17㊸第2室戸台風 死者2人・全壊家屋25世帯・半壊家屋204世帯・床上浸水318
世帯・床下浸水2,793世帯・り災世帯3,340世帯。
- 昭和43. 10. 16 午前5時13分 真砂町5丁目10 岐阜建設木材株式会社から出火。午前6時
(1968) 32分鎮火。全焼4棟・半焼3棟・部分焼6棟・焼失面積1,188㎡・損害額6,511万円。原因 たばこ(推定)。
- 昭和45. 2. 25 午前3時50分 日の出町2丁目18 大衆酒場日本泉から出火。午前5時50分
(1970) 鎮火。全焼2棟・半焼1棟・部分焼4棟・焼失面積1,177㎡損害額4,567万円・負傷者2人。原因 都市ガスコンロ。
- 昭和46. 12. 21 国鉄岐阜駅構内の高山線で列車事故。227人が負傷した。
(1971)
- 昭和47. 3. 13 午後1時13分 長良平瀬3,305番地 平瀬山共有林から出火。28ha 焼失・損
(1972) 害額5,850千円・負傷者2人・午後7時15分鎮火。原因 たき火(推定)。
4. 29 午前3時25分 日ノ出町1丁目23 柴田観光興業株式会社 小劇場から出火
。午前4時41分鎮火。全焼1棟・部分焼4棟・焼失面積1,295㎡・損害額67,040千円・負傷者1人。原因不明。
4. 30 午後1時35分 吉野町1丁目4番地 鈴木為興業株式会社から出火。午後2
時37分鎮火。全焼21棟・部分焼31棟・焼失面積4,709㎡・損害額180,416千円・負傷者25人。原因 作業火の火の粉。
- 昭和48. 7. 7 午後3時35分 柳ヶ瀬5丁目18番地 キャバレームーランルーージュから出
(1973) 火。午後5時15分鎮火。全焼11棟・半焼5棟・部分焼31棟・焼失面積4,400

- ㎡・損害額 185,000 千円・負傷者 8 人。原因 子供の火あそび。
- 1 2. 2 2 午前 10 時 40 分 城東通り 1 丁目 25 番地 永大産業株式会社岐阜営業所から出火。午後 12 時 7 分鎮火。全焼 6 棟・半焼 1 棟・部分焼 3 棟・焼失面積 1,300 ㎡・損害額 82,808 千円・死者 1 人・負傷者 2 人。原因たき火の不始末。
- 昭和 4 9. 2. 1 0 午前 10 時 32 分 柳ヶ瀬 3 丁目 5 番地 丸庄靴店から出火。午前 11 時 26 分鎮火。全焼 3 棟・半焼 1 棟・部分焼 6 棟・焼失面積 890 ㎡・損害額 82,283 千円・負傷者 5 人。原因 刃型開閉器の金属の接触部が過熱。
7. 2 5 ㊤集中豪雨 負傷者 2 人・半壊家屋 1 世帯・床上浸水 738 世帯・床下浸水 5,344 世帯・り災世帯 6,083 世帯・り災者 23,122 人。
- 昭和 5 1. 9. 1 2 ㊤豪雨、台風 17 号 死者 5 人・負傷者 7 人・全壊家屋 6 世帯・半壊家屋 14 世帯 (1976) ・床上浸水 11,363 世帯・床下浸水 30,079 世帯。り災者 146,009 人。
- 昭和 5 2. 4. 4 午後 8 時 17 分 高森町 1 丁目 10 番地(株)日本フードセンターから出火。午後 (1977) 9 時 14 分鎮火。全焼 1 棟・部分焼 2 棟・焼失面積 420 ㎡・損害額 18,024 千円・負傷者 1 人。原因 不明。
- 昭和 5 5. 1 0. 1 1 午前 2 時 18 分 清本町 10 丁目 10 番地 市川芳頭方から出火。5 時 13 分鎮火 (1980) 。全焼 1 棟・部分焼 4 棟・焼失面積 504 ㎡・損害額 85,573 千円。
- 昭和 5 7. 5. 3 0 午前 2 時 00 分 鞆屋町 11 番地 株式会社主婦の店から出火。午前 4 時 31 分 (1982) 鎮火。全焼 1 棟・部分焼 2 棟・焼失面積 658 ㎡・損害額 30,370 千円。
- 昭和 6 0. 4. 1 午後 6 時 30 分 山県北野 1402 の 1 笠井製材所から出火。午後 10 時 44 分鎮 (1985) 火。全焼 2 棟・半焼 1 棟・部分焼 1 棟・焼損面積 854 ㎡・損害額 36,369 千円。原因 たばこ。
- 昭和 6 2. 3. 2 8 午後 9 時 15 分 粟野東 2 丁目 倉庫から出火。29 日午前 4 時 07 分鎮火。全焼 (1987) 1 棟・半焼 1 棟・焼損面積 1,040 ㎡・損害額 59,862 千円。
4. 5 午後 3 時 20 分 三田洞字日向平 208-2 私有林から出火。午後 11 時 12 分鎮 (1987) 火。1,638 a 焼失・損害額 4,914 千円。
- 昭和 6 3. 2. 2 2 午前 7 時 18 分 問屋町 4 丁目 21 作業場から出火。午前 9 時 04 分鎮火。全焼 (1988) 1 棟・半焼 2 棟・部分焼 2 棟・焼損面積 503 ㎡・損害額 152,269 千円。
- 平成 元. 3. 1 2 午後 11 時 46 分 住ノ江町 2 丁目 11 車庫から出火。13 日午前 1 時 40 分鎮火。 (1989) 全焼 3 棟・半焼 1 棟・部分焼 7 棟・焼損面積 596 ㎡・損害額 35,740 千円。
- 1 0. 2 9 午後 4 時 00 分、折立 812 番地作業場から出火。午後 4 時 55 分鎮火。全焼 1 棟 (1989) ・部分焼 2 棟・焼損面積 428 ㎡・損害額 16,607 千円。
- 平成 2. 9. 1 9 ㊤台風 19 号 床上浸水 11 世帯・床下浸水 135 世帯・一部破損 1 世帯。り災人員 (1990) 464 人・死者 1 人。
- 平成 3. 3. 6 午前 1 時頃 日の出町 2 丁目 17-1 から出火。午後 4 時 30 分鎮火。全焼 2 棟・ (1991) 半焼 9 棟・部分焼 9 棟・焼損面積 1,229 ㎡・損害額 203,512 千円。
- 1 1. 2 5 午後 6 時 40 分、柳ヶ瀬通 1 丁目 5 番地喫茶グランディールから出火。午後 8 (1991) 時 36 分鎮火。半焼 2 棟・部分焼 4 棟・焼損面積 321 ㎡・損害額 12,419 千円。
- 平成 4. 8. 1 2 ㊤集中豪雨 床上浸水 16 世帯・床下浸水 707 世帯・一部破損 40 世帯。り災人員 (1992) 2,458 人。

- 平成 6. 9. 29㊤台風 26 号 床下浸水 5 世帯・断水 900 戸。
(1994)
- 平成 9. 7. 28㊤集中豪雨 床上浸水 12 世帯・床下浸水 153 世帯。り災人員 412 人。
(1997)
8. 6 午後 2 時 30 分 本荘中ノ町 4 丁目 31 番地長良フェルト有限会社工場から出火。
。午後 3 時 59 分鎮火 全焼 1 棟・焼損面積 1,250 m²・損害額 46,178 千円。
- 平成 10. 1. 6 午後 6 時 01 分 野一色 4 丁目 17 番 1 号 (学校法人) 富田学園体育館から出火
(1998) 。
- 午後 7 時 46 分鎮火 全焼 1 棟・焼損面積 1,990 m²・損害額 77,724 千円。
9. 22㊤台風 7 号 負傷者 13 人・半壊 6 世帯・一部損傷 159 世帯
10. 17㊤台風 10 号 一部損壊 3 世帯・床上浸水 1 世帯・床下浸水・147 世帯。
12. 27 午前 1 時 02 分 東栄町 2 丁目 4 番地 共同住宅から出火。午前 3 時 04 分鎮火。
全焼 1 棟 部分焼 12 棟・焼損面積 1,086 m²・損害額 12,289 千円
- 平成 11. 9. 15㊤台風 16 号 床上浸水 11 世帯・床下浸水 37 世帯。長良川陸閘閉鎖に伴う避難
(1999) 勧告 430 世帯(1,360 人)
- 平成 12. 9. 11㊤集中豪雨 床上浸水 3 世帯・床下浸水 68 世帯。長良川陸閘閉鎖に伴う避難勧
(2000) 告 430 世帯(1,300 人)
- 平成 13. 4. 23 午前 11 時 41 分 長良字六本松 3151 百々ヶ峰山林から出火。
(2001) 4 月 24 日 午前 0 時 45 分鎮火 焼損面積 5ha・損害額 279 千円。
- 平成 14. 4. 5 午後 1 時 10 分 芥見 7 丁目地内の山林から出火。
(2002) 4 月 6 日 午後 4 時 15 分鎮火 全焼 3 棟、焼損床面積 464 m²・焼損面積 (森林
等) 250ha・損害額 248,269 千円。
- 平成 15. 6. 11 午後 9 時 27 分 長良福光 2675-28 長良川球場スタンド内で異臭。集団災害事故
(2003) 発生。集団災害第 1 出場。
6 月 12 日 午前 0 時 20 分傷病者搬送完了。搬送人員 31 人。
- 平成 16. 10. 20㊤台風 23 号 床上浸水 80 世帯・床下浸水 47 世帯。避難者 1012 人 (自主避難者
(2004) 81 人・避難勧告、避難指示による避難者 931 人)。溝口童子地内で 1 人、福富
迎田地内で 25 人を消防・警察のボートで救助。
- 平成 18. 12. 7 午前 2 時 8 分 長良 648 番地 岐阜グランドホテルから出火。午前 2 時 56 分鎮
(2006) 火。避難者 224 名、負傷者 3 名。

概要3-2

火災の概況（平成18年）

総出火件数は5件の増加、建物火災は全火災の50%

平成18年の岐阜市消防本部管内の総出火件数は226件であり、前年の221件に比べますと、5件の増加となっています。過去10年間の平均228.2件に比べますと、2.2件の減少となっています。

火災種別ごとの件数は、建物火災は113件（18件減）、林野火災2件（6件減）、車両火災25件（2件増）、その他の火災86件（27件増）となっています。

建物火災のうち、住宅火災（一般住宅、共同住宅、併用住宅を含む火災）は、64件で56.6%を占めています。

地域別では、岐阜市が前年と同じ198件で、瑞穂市旧穂積町は28件で5件の増加となっています。

火災による死者は6人、すべて住宅火災による犠牲者

平成18年の火災による死者は6人で、前年と同数になっています。

年齢別では、0歳～5歳が1人、6歳～64歳が2人、65歳以上の高齢者が3人となっています。

火災による負傷者は23人で、前年比6人の減少となっています。

出火原因の第1位は、「放火・放火の疑い」、続いて「こんろ」・「たばこ」

全火災226件を出火原因別にみると、「放火・放火の疑い」が58件で最も多く、以下「たばこ」の35件、「こんろ」の30件、「たき火」の23件となっています。これらを前年比較すると、「放火・放火の疑い」が4件、「たばこ」が2件、「たき火」が7件それぞれ増加し、「こんろ」が5件減少しています。

このうち建物火災113件を出火原因別にみると、「こんろ」が29件で26%を占めています。以下「放火・放火の疑い」が26件、「たばこ」が11件となっています。

火災による損害額が約2億2千万円、一日あたり約60万円の財産が焼失

建物の焼損床面積は2,901㎡で、前年比0.3%増、建物火災一件あたりの焼損床面積は25.7㎡となっています。

損害額は217,379,000円で、前年に比べ42,748,000円減少して、前年比16.4%減となっています。これは、火災一件あたりの損害額は961,854円、一日あたり595,559円の財産が失われたこととなります。

概要 3-3

平成 18 年の主な建物火災（焼損面積 100 平方メートル以上）

出火日時		発生場所	火元用途	原因	気象状況				焼損床面積 (㎡)
月日	時分				天気	風向	風速 (m/s)	湿度 (%)	
1・25	07:43	万力町	住宅	不明	曇	北北東	1	84	158
2・9	00:00	秋沢	住宅	不明	晴	西北西	1	82	120
2・15	09:40	加納鉄砲町4丁目	住宅	石油ストーブ（開放式）	曇	北北東	3	78	110
8・15	12:20	太郎丸諏訪	作業場	その他の高温の固体	快晴	南	3	48	308
8・30	04:03	瑞穂市野白新田	作業場	調査中	晴	北西	1	81	264
10・18	11:14	一日市場1丁目	住宅	調査中	晴	北北西	1	44	204
11・10	14:09	河渡	住宅	たばこ	晴	西南西	2	46	108
11・15	01:00	加野	車庫	調査中	晴	北	5	55	319
11・15	15:54	太郎丸諏訪	倉庫、住宅	調査中	曇	東	1	47	139
12・18	03:00	北一色10丁目	倉庫兼車庫	調査中	晴	西北西	3	76	111

救 急 概 況 (平成 18 年)

平成 18 年中の救急出場件数は 17,928 件、搬送人員は 17,010 人で前年に比べ出場件数で 732 件、搬送人員で 639 人増加している。一日平均の出場件数は約 49 件で約 29 分に 1 回の割合で救急車が出場し、岐阜市民（旧穂積町含む）の 26 人に 1 人が救急車を利用したことになる。

事故種別ごとにみた搬送人員の状況は、急病 9,434 人、交通事故 3,067 人、一般負傷 2,106 人の順となっており、特に急病は全搬送人員の 55.5% を占めている。この急病による搬送人員のうち 65 歳以上の高齢者の占める割合は 52.0% と高くなっている。

救急業務高度化については、岐阜県消防学校における気管内チューブによる気道確保の追加講習に救急救命士を派遣し、3 人が気管内チューブによる気道確保の病院実習を修了し、延べ 9 人が気管挿管救急救命士として活動している。

平成 18 年 4 月 1 日から救急救命士による薬剤（アドレナリン）投与が認められ、1 人が薬剤投与救急救命士として活動を開始している。その後、2 人が救急救命九州研修所における薬剤投与追加講習及び病院実習を修了し、延べ 3 人が薬剤投与救急救命士として活動している。

主な活動内容は、心肺停止者に対して除細動を 22 人に実施し、12 人の心拍が再開し、2 人が生存している。

気管内チューブによる気道確保の実施状況は、37 人の心肺停止者に対して実施し、14 人の心拍が再開し、2 人が生存している。

また、薬剤投与の実施状況は、3 人の心肺停止者に対して実施し、1 人の心拍が再開している。

日本臨床救急医学会・日本救急医学会中部地方会等の各種学会、症例検討会等に積極的に参加し、救急救命士を含む救急隊員の全国的な交流と救急技術の資質向上を図った。

また、メディカルコントロール体制の充実を図るため、市内 4 箇所の医療機関に救急隊を派遣しワークステーション方式による病院研修を実施している。

平成 18 年 7 月には、岐阜県消防長会主催の救急最前線研修、9 月には第 3 回岐阜市救急技術訓練会を開催、知識・技術の向上を図った。

平成 18 年 6 月、財団法人日本救急医療財団の心肺蘇生委員会より、新しい日本版救急蘇生ガイドラインが示されたことから、平成 18 年 1 月 1 日からこのガイドラインを踏まえた新しい救命講習を開始した。

救命効果の向上を図るため、救急自動車が登場するまでの間に、バイスタンダー（救急現場に居合わせた人）による応急手当が適切に実施されれば、大きな救命効果が得られる。応急手当の知識・技術が広く普及するよう、市民、各種事業所及び各種団体を対象に救命講習を開催している。

救助の概況（平成 18 年）

1 岐阜市消防本部の救助体制

中・南・北消防署に各 2 隊 12 名の救助隊員を配置し、さまざまな救助活動に対応する資機材を積載した救助工作車Ⅲ型 1 台、救助工作車Ⅱ型 2 台を配備し、人命の保護を最優先とした救助業務を実施しています。

2 救助出場概要

平成 18 年中の岐阜市消防本部管内における救助出動件数は 322 件、救助人員 122 人で、前年に比べ 28 件の増加、7 人の増加となりました。

出場件数の多い事故種別は、火災の 104 件（32.3%）、次に交通事故の 91 件（28.3%）となっています。

概要3-6

主な救助活動状況（平成18年）

発生年月	発生場所	事故種別	救出人員	救出所要時間	活動状況
3月27日	岩利佐野口	その他の事故	1名	38分	タイヤショベルカーで作業中、運転操作を誤り砂利集積場に転落した。 タイヤショベルカーの固定を実施後、大型油圧器具を使用し救出した。
4月26日	長良古津	交通事故	1名	32分	20tトラックと普通乗用車の正面衝突事故により運転手が閉じ込められた。 大型油圧スプレッターを使用し、狭窄部を開放し救出した。
5月3日	金華山槻谷百曲登山道	その他の事故	1名	73分	百曲登山道を下山中、足首を負傷し動けなくなった。 岐阜県防災航空隊を要請・連携して救出。岐阜大学病院屋上ヘリポートへ搬送した。
6月10日	長良古津長良川	水難事故	1名	35分	千鳥橋上流100m付近で、遊泳中の男性が溺れた。 救助隊は、潜水資機材を着装し検索、発見した。
12月7日	長良648番地	火災	3名	47分	岐阜グランドホテルでの火災出場。 救助隊は、各階の検索・避難誘導を実施。
12月28日	則武606番地	その他の事故	-	-	道路区画整理中、空地にあった18L缶を移動させようとしたところ缶が破損し中に入っていた液体が飛散して異臭が発生し1名が気分が悪くなり救急搬送された。 警戒区域を設定後、ガス測定器によりガス濃度の測定を実施。その後、消防隊により液体の希釈・拡散防止を実施した。

1. [一般情勢と消防力の推移](#)
2. [職員の配置状況](#)
3. [在職年数別消防職員数](#)
4. [年齢別消防職員数](#)
5. [消防吏員技術資格取得状況](#)
6. [職員研修実施状況\(1派遣研修\)](#)
7. [職員研修実施状況\(2職場研修\)](#)
8. [職員研修実施状況\(3学校研修\)](#)
9. [職員公務災害種別発生件数](#)
10. [職員公務災害発生件数の推移](#)
11. [消防予算\(1予算額\)](#)
12. [消防予算\(2決算額\)](#)
13. [市一般予算と消防予算の比較と経緯](#)
14. [広報実施状況](#)
15. [広聴事務処理状況](#)
16. [表彰状況\(職団員・その他\)](#)



林野火災防御訓練

統計1-1 一般情勢と消防力の推移

本表は各年4月1日現在を表すものです。

区分	一般情勢			消防職員		ポンプ車等	
	市域面積 (千平方メートル)	世帯数 (世帯)	人口 (人)	消防吏員 (人)	内女性 (人)	ポンプ車等 (台)	救急車 (台)
昭和23年度	129.51	40,011	174,891	34		7	
昭和30年度	196.20	55,613	259,047	100		12	1
昭和40年度	196.20	90,084	358,190	139		17	3
昭和50年度	196.20	115,805	407,217	318		32	9
	16.40	4,746	19,856				
昭和60年度	196.20	129,579	411,427	427		38	9
	16.40	7,596	26,274				
平成10年度	196.20	146,631	408,665	451	5	37	13
	16.44	10,965	32,977				
平成11年度	195.12	148,409	408,843	451	5	37	13
	16.44	11,241	33,488				
平成12年度	195.12	150,172	408,617	450	5	38	13
	16.44	11,501	33,986				
平成13年度	195.12	151,957	408,905	451	5	36	13
	16.44	11,803	34,396				
平成14年度	195.12	153,773	409,141	451	6	36	12
	16.41	12,158	34,758				
平成15年度	195.12	155,662	410,128	453	6	35	12
	16.41	12,491	35,099				
平成16年度	195.12	157,116	410,400	454	6	35	12
	16.41	12,998	35,880				
平成17年度	195.12	158,625	410,493	454	6	35	13
	16.41	13,076	36,023				
平成18年度	202.89	163,814	422,087	471	5	35	14
	16.41	13,303	36,497				
平成19年度	202.89	165,811	422,593	473	6	35	16
	16.41	13,585	36,752				

* 下段は事務受託の瑞穂市（旧穂積町区域）。

* ポンプ車等及び救急車台数は、予備車を含んだ台数です。

統計1-2 職員の配置状況

本表は平成19年4月1日現在を表すものです。

区分		合計	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	
合計		473	1	6	13	53	103	160	75	62	
消防本部	消防本部	2	1	1							
	消防総室	13		1		4	3	4	1		
	消防室	9			1	2	3	3			
	予防室	11			2	3	2	4			
	救急室	5			1	1	1	2			
	指令室	日	2		1	1					
		隔	18			1	3	8	6		
	小計	60	1	3	6	13	17	19	1		
中消防署	本署	日		1	1	1	3	4			
		隔	61			2	2	10	22	9	16
	穂積分署	日	2		1			1			
		隔	28				2	6	11	4	5
	東分署	22				2	4	8	6	2	
	東南分署	22				2	4	8	8		
	鵜飼分署	16				2	4	4	5	1	
	精華分署	16				2	4	6	4		
小計	177		1	4	13	36	63	36	24		
南消防署	本署	日		1	1	1	2	2			
		隔	48				5	10	16	4	13
	西分署	22				2	4	8	4	4	
	柳津分署	日	1				1				
		隔	18				2	4	4	6	2
小計	96		1	1	11	20	30	14	19		
北消防署	本署	日		1	1	1	2	2			
		隔	57				4	10	20	6	17
	黒野分署	22				2	4	8	6	2	
	島分署	16				2	4	6	4		
	岩野田分署	16				2	4	6	4		
	三輪分署	16				2	4	6	4		
小計	134		1	1	13	28	48	24	19		
その他	都市防災部	4			1	2	1				
	県派遣	2				1	1				
	小計	6			1	3	2				

資料:消防総室

統計1-3 在職年数別消防職員数

本表は平成19年4月1日現在を表すものです。

(単位:人)

区分	合計	消防吏員							
		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合計	473	1	6	13	53	103	160	75	62
平均	23.5	41.0	37.8	33.6	30.5	26.1	22.3	32	2.12
1年未満	12								12
1年	11								11
2年	20								20
3年	12						1		11
4年	7						6		1
5年	11						8		3
6年	8						7		1
7年	1								1
8年	8					1	7		
9年	5					2	2		1
10年	4					2	1		1
11年	4						4		
12年	7					1	4	2	
13年	5					1	4		
14年	12					2	9	1	
15年	7					2	5		
16年	3					1	2		
17年	8					5	2	1	
18年	7					4	2	1	
19年	9					4	5		
20年	6					3	3		
21年	8				1	5	2		
22年	2					2			
23年	16					10	6		
24年	9				3	2	1	3	
25年	7				1		6		
26年	5				1	2	2		
27年	16				3	6	6	1	
28年	21			2	9	3	5	2	
29年	26				8	9	6	3	
30年	23			2	8	4	5	4	
31年	15			1	2	3	4	5	
32年	19		1		1	5	4	8	
33年	22			1	2	2	6	11	
34年	23			1	3	2	6	11	
35年	21		1	3	2	2	5	8	
36年	7				1	2	3	1	
37年	15				4	5	4	2	
38年	27			1	4	4	11	7	
39年	4		1			2	1		
40年	11		2	1		3	3	2	
41年	8	1	1	1		2	1	2	
42年	1						1		

資料:消防総室

統計1-4 年齢別消防職員数

本表は平成19年4月1日現在を表すものです。

(単位:人)

区分	合計	消防吏員							
		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合計	473	1	6	13	53	103	160	75	62
平均年齢	44.5	59.0	57.8	55.6	51.5	46.9	43.2	52.1	26.6
18歳									
19歳									
20歳	2								2
21歳	1								1
22歳	3								3
23歳	8								8
24歳	6								6
25歳	12						1		11
26歳	15						5		10
27歳	10						2		8
28歳	7						3		4
29歳	10						5		5
30歳	9						7	2	
31歳	5					2	3		
32歳	17					5	10	1	1
33歳	8						6		2
34歳	5					1	4		
35歳	8					1	5	1	1
36歳	6					2	4		
37歳	11					6	5		
38歳	10					3	6	1	
39歳	3					2	1		
40歳	3					2	1		
41歳	9					6	3		
42歳	5					3	2		
43歳	12					4	7	1	
44歳	7					4	3		
45歳	6				1	3	2		
46歳	8				3	3	1	1	
47歳	15				3	4	6	2	
48歳	11				2	3	3	3	
49歳	21				5	6	8	2	
50歳	22			1	9	4	6	2	
51歳	14				3	5	4	2	
52歳	23			1	8	2	2	10	
53歳	37				5	6	9	17	
54歳	19			2	3	2	5	7	
55歳	10			1	3	2	4		
56歳	27		1	2	4	5	8	7	
57歳	23			3	2	6	6	6	
58歳	23		4	1	1	8	5	4	
59歳	22	1	1	2	1	3	8	6	
60歳									

資料:消防総室

統計1-5 消防吏員技術資格取得状況

本表は平成19年4月1日現在を表すものです

(単位:人)

区分		合計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
自動車免許	大型二種	27					5	15	4	3
	大型	231			1	12	47	102	49	20
	普通	473	1	6	13	53	103	160	75	62
	大型特殊	10		1		1	1	4	2	1
	けん引	6					1	2	2	1
	二輪	138	1	3	4	15	30	52	31	2
自動車整備士	2級ガソリン	3				2	1			
	3級ガソリン	6				1		1	4	
	3級ディーゼル	2				1			1	
	3級シャーシ	6				1		2	3	
陸上特殊	10			1	2	4	3			
無線技士	1級	370		4	11	42	79	138	59	37
	2・3級									
危険物取扱者	甲種	4				2	1	1		
	乙種	135		3	3	19	32	50	20	8
日赤救急適任証(指導員)		1						1		
救急救命士		34				3	16	14		1
ガス溶接技能者		134	1	3	1	16	34	57	13	9
消防設備士	甲種	6				1	4		1	
	乙種	19			2	3	6	7	1	
消防設備点検資格者	一種	5					3	1	1	
	二種	4				1	1		2	
海技免許	1級小型船舶	2					1			1
	2級小型船舶	163		2	1	17	50	58	19	16
移動式クレーン		227	1	2	5	28	65	88	22	16
玉掛技能者		176	1	3	1	20	45	75	16	15
潜水士		145	1	2	1	12	42	59	9	19
足場組立等作業主任者		56		2	1	10	18	21	3	1
衛生管理者		14		1	6	5		1	1	
高圧ガス製造責任者		4		1	1		2			
第2種酸素欠乏危険作業主任者		62				7	14	32	1	8
火薬類取扱資格者(乙)		1		1						
有機溶剤作業主任者		10			1	3	2	3	1	
特定科学物質等作業主任者		15					9	5		1
防火対象物点検資格者		1					1			
石油機器技術管理士		1					1			

資料:消防総室

統計1-6 職員研修実施状況(1派遣研修)

本表は平成18年度中を表すものです。

区分	期間(日数)	研修回数	研修人員
室長昇任者研修	2	1	1
主幹昇任者研修	2	1	6
主査昇任者研修	2	1	12
中堅職員研修	2	1	6
主事昇任者研修	2	1	8
火災原因調査基礎講座	2	1	3
予防広報講習会	1	1	6
製品評価技術基盤機構技術研修会	1	1	1
日本臨床救急医学会	2	1	1
救急隊員シンポジウム	2	1	1
日本救急医学会中部地方会学術集会	1	1	4
岐阜県救急医療研究会	1	1	34
災害医療研究会	1	1	7
救急コ・メディカルセミナー	2	1	9
違反是正等研修会	1	1	8
救助活動事例検討会	2	2	80
救助シンポジウム	1	1	1
合計	27	18	188

資料:消防総室

統計1-7 職員研修実施状況(2職場研修)

本表は平成18年度中を表すものです。

区分	研修回数	研修人員	延べ研修時間
実務担当者研修(警防)	2	66	99
実務担当者研修(火災原因調査)	2	66	99
昇任予定者研修	1	24	48
新任グループリーダー研修	2	12	36
救急隊長研修	3	32	90
救急病院研修	524	1572	5424
合計	534	1772	5796

資料:消防総室

統計1-8 職員研修実施状況(3学校研修)

(単位:人)

区分		合計	平成13年度 以前	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
合計		1862	1625	40	52	37	70	38
消防 大学 校	総合 教育	本科	26	24	1		1	
		幹部科	5	5				
	専科 教育	警防科	31	28	1		1	1
		予防科	26	25	1			
		救急科	13	10	1	1		1
		救助科	7	6		1		
		火災調査科	2				1	1
		その他	5	5				
	講習会	3	2					1
	小計	118	105	4	2	2	2	3
消防 学 校	初任教育	471	412	10	6	12	20	11
	幹部教育	142	126	3	6	3	1	3
	専科教育	996	894	19	34	9	31	9
	特別教育	104	74	2	2	7	11	8
	小計	1713	1506	34	48	31	63	31
救急救命研修所		31	14	2	2	4	5	4

資料:消防総室

統計1-9 職員公務災害種別発生件数

本表は平成18年度中を表すものです。

区分		合計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合計	死	7					2		2	3
	傷									
火災	死	1								1
	傷									
救急	死	3					2		1	
	傷									
救助	死									
	傷									
演習訓練	死	3							1	2
	傷									
特別警戒	死									
	傷									
その他	死									
	傷									

資料: 消防総室

統計1-10 職員公務災害発生件数の推移

区分	合計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
平成14年度	5				1	2	2		
平成15年度	5				2		2	1	
平成16年度	4					1	1		2
平成17年度	2					1	1		
平成18年度	7					2		2	3

資料: 消防総室

統計1-11 消防予算（1予算額）

区 分		平成19年度当初予算額 (千円)	平成18年度当初予算額 (千円)	対前年度予算の増減比 (%)
市一般会計予算		134,120,000	131,070,000	2.3
消防費		4,785,900	5,026,316	△ 4.8
常備消防費		4,541,185	4,779,736	△ 5.0
常備 消 防 費 の 内 訳	消防事務費	3,998,152	3,982,828	0.4
	消防施設管理費	236,785	234,057	1.2
	救急医療対策費	30,041	25,343	18.5
	消防防災費	28,243	29,967	△ 5.8
	消防機動力整備費	152,800	302,600	△ 49.5
	消防水利整備費	92,356	86,147	7.2
	消防施設整備費	0	116,000	△ 100.0
	その他	2,808	2,794	0.50
非常備消防費		244,715	246,580	△ 0.8

資料：消防総室

統計1-12 消防予算（2決算額）

区 分		市一般会計(千円)	消防費(千円)
平成11年度	予算	142,750,000	5,290,514
	決算	150,027,212	5,186,007
平成12年度	予算	144,730,000	7,267,679
	決算	146,956,438	6,907,888
平成13年度	予算	143,430,000	5,139,511
	決算	146,329,303	5,066,880
平成14年度	予算	128,110,000	5,164,358
	決算	136,287,938	5,063,970
平成15年度	予算	132,730,000	5,247,802
	決算	132,112,363	5,048,580
平成16年度	予算	138,220,000	4,960,701
	決算	137,525,794	4,849,796
平成17年度	予算	126,890,000	4,746,742
	決算	124,582,039	4,724,669
平成18年度	予算	131,070,000	5,026,316
	決算		

資料：消防総室

統計 1 - 1 3

市一般予算と消防予算の比較と経緯

区分	面積 (平方 メートル)	世帯数 (世帯)	人口 (人)	常備		非常備		市予算額 (千円)	消防費 (千円)	人口1,000 人当たり消 防職団員数 (A+C)/人口 ×1,000	割合				
				消防 職員 (実員)	消防 ポンプ 自動車	消防 団員 (実員)	消防 ポンプ 自動車				消防ポンプ自動車 1台当たり		消防費		
											面積 /(B)+(D) (平方 メートル)	人口 /(B)+(D) (人)	市予算に 対する割合 (F)/(E) ×100 (%)	人口1人 当り (F)/人口 (円)	1世帯 当り (F)/世帯数 (円)
(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(G)	(H)	(I)	(J)	(K)					
13年度	195.12 16.44	151,957 11,803	408,905 34,396	451	27	1,173	38	143,430,000	5,139,511	3.7	3.3	6,820	3.58	11,594	31,384
14年度	195.12 16.41	153,773 12,158	409,141 34,758	451	27	1,162	38	128,110,000	5,164,358	3.6	3.3	6,829	4.03	11,634	31,124
15年度	195.12 16.41	155,662 12,491	410,128 35,099	453	27	1,163	38	132,730,000	5,247,802	3.6	3.3	6,850	3.95	11,787	31,208
16年度	195.12 16.41	157,116 12,998	410,400 35,880	454	27	1,162	38	138,220,000	4,960,701	3.6	3.3	6,866	3.59	11,116	29,161
17年度	195.12 16.41	158,625 13,844	410,493 36,023	454	28	1,165	38	126,890,000	4,746,742	3.6	3.2	6,765	3.74	10,631	27,522
18年度	202.89 16.41	163,814 13,334	422,087 36,497	471	29	1,199	39	131,070,000	5,026,316	3.6	3.2	6,744	3.83	10,961	28,374
19年度	202.89 16.41	165,811 13,585	422,593 36,752	473	29	1,190	39	134,120,000	4,785,900	3.6	3.2	6,755	3.57	10,419	26,678

資料：消防総室

* 下段は瑞穂市（旧穂積町区域）

* 瑞穂市（旧穂積町区域）の消防団関係は除く

統計1-14 広報実施状況

本表は平成18年度中を表すものです。

(単位:件)

区分	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
合計	252	12	17	32	17	19	17	21	19	16	18	30	34	
報道機関 (記者クラブ)	提供	35	1	4	3	2	1	3	2	4	2	2	9	2
	掲載	29	1	2	2	2	1	2	2	3	1	3	8	2
テレビ(市広報番組等)	7	1		1		1		1		2		1		
ラジオ(")	48	3	4	4	5	4	4	4	4	4	4	4	4	
消防雑誌 投稿	46			15		5		6					20	
市広報紙 提供	39	3	3	3	3	3	4	2	2	3	6	4	3	
その他 提供	48	3	4	4	5	4	4	4	6	4	3	4	3	

資料:消防総室

※複数の報道機関等に取り上げられた場合や繰り返し放送された場合も、1つの広報内容につき、1件として計上。

統計1-15 広聴事務処理状況

本表は平成18年度中を表すものです。

(単位:件)

区分	合計	苦情	意見	要望	相談・ 問合せ	感謝	その他
合計	346	63	13	106	85	71	8
火災予防	93	23	2	40	27	1	
消火器	24	3	2	7	11		1
防災・警防	73	10	2	26	30	4	1
救急	62	1	3	4	6	46	2
建築物	4	2		1	1		
危険物	4		1	2			1
その他	83	23	3	25	9	20	3
移ちよう	3	1		1	1		

統計 1-16 表彰状況（職団員・その他）

本表は平成18年度中を表すものです。

(単位：人)

区分	合計	消防本部	消防職員						消防団員		女性防火クラブ		少年消防クラブ		一般	
		団体	特別功労章	永年勤続功労章	勤続功労章	功労章	功績章	その他	団体	個人	団体	個人	団体	個人	団体	個人
合計	721			62	16	6	2	8	9	458	1	56	3	47	17	36
叙勲	1							1								
消防庁長官	5			1		2				2						
知事	73			12	10	4				47						
岐阜地域振興局長	29									29						
市長	216			13					4	185		10		3		1
消防長	20											3			4	13
全国消防長会会長	36			36												
県消防長会長	6				6											
全国消防協会会長	1							1								
日本消防協会会長	10									10						
県消防協会会長	73						2			71						
市消防協会会長	119								5	114						
県女性防火クラブ運営協議会長	28											28				
市女性防火クラブ運営協議会長	16										1	15				
県少年消防クラブ運営指導協議会長	2													2		
市少年消防クラブ運営協議会長	45												3	42		
市防火協会会長	17							6							5	6
市危険物安全協会会長	24														8	16

資料：消防総室

1. [消防団現勢](#)
2. [在職年数別消防団員数](#)
3. [年齢別消防団員数](#)
4. [職業別消防団員数](#)
5. [消防団員の入団・退団・定員状況](#) (過去5年間)
6. [消防団活動状況](#)
7. [消防団員等公務災害発生件数](#)
8. [消防団員等公務災害発生件数の推移](#)



消防団特別点検

統計2-1 消防団現勢

本表は平成19年4月1日現在を表すものです。

区分	人員		合計	機 械(※)			
	定員	実員		ポンプ車	全自動ポンプ車	積載車	小型ポンプ(大震用)
合計	1,251	1,190	67	15	24	22	6
岐阜中消防団	団本部	7	7	1		1	
	金華分団	20	20	2		1	1
	京町分団	20	16	1		1	
	明德分団	20	17	2		1	1
	本郷分団	20	17	2	1		1
	徹明分団	20	19	1	1		
	梅林分団	20	20	1	1		
	白山分団	20	17	1		1	
	華陽分団	20	20	2		1	1
	木之本分団	20	18	1	1		
	本荘分団	20	18	2	1		1
	日野分団	40	30	2		1	1
	長森北分団	25	18	1		1	
	岩分団	30	30	2	1		1
鏡島分団	25	25	1		1		
芥見分団	40	40	2		1	1	
小計	367	332	24	6	9	4	5
岐阜市南消防団	団本部	7	7				
	三里分団	25	23	1		1	
	加納分団	25	19	1		1	
	長森南分団	50	50	3	1		2
	茜部分団	30	30	1		1	
	鶉分団	30	30	1		1	
	市橋分団	25	25	1		1	
	厚見分団	30	30	1		1	
	日置江分団	40	40	2		1	1
	柳津分団	50	50	2	1		1
小計	312	304	13	2	7	4	
岐阜市北消防団	団本部	7	7				
	長良分団	30	21	2	1		1
	島分団	30	25	2		1	1
	鷺山分団	30	28	1		1	
	則武分団	35	34	1	1		
	常磐分団	40	39	2		1	1
	木田分団	30	30	1		1	
	岩野田分団	30	30	1		1	
	黒野分団	45	45	2		1	1
	方県分団	60	60	4	1		3
	西郷分団	35	35	2		1	1
	七郷分団	35	35	1	1		
	合渡分団	40	40	2		1	1
	三輪分団	60	60	4	1		3
網代分団	45	45	3	1		2	
藍川分団	20	20	2	1		1	
小計	572	554	30	7	8	14	1

※ 機械

ポンプ車 → 消防ポンプ自動車
 全自動ポンプ車 → 全自動小型動力ポンプ付消防自動車
 積載車 → 小型動力ポンプ付積載車

統計2-2 在職年数別消防団員数

本表は平成19年4月1日現在を表すものです。

(単位:年・人)

区分	合計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
合計	1,190	3	9	48	82	114	193	741
平均在職年数	20.7	41.7	30.2	23.4	20.9	14.5	10.2	3.8
1年未満	136							136
1年以上～5年未満	451			1	3	11	47	389
5年以上～10年未満	208			1	6	20	54	127
10年以上～15年未満	144		1	4	16	26	41	56
15年以上～20年未満	93			5	11	25	35	17
20年以上～25年未満	83		1	16	24	19	12	11
25年以上～30年未満	49			14	16	11	3	5
30年以上	26	3	7	7	6	2	1	

資料:消防総室

統計2-3 年齢別消防団員数

本表は平成19年4月1日現在を表すものです。

(単位:歳・人)

区分	合計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
合計	1,190	3	9	48	82	114	193	741
平均年齢	50.0	65.3	59.1	53.8	49.6	45.1	41.5	35.5
18歳～19歳								
20歳～24歳	26							26
25歳～29歳	100						6	94
30歳～34歳	286					9	35	242
35歳～39歳	252			1	4	18	46	183
40歳～44歳	199				18	29	41	111
45歳～49歳	130			8	19	23	31	49
50歳～54歳	94		1	15	18	25	21	14
55歳以上	103	3	8	24	23	10	13	22

資料:消防総室

統計2-4 職業別消防団員数

本表は平成19年4月1日現在を表すものです。

(単位:人)

区 分	職 業 構 成										
	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス 熱供給 水道業	運 輸 通信業	卸 売 小売業 飲食店	金 融 保険業	不動産業
団員数	19			3	213	258	55	52	169	25	5

サービス業	職 業 構 成					合 計	就 業 形 態				
	公 務 員				その他		被用者	自営業者	家族従事者	その他	
	国家公務員	郵政公社 職員	地方公務員	特殊法人等 公務員に準 ずる職員						うち学生	
189	6	7	59		130	1,190	671	179	88	252	

資料:消防総室

統計2-5 過去5年間の消防団員の入団・退団・定員状況

本表は各年4月1日現在を表すものです。

(単位:人)

区分	定員	実員	入団	退団	比較
平成15年	1,200	1,163	139	144	△ 5
平成16年	1,200	1,162	151	155	△ 4
平成17年	1,200	1,165	144	144	0
平成18年	1,251	1,199	145	164	△ 19
平成19年	1,251	1,190	136	145	△ 9

資料:消防総室

統計2-6 消防団活動状況

本表は平成18年度中を表すものです。

(単位:回・人)

区分	合計	火災	林野	その他の出動			風水害	演習 訓練	研修 会議	広報 指導	警防 調査	特別 警戒	遭難	
				ガス漏	虚誤報	その他								
総合計	回数 2,104 人員 30,600	310 2,226	2 40	13 113	50 477			468 15,572	757 9,318	312 2,575		240 1,246		
岐阜市中消防団	団本部	回数 69 人員 273	40 80		1 2	1 2		9 63	18 126					
	金華分団	回数 41 人員 461	3 26					9 180	15 180	8 45		6 30		
	京町分団	回数 40 人員 420	1 5					9 180	16 170	8 40		6 25		
	明德分団	回数 45 人員 480	5 59			2 10		9 180	15 170	8 42		6 19		
	本郷分団	回数 42 人員 453	1 18		2 25	1 10		9 180	15 160	8 40		6 20		
	徹明分団	回数 48 人員 449	7 31			2 10		9 180	16 170	8 40		6 18		
	梅林分団	回数 41 人員 438	1 18					9 180	17 180	8 40		6 20		
	白山分団	回数 38 人員 394						9 180	15 160	8 38		6 16		
	華陽分団	回数 44 人員 435	3 15			2 10		9 180	16 170	8 40		6 20		
	木之本分団	回数 46 人員 495	1 10			2 8		12 240	17 180	8 38		6 19		
	本荘分団	回数 38 人員 397						9 180	15 160	8 38		6 19		
	日野分団	回数 42 人員 824	1 24			3 32		9 360	15 300	8 74		6 34		
	長森北分団	回数 54 人員 733	8 120	2 40	1 10	3 22		9 225	16 280	8 40		9 36		
	岩分団	回数 42 人員 733	1 26		2 27	1 10		9 270	15 310	8 60		6 30		
	鏡島分団	回数 47 人員 768	6 28					12 375	15 290	8 50		6 25		
	芥見分団	回数 49 人員 1,074	2 62			1 11		14 493	18 380	8 88		6 40		
	小計	回数 726 人員 8,827	80 522	2 40	6 64	18 125		155 3,646	254 3,386	120 713		93 371		
	岐阜市南消防団	団本部	回数 83 人員 241	53 67		3 6			6 42	21 126				
		三里分団	回数 50 人員 687	4 42			3 15		9 225	20 330	8 50		6 25	
		加納分団	回数 52 人員 689	8 66					9 225	20 324	8 48		7 26	
長森南分団		回数 47 人員 1,422	1 10					12 600	20 660	8 102		6 50		
茜部分団		回数 47 人員 815	1 28		2 23	2 10		9 270	19 394	8 60		6 30		
鶯分団		回数 45 人員 601	1 8					9 270	21 225	8 68		6 30		
市橋分団		回数 62 人員 751	13 101		1 18			11 300	21 252	8 48		8 32		
厚見分団		回数 47 人員 774	1 29			2 19		11 450	19 186	8 60		6 30		
日置江分団		回数 50 人員 936	1 20					14 584	21 195	8 80		6 57		
柳津分団		回数 66 人員 1,091	5 98			6 30		15 623	23 224	8 80		9 36		
小計		回数 483 人員 6,916	83 371		6 47	7 44		105 3,589	205 2,916	72 596		51 280		
北消防団		団本部	回数 112 人員 345	85 166		1 2			6 42	20 135				
		長良分団	回数 52 人員 850	4 43			2 20		18 540	13 169	8 46		7 32	
		島分団	回数 48 人員 693	1 20			5 71		12 360	16 144	8 60		6 38	
	鷺山分団	回数 51 人員 727	10 94			1 5		12 360	14 182	8 56		6 30		
	則武分団	回数 48 人員 858						15 525	19 228	8 70		6 35		
	常警分団	回数 47 人員 938	5 28					12 600	16 176	8 94		6 40		
	木田分団	回数 41 人員 654	1 15			1 9		12 360	13 156	8 84		6 30		
	岩野田分団	回数 54 人員 821	1 30			4 56		12 360	23 253	8 92		6 30		
	黒野分団	回数 58 人員 1,054	10 211			4 37		9 495	18 144	8 122		9 45		
	方巣分団	回数 55 人員 1,652	3 47					20 1,200	18 223	8 122		6 60		
	西郷分団	回数 54 人員 935	5 125			1 26		15 525	19 152	8 72		6 35		
	七郷分団	回数 50 人員 847	3 36			1 5		10 525	22 176	8 70		6 35		
	合渡分団	回数 60 人員 1,174	4 128			3 43		18 720	21 147	8 96		6 40		
	三輪分団	回数 80 人員 2,179	10 324			3 36		19 1,140	32 455	8 144		8 80		
	網代分団	回数 44 人員 729	2 18					9 405	19 171	8 90		6 45		
	藍川分団	回数 41 人員 401	3 48					9 180	15 105	8 48		6 20		
	小計	回数 895 人員 14,857	147 1,333		1 2	25 308		208 8,337	298 3,016	120 1,266		96 595		

資料:消防総室

統計2-7 消防団員等公務災害発生件数

本表は平成18年度中を表すものです。

(単位:人)

区分		合計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	協力者
合計	死	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	傷	3	0	0	0	0	1	1	1	0
火災	死	0								
	傷	0								
風水害等の 災害	死	0								
	傷	0								
演習訓練	死	0								
	傷	2						1	1	
特別警戒	死	0								
	傷	0								
その他	死	0								
	傷	1					1			

資料:消防総室

統計2-8 消防団員等公務災害発生件数の推移

(単位:人)

区分	合計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	協力者
平成14年度	2							1	1
平成15年度	2				1			1	
平成16年度	0								
平成17年度	2			1				1	
平成18年度	3					1	1	1	

資料:消防総室



通信指令室

1. [火災通報施設の現況](#)
2. [119番受信状況](#)
3. [気象情報取扱状況](#)
4. [テレホンサービス利用状況\(過去5年間\)](#)
5. [緊急通報システム](#)

統計3-1 火災通報施設の現況

■災害の通報、指令、現場からの情報、部隊運用を効率的に行うため、有線、無線を保有しています。

本表は平成19年4月1日現在を表すものです。

区分	消防無線局				受令機	有線電話設備				
	基地局	移動局				専用 火災 電報 知	消防 電話 指令	加入 電話	ファク シミリ	専用 電話
		車両		携帯						
		消防	救急							
合計	4	58	16	82	652	22	13	24	51	2
消防本部	2	6	2	7		22		7	3	
中消防署	本署		7	1	11	1		2	1	
	穂積分署		6	1	6	1		1	1	
	東分署	2	4	1	4	1		1	1	1
	東南分署		3	1	4	1		1	1	1
	鵜飼分署		2	1	4	1		1	1	1
	精華分署		2	1	4	1		1	1	1
	小計	2	24	6	33	6		5	7	6
南消防署	本署		7	1	10	1		1	2	1
	西分署		3	1	4	1		1	1	1
	柳津分署		2	1	3	1		1	1	1
	小計		12	3	17	3		3	4	3
北消防署	本署		8	1	10	1		1	2	1
	黒野分署		3	1	5	1		1	1	1
	島分署		2	1	4	1		1	1	1
	岩野田分署		2	1	4	1		1	1	1
	三輪分署		1	1	2	1		1	1	1
	小計		16	5	25	5		5	6	5
消防団					211				34	
消防職員					427					
警察電話										1
中部電力岐阜(支)										1
小計					638				34	2

資料:指令室

統計3-2 119番受信状況

■現在、119番回線は22回線（うち、携帯電話4回線）で、火災、救急、その他の災害の受信を行っています。

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

* 下段は携帯電話からの119番受信回数（上段の受信回数の内数）

（単位：回）

区分	合計	火災	救急	その他の災害	その他						通報試験	通報訓練
					火災の問合せ	間違い	いたずら	応答なし	その他	管轄外		
合計	28,724	476	16,743	121	97	1,190	631	981	3,717	591	2,923	1,254
	7,726	182	4,167	54	41	358	279	543	1,491	482	87	42
1月	2,752	62	1,490	10	12	111	68	97	339	164	309	90
	801	26	309	3	7	33	28	60	136	149	41	9
2月	2,261	38	1,350	6	10	104	33	58	290	62	230	80
	590	16	315	2	4	30	6	31	111	55	17	3
3月	2,370	28	1,410	11	4	107	53	73	331	37	222	94
	595	8	334	2	3	32	21	37	126	25	7	
4月	2,285	42	1,352	8	5	118	53	80	262	36	250	79
	664	18	392	6	4	30	23	42	115	28	6	
5月	2,336	44	1,348	5	6	90	49	82	325	49	231	107
	626	14	346	3	2	31	23	38	125	38	6	
6月	2,296	40	1,311	9	3	89	58	79	285	37	240	145
	588	18	336	6		19	24	39	107	30	9	
7月	2,382	15	1,419	10	11	112	56	74	323	42	259	61
	656	6	363	6	6	49	18	41	124	35	5	3
8月	2,324	40	1,369	16	10	109	71	112	299	38	227	33
	655	11	344	9	4	33	26	75	121	27	4	1
9月	2,063	33	1,157	8	7	82	31	84	308	20	230	103
	544	13	297	4	4	25	11	41	130	16	3	
10月	2,452	30	1,399	14	13	103	87	74	314	35	265	118
	693	12	364	4	4	27	69	43	140	26	4	
11月	2,600	43	1,528	15	9	87	39	87	306	37	227	222
	664	14	374	3	3	31	17	56	133	27	2	4
12月	2,603	61	1,610	9	7	78	33	81	335	34	233	122
	650	26	393	6		18	13	40	123	26	3	2

資料：指令室

統計 3-3 気象情報取扱状況

■岐阜県防災行政無線等を通じて各種気象情報を受信し、関係機関へ連絡を行っています。

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

（単位：件）

区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	936	97	90	79	76	68	58	166	146	85	26	26	19
暴風警報													
大雨警報	16				1		1	4	5	5			
洪水警報	17				1		1	5	5	5			
大雪警報													
大雨注意報	68	1	1	1	3	7	4	20	14	13	3		1
洪水注意報	72	3	1	1	4	7	4	22	14	13	3		
雷注意報	250	1	2	4	11	16	28	65	75	29	8	10	1
濃霧注意報	28	4	6	4		4	1				1	5	3
霜注意報	43			19	15	5						4	
乾燥注意報	73	11	4	12	27	5	3		2		5	3	1
強風注意報	16		1	5	4	1					2	3	
大雪注意報	12	4	3	1									4
なだれ注意報	119	48	46	25									
融雪注意報	5	3	1	1									
風雪注意報													
低温注意報	6	3	3										
着雪注意報	2		2										
大雨に関する情報	141				8	23	16	50	22	16	4	1	1
台風に関する情報	13								9	4			
大雪に関する情報	48	18	18	6									6
低気圧に関する情報													
強い冬型の気圧配置に関する気象情報													
降雨に関する情報													
降雪に関する情報	3				1								2
雪崩に関する情報	4	1	2		1								
雷と突風に関する情報													
雪に関する情報													
梅雨に関する情報													
低温と日照に関する情報													

資料：指令室

統計 3-4 テレホンサービス利用状況（過去5年間）

■昭和61年2月28日から開始し、058-264-9494(20回線)にて、火災発生時等の情報及び、四季折々の火災予防広報等を実施しています。

(単位：件)

区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成14年	65,776	3,886	3,492	4,780	13,180	8,405	8,831	3,225	3,644	3,225	4,082	4,878	4,148
平成15年	63,781	4,517	5,175	6,944	6,699	5,127	5,907	3,270	3,484	3,567	5,598	4,828	8,665
平成16年	85,425	3,886	3,492	7,320	12,010	6,265	7,939	6,883	8,152	7,526	7,959	6,763	7,230
平成17年	79,865	5,810	7,072	8,073	6,953	7,722	6,537	4,361	7,256	5,742	6,679	6,551	7,109
平成18年	88,621	10,193	5,882	7,269	8,026	6,887	8,333	5,087	6,768	5,555	7,035	10,003	7,583

資料：指令室

統計 3-5 緊急通報システム

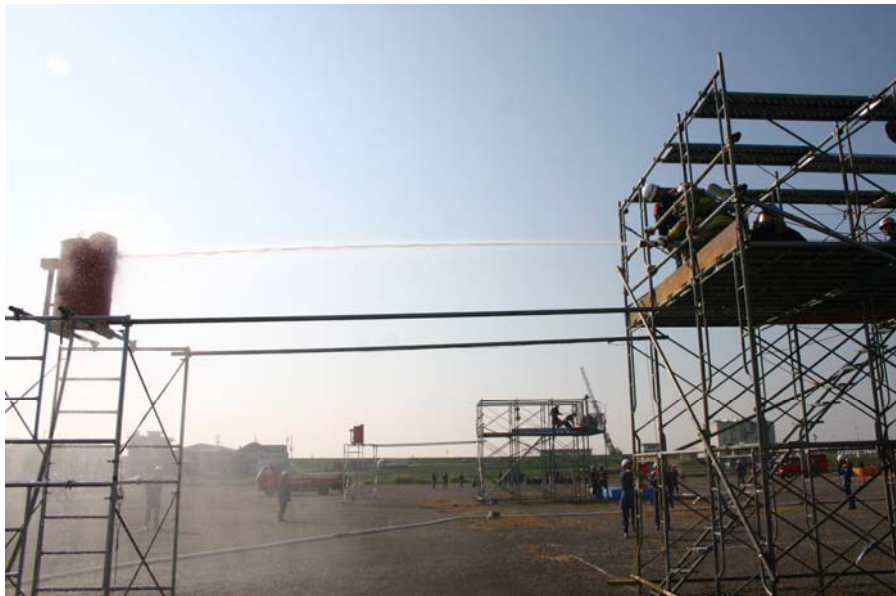
■緊急通報システムは、ひとり暮らしのお年寄りや体の不自由な方を対象に、岐阜市が昭和63年12月から、瑞穂市（旧穂積町区域）が平成2年7月から、それぞれスタートしました。身につけている緊急発信機（ペンダント）を押すだけで、消防本部の緊急通報センターに自動的に通報されます。

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

区分	登録者数	受信件数 (合計)	緊急車両 出場件数	誤報件数 (誤ってボタンを 押したなど)		その他 (電源異常 ・相談 など)
				うち 医療機関搬送件数		
岐阜市	1,938	1,766	323	236	498	945
瑞穂市（旧穂積町区域）	123	50	15	12	21	14

資料：指令室

1. [消防車両等の配置状況](#)
2. [保有資器材1\(消防隊資器材\)](#)
3. [保有資器材2\(特別救助隊資器材\)](#)
4. [保有資器材3\(救急資器材\)](#)
5. [保有資器材4\(緊急援助隊用資器材\)](#)
6. [消防用水利の現有状況](#)



消防技術競練会

統計4-1 消防車両等の配置状況

本表は平成19年4月1日現在を表すものです。

(単位:台)

区分	車両合計	消防ポンプ自動車等							特殊車等			非常用		その他の緊急車両					その他の車両			小型動力ポンプ					
		水槽付ポンプ車	ポンプ車	化学車	はしご車	救助工作車	高規格救急自動車	救急自動車	水槽車	指揮車	支援車	林野火災用ポンプ車	水槽付ポンプ車	ポンプ車	救急自動車	防災指揮車	広報車	査察車	整備工作車	人員輸送車	資機材輸送車		監察司令車	起震車	連絡車	その他	
合計	87	13	12	2	5	4	9	5	3	3	1	1	1	1	2	1	2	12	1	1	2	1	1	3	1	16	
消防本部	10									1					1		3	1			1	1	1	1	1	1	
中消防署	中消防署	13		1	1	1	1	1		1		1		1		1	3			1						1	
	穂積分署	8	1	1	1	1	1		1							1	1									1	
	東分署	4	1	1		1		1																			
	東南分署	5	1	1			1		1						1												2
	鵜飼分署	3	1	1					1																		1
	精華分署	3	1	1			1																				1
	小計	36	5	6	2	3	2	4	2	1	1		1		2		2	4			1						6
南消防署	南消防署	11	1	1		1	1	1		1			1				2		1					1		1	
	西分署	4	1	1			1		1																	2	
	柳津分署	3	1					1									1										
	小計	18	3	2		1	1	2	1	1	1		1				3		1					1		3	
北消防署	北消防署	11	1	1		1	1	1		1	1						2		1				1			2	
	黒野分署	4	1	1			1		1																	1	
	島分署	3	1	1			1																			1	
	岩野田分署	3	1	1				1																		1	
	三輪分署	2	1					1																		1	
	小計	23	5	4		1	1	3	2	1	1	1					2		1				1			6	

資料:消防室

統計4-2 保有資器材1(消防隊資器材)

本表は平成19年4月1日現在を表すものです。

区分	資器材名	合計	本部	中署	南署	北署
測定器具	可燃性ガス測定器	11		5	2	4
	ピトーゲージ	6	1	3	1	1
	絶縁抵抗測定器	5	1	2	1	1
	超音波厚み計	1	1			
	総合気象観測装置	1	1			
	消火栓圧力測定器	15		9	2	4
	真空ゲージ	14		5	3	6
	炭化深度計	9		4	3	2
保護器具	空気呼吸器	152		71	34	47
	空気呼吸器ボンベ	256	5	119	49	83
	耐電手袋	10		6	2	2
	耐熱服	4		4		
はしご	かぎ付はしご	3		2	1	
	ニツ折はしご	21		10	4	7
	二連はしご	5		2	1	2
	三連はしご	26		12	5	9
水難救助用器具	救命ボード	17	8	3	1	5
	救命胴衣	118	40	29	5	44
	船外機	18	8	3	1	6
	救命浮環	24	8	6	1	9
重量物排除用器具	油圧式救助器具一式	3		2		1
	可搬ウインチ	7		3	1	3
	ハイジャッキ	29		12	8	9
	大型油圧スプレッダー	1			1	
	ワイヤーロープ	57		28	12	17
切断用器具	エンジンカッター	2		2		
	チェーンソー	17		8	2	7
	大型油圧切断機	1			1	
消火器具	可搬式散水装置	71		24	10	37
	高発泡器	3		1	1	1
	筒先プロポーションナー	20		11	3	6
	放水砲	1		1		
	ウォーターチャージャー	8		4	1	3

区分	資器材名	合計	本部	中署	南署	北署
その他	ロープ張力計	2	2			
	リングカッター(指輪用)	10		4	1	5
	高圧ガス製造施設	1	1			
	投光器一式	32		16	6	10
	携帯用拡声器	31	1	17	6	7
	水損防止用シート	63		29	13	21
	水筒	189		108	28	53
	動力運搬機	1		1		
	空気式救助マット	2		2		
	発煙器	1	1			
	安全マット	10	10			
	エアータント一式	3		1	1	1
	削岩機	1		1		
	トランシーバー	70	4	20	12	34
	PA連携用資器材一式	14		6	3	5

資料:消防室

統計4-3 保有資器材 2 (特別救助隊資器材)

本表は平成19年4月1日現在を表すものです。

()は兼用器具

区分	資器材名	合計	本部	中署	南署	北署
一般救助用器具	かぎ付はしご	4		2	1	1
	三連はしご	5	1	2	1	1
	金属製折りたたみはしご (ワイヤーはしご)	6	2	2	1	1
	空気式救助マット	6	2	2	1	1
	救命索発射銃	4		2	1	1
	救助用縛帯	7	2		3	2
	担架(バスケット担架)	5	1	2	1	1
	(バックボード)	4		2	1	1
	(スケッドストレッチャー)	1		1		
	(バーチカル担架)	2		1	1	
	ロープ	30	5	10	5	10
	カラビナ	140	30	50	30	30
	滑車	41	4	17	10	10
サバイバースリング	5	1	2	1	1	
重量物排除用器具	油圧式救助器具一式	5	2	2	1	0
	油圧ジャッキ	4		2	1	1
	可搬ウインチ	6	2	2	1	1
	ワイヤーロープ	42	8	16	11	7
	ベルトスリング	22		10	6	6
	マット型空気ジャッキ	6	2	2	1	1
	大型油圧スプレッダー	6	2	2	1	1
	チェーンブロック	2	1	1		
	マンホール救助器具	4		2	1	1
	救助用支柱器具	1		1		
切断用器具	エンジンカッター	7	3	2	1	1
	ガス溶断器	3	2			1
	(酸素ボンベ)	(3)	(2)			(1)
	(アセチレンボンベ)	(3)	(2)			(1)
	酸素溶断器	1		2	1	
	(酸素ボンベ)	(6)		(4)	(2)	
	チェーンソー	6	2	2	1	1
	鉄線カッター	6		3	2	1
	空気鋸	5	1	2	1	1
	大型油圧切断機	6	2	2	1	1
エアーツール	6	2	2	1	1	
破壊用器具	万能斧	25	7	10	5	3
	ハンマー	10	4	3	1	2
	削岩機	5	1	2	1	1
	ハンマドリル	6	2	2	1	1
	携帯用コンクリート破壊器具	6	2	2	1	1

()は兼用器具

区分	資器材名	合計	本部	中署	南署	北署
呼吸保護用器具	空気呼吸器(ボンベ)	23(38)	5	9(19)	5(10)	4(9)
	酸素呼吸器(ボンベ)	13(25)	4(8)	4(8)	2(4)	3(5)
	簡易呼吸器(ボンベ)	10(10)	2(2)	4(4)	2(2)	2(2)
	防塵マスク	25	5	10	5	5
	送排風器	6	2	2	1	1
測定用器具	可燃性ガス測定器	6	2	2	1	1
	有毒ガス測定器	2(4)	(2)	2	(1)	(1)
	酸素濃度測定器	(6)	(2)	(2)	(1)	(1)
	放射線測定器	6	2	2	1	1
隊員保護用器具	耐電手袋	30	10	10	5	5
	耐電衣	12	4	4	2	2
	耐電ズボン	12	4	4	2	2
	耐電長靴	12	4	4	2	2
	安全帯	30	10	10	5	5
	防塵メガネ	30	10	10	5	5
	携帯警報機	30	10	10	5	5
	防毒マスク	30	10	10	5	5
	防毒衣	12	4	4	2	2
	耐熱服	10	2	4	2	2
	放射線防護服(線量計含)	12	4	4	2	2
	化学防護服	4		4		
	水難救助用器具	潜水器具一式(ウエットスーツ)	23	4	9	5
(ドライスーツ)		15	2	6	2	5
救命胴衣		31	8	13	5	5
水中投光器		4		2	1	1
救命浮環		4		2	1	1
浮標		4		2	1	1
救命ボート		4		1	1	2
船外機		5		2	1	2
水中カメラ		(6)	(2)	(2)	(1)	(1)
潜水用空気ボンベ		28		13	5	10
探索用器具	簡易画像探索機	6	2	2	1	1
その他の救助用器具	万能ばさみ	6		3	2	1
	投光器一式	7	2	3	1	1
	携帯投光器	31		16	10	5
	携帯拡声器	12	3	5	2	2
	携帯無線機	8		4	2	2
	応急処置用セット	6	2	2	1	1
	暖降機	6	2	2	1	1
	ロープ登降機	6		4	1	1
	シットハーネス	26		13	9	4
	発電機	6	2	2	1	1
	その他の携帯救助工具	4		2	1	1

資料:消防室

統計4-4 保有資器材 3 (救急資器材)

本表は平成18年4月1日現在を表すものです。

区分	資器材名	合計	中署	南署	北署	
一般救急資器材	資 観 器 察 材 用	体温計(デジタル)	14	6	3	5
		検眼ライト	14	6	3	5
	呼 吸 ・ 循 環 資 器 材 管 理 用	携帯用人工呼吸器一式	13	5	3	5
		手動式人工呼吸器一式	14	6	3	5
		心肺蘇生用背板	14	6	3	5
		酸素吸入器一式	14	6	3	5
		自動式吸引器(電池式)	14	6	3	5
		新生児用吸引カテーテル	14	6	3	5
		酸素ボンベ	120	45	23	52
	創 傷 等 保 護 用 資 器 材	陰圧式固定器具	14	6	3	5
		止血帯	14	6	3	5
		副子	0	省 略		
	保 温 搬 送 用 資 器 材	担架 主ストレッチャー	14	6	3	5
		サブストレッチャー	14	6	3	5
		スクープストレッチャー	14	6	3	5
		雨おおい	14	6	3	5
	資 消 毒 器 材 用	手指消毒器(自動式)	13	5	3	5
		指頭消毒器	2	1	0	1
		滅菌器	3	1	1	1
		ホルマリン消毒器	3	1	1	1
	資 救 器 出 材 用	救命浮環	14	6	3	5
		救命ロープ	14	6	3	5
		万能斧	14	6	3	5
	そ の 他	防塵メガネ	39	15	9	15
		救命胴衣	39	15	9	15
氷のう・水枕		14	6	3	5	
ケツテル		14	6	3	5	
汚物缶		14	6	3	5	
洗面器		14	6	3	5	
便器(蓋付)		14	6	3	5	
強カライト		14	6	3	5	
点滴ビン固定装置		14	6	3	5	

区分	資器材名	合計	中署	南署	北署	
資通器信材用	無線装置	14	6	3	5	
	自動車電話	13	5	3	5	
高度救命資器材	士救救用命急					
	輸液セット	7	2	2	3	
	ラリングアルマスク等	7	2	2	3	
	応急処置の拡大に伴う資器材	半自動体外式除細動器	6	2	2	2
		自動体外式除細動器(AED)	7	3	1	3
		患者監視モニター	14	6	3	5
		心電図伝送装置	5	2	2	1
		自動式人工呼吸器	10	4	2	4
		在宅治療処置セット	7	2	2	3
		ショックパンツ	13	8	1	4
		喉頭鏡等気道確保用器具	14	6	3	5
血圧計(耐振動、携帯)		14	6	3	5	
聴診器	14	6	3	5		
教育訓練用資器材	観察	患者監視モニター	1	1		
		血圧計	1	1		
		聴診器	1	1		
	呼吸・循環管理	除細動訓練セット	1	1		
		ラリングアルマスク等	1	1		
		喉頭鏡等	1	1		
		ショックパンツ	1	1		
	その他	注射モデル	1	1		
		心肺蘇生用人形(成人)	21	7	8	6
		" (ジュニア)	5	2	1	2
		" (ベビー)	3	1	1	1
		外傷モデル	2	2		
		気道管理トレーナー	1	1		
		救急ビデオセット(9巻)	1	1		
マジックギブス		1	1			
広報パネル(10枚セット)	1	1				
高度救急処置シュミレーター	1	1				

資料:救急室

統計4-5 保有資器材 4 (緊急援助隊用資器材)

本表は平成19年4月1日現在を表すものです。

区分		品名	合計	本部	中署	南署	北署
支援隊用	野営用資器材	折り畳み式ベット	15	15			
		折り畳み式テーブル	5	5			
		寝袋	10	10			
		キャンドル用ランタン	4	4			
		補給用キャンドル	20	20			
		携帯用ガスコンロ	4	4			
		トランジスターラジオ	1	1			
		救急セット	20	20			
		毛布	60	60			
		強力ライト	4	4			
救助隊用	高度救助用資器材	画像探索機Ⅰ型	2	1		1	
		画像探索機Ⅱ型	3	2		1	
		地中音響探索機	2	1			1
		熱画像直視装置	2		1		1
		夜間用暗視装置	2	1			1
		地震警報機	1				1

資料:消防室

統計4-6 消防水利の現有状況

この表は平成19年4月1日現在を表しています。

区分	合計	消火栓	防火水槽							井戸(特殊・普通)			プール	
			耐震性 貯水槽	40立方 以上		20立方～ 40立方 未満		20立方 未満		1,000リットル /min以上	500～ 1,000リットル /min	500リットル /min未満		
				有蓋	無蓋	有蓋	無蓋	有蓋	無蓋					
合計	11,366	9,020	45	249	266	8	15	7	20	1,529	68	50	89	
中消防署	中署本署	856	13	6	1	1	1			157	5	4	10	
	穂積分署	1,151	3							351			6	
	東南分署	578	520	2	12	7				18	9	5	5	
	東分署	582	469		42	33	3	7	2	19	1	1	5	
	鵜飼分署	616	541	1	21	24		2	1		13	6	2	5
	精華分署	627	482	3							128	6	3	5
南消防署	南署本署	1,067	7	8	10					173	3	4	10	
	西分署	428	4	6						136	2	1	4	
	柳津分署	386	1	55	7	2		1		117			7	
北消防署	北署本署	974	8	4	2		1			98	13	7	12	
	黒野分署	559	1	34	98					66	2	8	5	
	島分署	562	2	6	4		1			243	9	9	6	
	岩野田分署	501		25	31	1	3			21	7	2	4	
	三輪分署	524		30	49	1		3	1	8	5	4	5	
岐阜市合計	9,855	7,869	42	249	266	8	15	7	20	1,178	68	50	83	
瑞穂市(旧穂積町 区域)合計	1,511	1,151	3							351			6	

資料: 消防室

* 公設の消防水利のみを表しています。

1. [防災行政無線施設の状況](#)
2. [防災行政無線取扱状況](#)
3. [街頭消火器の設置状況](#)
4. [耐震性貯水槽の設置状況](#)
5. [防災資機材倉庫及び
防災資機材保有状況](#)
6. [自主防災組織の活動状況](#)
7. [市民消火隊の現況](#)
8. [起震車利用状況](#)



発災対応型防災訓練

統計5-1 防災行政無線施設の状況

■昭和56年から昭和61年にかけて、同報系として子局166局と受信機128機を、移動系として携帯、車載併せて96局を整備しましたが、不感地域解消のため同報系として子局45局及び受信機10機、移動系については水道部等28局を増設しました。平成18年1月1日に柳津町との合併により、子局17局及び受信機3,800機を移管され、防災広報に運用しています。

本表は平成19年4月1日現在を表すものです。

区分		子局	受信機	可搬式	車載式
合計		228	3,937	90	58
同報系子局		228			
同報系 受信機	部長級以上		28		
	本部連絡員		24		
	基盤整備部		6		
	自主防災隊		50		
	水防団長		29		
	柳津地域		3,800		
移動系 (局)	市長公室			1	
	行政管理部			1	1
	商工観光部			1	
	農林振興部			1	2
	市民生活部			1	
	市民福祉部			1	
	市民健康部			1	
	人・自然共生部			1	1
	環境事業部			1	1
	都市建設部			3	2
	基盤整備部			4	10
	上下水道事業部			6	28
	柳津地域振興局			19	13
	各地域公民館			49	

資料: 消防室

統計5-2 防災行政無線取扱状況

本表は平成18年度中を表すものです。

(単位: 回)

区分		回数
合計		3,505
同報系 こうほう ぎふ	機能通報	365
	緊急通報	
	広報通報	538
	小計	903
移動系 ぎょうせい ぎふ	試験通報	1,144
	非常通信	
	行政通信	1,458
	小計	2,602

資料: 消防室

統計5-3 街頭消火器の設置状況

■大震火災対策の一環として、地域住民による初期消火体制の強化促進を図る目的で、昭和53年度から平成4年度にかけて市街地、密集地を中心に設置しました。平成18年度には、柳津町に設置し以後、巡回点検を実施し維持管理に努めています。

(単位:本)

区分	合計	中消防署管内	南消防署管内	北消防署管内
合計	6,610	2,434	1,744	2,432
昭和53年度	425	280	84	61
昭和54年度	1,000	607	193	200
昭和55年度	1,020	310	246	464
昭和56年度	1,000	548	223	229
昭和57年度	1,015	305	203	507
昭和58年度	400	85	100	215
昭和59年度	400	71	93	236
昭和60年度	400	65	81	254
昭和61年度	300	45	63	192
平成2年度	100	45	27	28
平成3年度	101	40	41	20
平成4年度	100	33	41	26
平成18年度	349		349	

資料:消防室

統計5-4 耐震性貯水槽の設置状況

■大地震に際し、予想される同時多発火災の初期消火及び避難路、避難場所等の確保のため、容量100立方メートルの耐震性貯水槽を、整備計画に基づき設置しています。また、耐震性貯水槽が設置してある地域においては、小型動力ポンプを各1台配備し、地域住民により組織された市民消火隊が被害防止及び軽減のための活動をしています。

本表は平成19年4月1日現在を表すものです。

区分	合計	S50 ~H4	H5	H6	H7	H8	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	
耐震性貯水槽	42	24	3	1	4	2	1	1	1	1	1	1	1	1	
小型動力ポンプ B-2級	24	24													
小型動力ポンプ B-3級	18		3	1	4	2	1	1	1	1	1	1	1	1	

資料：消防室

統計5-5 防災資機材倉庫及び防災資機材保有状況

■大災害に備え、市内9か所に防災資機材倉庫を設置し、り災者救出用資機材や避難所用資機材等を備蓄するほか、防災会議室を設け、人命救助訓練用人形やビデオ装置等を備え、防災に関する知識の普及に努め、自主防災組織の育成強化を図っています。

本表は平成19年4月1日現在を表すものです。

区分	岐阜市西部 コミュニティ 防災センター	岐阜市北部 コミュニティ 防災センター	岐阜市南部 コミュニティ 防災センター	岐阜市 消防本部 防災センター	岐阜市日光 資機材倉庫	岐阜市東部 コミュニティ 防災センター	岐阜市長森 コミュニティ 防災センター	岐阜市市橋 コミュニティ 防災センター	岐阜市北東部 コミュニティ 防災センター
防災会議室(平方メートル)	126.59	96.78	123.52	183.20		125.20	126.00	116.16	108.00
資機材倉庫(平方メートル)	56.74	57.10	66.78	68.76	42.83	31.90	28.60	56.98	30.00
設置年月日	S58.4.16	S59.4.28	S60.4.13	S61.3.29	S61.4.19	S57.4.9	H3.11.19	H9.4.1	H16.12.12
ハンドマイク	21	38	40	41	16	20	20	18	9
救命ボート	21	18	8		8	5	5	6	3
救命胴衣	100	90	40		40	25	25	30	15
救命ロープ	1			16	8			30	7
テント	10	9	8	3	3	5	5	6	2
防雨シート		10	88	210	30	50	50	60	60
救急医療セット				11				6	1
ろ水器	1	1	1	3	2	2	2	2	
給水用水槽	21	18	16	20	8	10	10	8	3
炊飯装置			3	2		5		6	1
リヤカー	4	4	4	5	2	3	3	4	3
ビデオ装置	1	1	1	1	1	1	1	1	
映写機	1	1	1	1	1	1	1		
スライド装置	1	1	1	1	1	1	1		
ビデオプロジェクター装置								1	
人命救助用人形	2	2	2	1	1	1	1	1	1
発電器・投光器	5	10	4	11	4	5	5	6	2
ハイジャッキ		1	6	13	2			6	2
トランジスタラジオ	7								
担架	10	3	3		3	5	5	6	3
金属はしご	10								
簡易トイレ				10					
スコップ	5	5	5	5	5	5	5	5	5
バール	5	5	5	5	5	5	5	5	5
斧	2	2	2	2	2	2	2	2	2
とび口	2	2	2	2	2	2	2	2	2
掛矢	1	1	1	1	1	1	1	1	1

資料:消防室

* 市内各小学校等においても下記資機材を備蓄しています。

1 救命ロープ各2本、防雨シート各10枚、救急医療セット各1セット、ハイジャッキ各1機

(市橋・三里・鶉・日置江・本荘・鏡島の各小学校を除く)

2 炊飯装置各1セット (市橋・三里・鶉・日置江・本荘・鏡島・芥見・芥見東・岩・藍川の各小学校及び岐阜市教育研究所を除く)

3 簡易トイレ (48小学校及び岐阜市教育研究所に設置)

柳津地域

区分	中部防災施設	西部防災施設	東部防災施設
避難待避所(平方メートル)		67.10	67.10
資機材倉庫(平方メートル)	166.76	67.10	67.10
ハンドマイク	4		
救命ボート	7		1
救命胴衣	36		
エアertent	1		
テント	2		
テント横幕			7
防雨シート	18	20	20
救急箱	1		
三角巾	500		
担架	6		
タオル	462	25	25
毛布	82	34	34
ろ過器(プール3個付)	3		
浄水器	2		
非常用飲料水袋	2250		
ポリタンク	6	59	124
クーラーボックス	5		
炊き出し用釜セット(調整器付)	2		
炊き出し用桶(木製)	1		
移動式炊飯装置	1		
コンロ付ステンレス製大釜	2		
炊飯袋(ハイゼックス)		1000	1000
カセットコンロ	8		
鍋(汁杓)	8		
やかん	7		
ガスボンベ	30		
リヤカー	5	3	2
台車	1	1	
発電機	3		
コードリール	9		
投光器・三脚	5		
合図灯	40		
懐中電灯(ハツネ)	16		
非常用ローソク、マッチ付	100	100	100
爪付ジャッキ	5		
チェーンソー	5		
ボルトクリッパー	各3		
手動鉄筋カッター	3		
エンジンカッター	1		
チェーンブロック	5		
ゴージャック	8		
スコップ	55	40	40
バール	31	6	6
とび口	6		
掛矢	3		
のこぎり	16	10	10
災害用トイレ	10	5	5
ゴム手袋	6		
標識ロープ	2	1	1
防火用バケツ	112	60	60
可搬式ポンプ	4		
手動ポンプ	2		
軍手	20	30	30
土のう	1	1	
道路コーン		6	
トラ柵	14		
トラ柵用プラスチック製重り	32	3	
ホースリール	2		
リフトバック災害用	1		
雨カッパ	12		
赤旗	11		

資料: 消防室

統計5-6 自主防災組織の活動状況

■市内全域に自主防災隊が組織され(50組織)、地域の連帯と相互扶助の精神をもとに、自主防災隊長を中心に防災訓練、防災研修等の研さんに励み、災害による被害の発生及びその拡大防止に努めています。

本表は平成18年度中を表すものです。

(単位:人・回)

区分	隊員数	地域防災訓練実績(S53年~)	平成18年度実績							
			防災講話・訓練	参加人員	地域防災訓練	うち 発災対応 型訓練	参加人員	うち 発災対応 型訓練	災害図上 訓練 (DIG)	参加人員
合計	113,813	815	61	5,627	51	22	44,807	12,433	7	388
金華自主防災隊	1,960	19	1	20	1	1	604	604		
京町自主防災隊	1,839	25	2	185	2	1	1,650	500	1	80
明德主防災隊	1,411	16	1	50	1	1	180	180		
本郷自主防災隊	2,619	21			1		2,556		1	40
徹明自主防災隊	2,421	9	3	84						
梅林自主防災隊	2,768	22	3	375	1	1	288	288		
白山自主防災隊	2,046	15	1	42	1	1	220	220		
華陽自主防災隊	2,709	19	1	94	1	1	525	525	1	50
木之本自主防災隊	2,088	11								
本荘自主防災隊	3,398	17	2	233						
鏡島自主防災隊	3,433	16			1	1	400	400		
長森北自主防災隊	1,802	18			1		954			
長森西自主防災隊	1,842	17	3	190	1		2,089			
長森東校区自主防災隊	1,632	20	2	291	1		1,844			
日野校区自主防災隊	1,958	24	1	65	2	1	1,327	371		
岩自主防災隊	1,518	19	1	110	1		1,400			
芥見校区自主防災隊	2,362	20	4	323	1		1,160			
芥見東自主防災隊	2,491	23	1	32	1		1,077			
芥見南自主防災隊	1,240	18			1		971			
藍川自主防災隊	2,490	20			1		720			
加納東自主防災団	2,422	19			1		697			
加納西自主防災団	2,875	19			1		1,308			
三里自主防災隊	3,051	13			1		724			
市橋自主防災隊	2,945	12			1	1	290	290		
日置江自主防災団	1,112	10			1		1,100			
鶉自主防災隊	1,918	5			1	1	680	680		
茜部自主防災隊	2,953	18	4	210	1		745			
厚見自主防災隊	3,669	21	1	80	2	1	2,440	228		
長森南自主防災隊	3,533	13	1	50	1		550			
柳津自主防災隊	3,055	1	1	23	1		830			
早田自主防災隊	2,826	21	1	70	1		1,742			
城西自主防災隊	2,404	19	2	64	1		1,450		2	150
島自主防災隊	2,477	19	3	92	1		1,239			
則武自主防災隊	1,926	25			1	1	1,550	1,550		
長良自主防災隊	2,105	19	1	13	1		1,250			
長良西自主防災隊	3,430	20	1	20	3	3	1,674	1,674		
長良東自主防災団	2,776	20	4	220	1	1	814	814		
鷺山校区自主防災隊	3,068	27	2	765	1	1	2,321	2,321	1	16
常磐自主防災隊	1,732	17	1	87	1	1	240	240	1	52
岩野田自主防災隊	2,387	10	1	120						
岩野田北自主防災隊	2,051	8	1	35	1	1	617	617		
三輪南自主防災隊	2,409	12			1		987			
三輪北自主防災隊	720	13			1		463			
黒野自主防災隊	3,323	19	7	1,165	1		1,296			
方巣自主防災隊	783	8			1		719			
網代校区自主防災隊	510	7	1	35	1		100			
七郷自主防災隊	2,931	11			1	1	393	393		
西郷自主防災隊	1,892	8	2	384	1		85			
木田自主防災隊	839	17	1	100	1	1	238	238		
合渡自主防災隊	1,664	15			1	1	300	300		

資料:消防室

統計5-7 市民消火隊の現況

■市民消火隊は、自主防災組織の一組織として、地域に設置されている耐震性貯水槽、小型動力ポンプを活用した消火活動を実施するための住民による組織です。現在、41隊の市民消火隊が活動しています。

本表は平成18年度中を表すものです。

区分	隊員数(人)	小型動力ポンプ(台)
合計	597	41
金華地区市民消火隊	10	1
美江寺市民消火隊	11	1
京町市民消火隊	9	1
若宮町4市民消火隊	13	1
本郷市民消火隊	9	1
なかよし市民消火隊	14	1
徹明市民消火隊金町消火隊	10	1
徹明市民消火隊駅西消火隊	14	1
若宮市民消火隊	17	1
梅林市民消火隊	14	1
白山市民消火隊	17	1
白山東部市民消火隊	18	1
木之本防災市民消火隊	14	1
千手堂市民消火隊	18	1
本荘西市民消火隊	19	1
本荘東市民消火隊	10	1
鏡島市民消火隊	12	1
加納東市民消火隊	12	1
加納栄町市民消火隊	14	1
加納西公園市民消火隊	10	1
加納神明市民消火隊	8	1
清本町清和公園市民消火隊	26	1
菊地市民消火隊	13	1
三里六条市民消火隊	19	1
厚見市民消火隊	10	1
市橋市民消火隊	10	1
鶉市民消火隊	13	1
学園地区市民消火隊	16	1
美島地区市民消火隊	15	1
津島地区市民消火隊	18	1
白菊市民消火隊	18	1
池ノ上市民消火隊	13	1
則武公園市民消火隊	20	1
長良校前町市民消火隊	9	1
長良西市民消火隊	23	1
長良東真生町市民消火隊	10	1
池田公園市民消火隊	16	1
正木市民消火隊	19	1
茜部市民消火隊	17	1
黒野市民消火隊	20	1
長森南市民消火隊	19	1

資料：消防室

統計5-8 起震車利用状況

■昭和54年、防災知識の普及啓発を目的に、古くなった消防車を職員手づくりにより起震車に改造し、市民に好評を得ましたが、昭和62年老朽化のため廃車となり、現在は、昭和63年に新規購入した2台目の起震車が訓練、各種行事などで活躍しています。

本表は平成18年度中を表すものです。

区分	合計		中署		南署		北署	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
合計	67	10,041	22	2,592	24	4,155	21	3,294
4月	3	285	3	285				
5月	2	140			2	140		
6月	7	1,069	3	390	2	440	2	239
7月	7	1,154	1	145	4	644	2	365
8月	6	790			4	330	2	460
9月	10	1,359	3	304	1	30	6	1,025
10月	8	1,491	2	131	4	1,110	2	250
11月	14	2,607	7	887	4	1,000	3	720
12月	4	590	2	420			2	170
1月								
2月	3	450			2	400	1	50
3月	3	106	1	30	1	61	1	15

資料:消防室

1. [防火対象物立入検査実施状況\(岐阜市\)](#)
2. [防火対象物立入検査実施状況\(瑞穂市\(旧穂積町区域\)\)](#)
3. [用途別中高層建物状況](#)
4. [防火管理者選任状況](#)
5. [防火管理講習実施状況](#)
6. [防火管理講習修了者の状況](#)
7. [火災予防条例等に基づく諸届処理状況](#)
8. [用途別消防用設備等設置届処理状況](#)
9. [同意建築物等の構造・工事別件数](#)
10. [建築物関係事務処理状況](#)
11. [用途別建築物確認申請等状況](#)
12. [防火・用途地域別確認申請等同意状況](#)
13. [危険物施設等の立入検査状況](#)
14. [危険物施設等の許認可状況](#)
15. [危険物施設等の各種承認及び届出状況](#)
16. [煙火消費の許可状況](#)
17. [危険物保有状況](#)
18. [広報活動状況](#)
19. [女性防火クラブ活動状況](#)
20. [少年消防クラブ活動状況](#)



安・安ネットワーク事業

統計6-1 防火対象物立入検査実施状況(岐阜市)

本表は平成18年度中(防火対象物数は平成19年3月31日現在)を表すものです。

(単位:件)

区分	合計		1種		2種		3種	
	対象物数	立入検査実施数	対象物数	立入検査実施数	対象物数	立入検査実施数	対象物数	立入検査実施数
合計	14,095	5,861	1,967	1,760	5,346	1,751	6,782	2,350
1	イ 劇場・映画館・演芸場・観覧場	4	7	4	7			
	ロ 公会堂・集会場	158	120	75	82		83	38
2	イ キャバレー・ナイトクラブの類	14	5	7	5		7	
	ロ 遊技場・ダンスホール	47	51	32	41	2	1	13
3	イ 待合・料理店の類	31	19	23	18			8
	ロ 飲食店	457	287	186	185	22	3	249
4	百貨店・マーケットの類	877	401	381	292	82	14	414
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所	93	74	63	70	18	2	12
	ロ 寄宿舎・下宿・共同住宅	4,575	1,286			1,633	299	2,942
6	イ 病院・診療所・助産所	251	174	84	72	87	72	80
	ロ 老人福祉・救護・更生・児童福祉施設の類	213	145	142	137	35	6	36
	ハ 幼稚園・盲学校・ろう学校・養護学校	46	43	45	42			1
7	小学校・中学校・高校・大学・各種学校の類	161	72			152	71	9
8	図書館・博物館・美術館の類	11	7			6	3	5
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場の類	69	67	55	55	9	9	5
	ロ イ以外の公衆浴場	16	8			9	6	7
10	車両の停車場	1	1					1
11	神社・寺院・教会の類	184	115			116	80	68
12	イ 工場・作業場	1,382	582			596	238	786
13	イ 自動車車庫・駐車場	141	94			60	49	81
14	倉庫	1,119	377			431	183	688
15	前各項に該当しない事業場	1,556	751			967	500	589
16	イ 特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	1,667	871	870	754	536	56	261
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	994	304			585	159	409
17	重要文化財の類							
18	延長50m以上のアーケード	28						28
単 独 対 象 物 等	合計	8,595	6,722					
	少量危険物	41	3					
	液化石油ガス	6	1					
	車両	618	610					
	ひとり暮らし老人、高齢者世帯等 枯草調査	7,755	5,933					
	175	175						

資料: 予防室

1種とは (1)延べ面積300㎡以上の特定防火対象物で法第8条の適用をうける対象物

(2)令第4条の2の2の適用を受ける対象物

2種とは (1)延べ面積300㎡以上の特定防火対象物で1種以外の対象物

(2)延べ面積500㎡以上の特定対象物以外の規制対象物

(3)令第21条第1項第6号の2の適用を受ける防火対象物で第1種(2)以外の対象物

3種とは、1種、2種以外の対象物

統計6-2 防火対象物立入検査実施状況（瑞穂市(旧穂積町区域)）

本表は平成18年度中(防火対象物数は平成19年3月31日現在)を表すものです。

(単位:件)

区分	合計		1種		2種		3種	
	対象物数	立入検査実施数	対象物数	立入検査実施数	対象物数	立入検査実施数	対象物数	立入検査実施数
合計	1,121	690	106	124	419	321	596	245
1	イ 劇場・映画館・演芸場・観覧場							
	ロ 公会堂・集会場	12	5	5	5		7	
2	イ キャバレー・ナイトクラブの類							
	ロ 遊技場・ダンスホール	7	6	5	5	1	1	1
3	イ 待合・料理店の類	3	3	3	3			
	ロ 飲食店	31	18	7	8		24	10
4	百貨店・マーケットの類	58	43	32	35	7	4	19
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所							
	ロ 寄宿舍・下宿・共同住宅	450	222			155	141	295
6	イ 病院・診療所・助産所	11	6	4	4	5	2	2
	ロ 老人福祉・救護・更生・児童福祉施設の類	10	10	9	9	1	1	
	ハ 幼稚園・盲学校・ろう学校・養護学校	1	1	1	1			
7	小学校・中学校・高校・大学・各種学校の類	9	9			8	8	1
8	図書館・博物館・美術館の類	1	1			1	1	
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場の類							
	ロ イ以外の公衆浴場							
10	車両の停車場							
11	神社・寺院・教会の類	7	3			4		3
12	イ 工場・作業場	194	126			77	60	117
13	イ 自動車車庫・駐車場	11	7			2	2	9
14	倉庫	146	92			75	44	71
15	前各項に該当しない事業場	68	45			41	28	27
16	イ 特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	69	72	40	54	22	16	7
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	33	21			20	13	13
17	重要文化財の類							
18	延長50m以上のアーケード							
	合計	589	417					
単 独 対 象 物 等	少量危険物	5						
	液化石油ガス	5						
	指定可燃物	1						
	車両	33	29					
	ひとり暮らし老人、高齢者世帯等 枯草調査	530	373					
		15	15					

資料: 予防室

1種とは (1) 延べ面積300㎡以上の特定防火対象物で法第8条の適用をうける対象物

(2) 令第4条の2の2の適用を受ける対象物

2種とは (1) 延べ面積300㎡以上の特定防火対象物で1種以外の対象物

(2) 延べ面積500㎡以上の特定対象物以外の規制対象物

(3) 令第21条第1項第6号の2の適用を受ける防火対象物で第1種(2)以外の対象物

3種とは、1種、2種以外の対象物

統計6-3 用途別中高層建物状況

本表は平成18年度中(平成19年3月31日現在)を表すものです。

(単位:棟)

区分	合計	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	18階
合計	7,354	3,268	2,256	977	380	158	127	58	40	29	16	9	20	15	1
	360	189	106	36	8	6	7	1	3	3		1			
1	イ	6	5	1											
	ロ	6	3	3											
2	イ	4		3	1										
	ロ	7	4	2		1									
3	イ	15	4	6	5										
	ロ	163	66	53	22	12	7	3							
4	イ	1	1												
	ロ	314	174	88	40	8	2	1					1		
5	イ	81	18	15	19	12	8	3	3	1	2				
	ロ	2,392	959	818	293	99	48	56	24	28	17	12	8	16	13
6	イ	199	78	76	22	5	5	5	1	3	3		1		
	ロ	144	68	30	24	10	5	2	3	1	1				
7	イ	3	3												
	ロ	69	38	16	11	3			1						
8	イ	2	2												
	ロ	17	17												
9	イ	274	141	95	16	9	6	7							
	ロ	8	7	1											
10	イ	4	2	2											
	ロ	59	9	27	14	7	2								
11	イ	4	3		1										
	ロ	36	28	3	4	1									
12	イ	336	227	79	24	5	1								
	ロ	24	18	4		1	1								
13	イ	15	7	5	1	2									
	ロ	295	195	70	22	4	3	1							
14	イ	11	7	3	1										
	ロ	943	492	227	120	49	14	18	12	4	5	1		1	
15	イ	28	24	2	1	1									
	ロ	1,329	428	453	252	112	40	23	7	5	3	2	1	2	1
16	イ	51	28	13	8			2							
	ロ	841	380	261	107	46	22	13	8	1	1	1			1
17	イ	23	13	5	4	1									
	ロ														

資料:予防室

下段は瑞穂市(旧穂積町区域)

統計6-4 防火管理者選任状況

本表は平成18年度中を表すものです。

区分	合計	中署	南署	北署	瑞穂市 (旧穂積町区域)
必要対象物	3,909	1,427	1,074	1,150	258
選任届数	3,050	1,156	812	868	214
選任率(%)	78.0	81.0	75.6	75.5	82.9

資料: 予防室

* 消防法では、用途別に収容人員に応じて一定の防火対象物に対し、防火管理者を選任しなければならないと定めています。

統計6-5 防火管理講習実施状況

本表は各年度を表すものです。

区分		回数	修了者数
合計	甲種	141	16,706
	乙種	8	139
昭和36年度 ～平成13年度	甲種	118	14,304
	乙種	7	121
平成14年度	甲種	5	542
	乙種	1	18
平成15年度	甲種	5	533
	乙種		
平成16年度	甲種	5	487
	乙種		
平成17年度	甲種	4	418
	乙種		
平成18年度	甲種	4	422
	乙種		

資料: 予防室

統計6-6 防火管理講習修了者の状況

本表は平成18年度中を表すものです。

(単位:人)

区分		修了者数
合計		422
1項	イ 劇場・映画館・演芸場・観覧場	
	ロ 公会堂・集会場	16
2項	イ キャバレー・ナイトクラブ	2
	ロ 遊技場・ダンスホール	7
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗の類	
3項	イ 待合・料理店の類	
	ロ 飲食店	41
4項	百貨店・マーケットの類	58
5項	イ ホテル・旅館・宿泊所	16
	ロ 寄宿舍・下宿・共同住宅	44
6項	イ 病院・診療所・助産所	13
	ロ 老人福祉・救護・更生・児童福祉施設の類	28
	ハ 幼稚園・盲学校・ろう学校・養護学校	9
7項	小・中・高・大学・各種学校の類	11
8項	図書館・博物館・美術館の類	1
9項	イ 蒸気浴場・熱気浴場の類	4
	ロ イ以外の公衆浴場	
10項	車両の停車場	
11項	神社・寺院・教会の類	10
12項	イ 工場・作業場	5
13項	ロ 自動車車庫・駐車場	
14項	倉庫	1
15項	前各項に該当しない事業場	104
16項	イ 特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	47
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	4
その他		1

資料:予防室

統計6-7 火災予防条例等に基づく諸届処理状況

本表は平成18年度中を表すものです。

(単位:件)

区分	届出件数
合計	16,406
	1,286
防火管理者選解任	1,381
	55
共同防火管理協議事項	55
	4
消防計画作成・変更	1,120
	53
消防訓練実施結果報告	1,762
	80
防火対象物定期点検報告	212
	7
圧縮アセチレンガス等の貯蔵取扱	239
	44
消防設備等設置届	623
	63
消防用設備等点検結果報告書	8,543
	789
消防用設備等着工届	623
	42
防火対象物使用開始届	610
	43
炉設置届	6
厨房設備設置届	4
ボイラー又は給湯湯沸設備設置届	31
	2
乾燥設備設置届	3
サウナ設備設置届	3
ヒートポンプ冷暖房機設置届	3
放電加工機設置届	3
	2
変電設備設置届	83
	9
発電設備設置届	21
蓄電設備設置届	23
	2
ネオン管灯設備設置届	5
水素ガスを充填する気球	
火災とまぎらわしい煙等の行為の届出	623
	42
煙火の打上げ又は仕掛けの届出	59
	1
催物の開催届	37
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱届	101
	23
少量可燃物・指定可燃物の廃止届	62
	13
禁止行為の解除承認申請	171
	12

資料: 予防室

* 下段は瑞穂市(旧穂積町区域)

統計6-8 用途別消防用設備等設置届処理状況

本表は平成18年度中を表すものです。

(単位:件)

区分	合計	消火器	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備等	屋外消火栓設備	ポンプ設備	動力消防	報知設備	自動火災	ガス漏れ火災警報設備	漏電火災警報器	火災通報装置	非常警報設備	避難設備	誘導灯	消防用水	連結送水管	コンセント	非常	連結散水設備
合計	104	36	1	2		1	1	28					10	5	19		1				
1	イ																				
	□	15	4					1						5		5					
2	イ																				
	□	15	3	1	1	1			3					2	1	3					
	ハ	1							1												
3	イ																				
	□	68	20						7					15	2	24					
	ハ	10	3						1					2	1	3					
4	イ	166	43	3	6	1			34					23	1	54	1				
	□	24	6	1					4					6		7					
	ハ	18		1	3				6				1	2		5					
5	イ																				
	□	175	75	2		1			38						32	13		9	5		
	ハ	28	17						5						3	2		1			
6	イ	98	16	2	12	4			21	1			7	8		20	1	5	1		
	□	5	2											1		2					
	ハ	26	3	1					6					7	2	1	6				
7	イ																				
	□	33	6				1		6					8	4	8					
8	イ																				
	□	81	9	10		2	1		27				7	18	5	1		1			
9	イ																				
	□	8	2						3					1		2					
10	イ																				
	□																				
11	イ																				
	□	4	1											2	1						
12	イ	58	19	3		1	1		25							8	1				
	□	15	5				1	1	6							2					
13	イ	11	2			2			4					1		2					
14	イ																				
	□	43	18	3					15						1	6					
	ハ	4							4												
15	イ	102	26	2	1	1			35				3	7	8	17		1	1		
	□	6	2						3							1					
16	イ	202	27		27	1			63				1	25	7	50		1			
	□	11	1		2				4					1	1	2					
	ハ	49	12		5				14					5	2	10		1			
17	イ																				
	□																				
18	イ																				
	□																				

資料: 予防室

* 下段は瑞穂市(旧穂積町区域)

統計6-9 同意建築物等の構造・工事別件数

本表は平成18年度中を表すものです。

(単位:件)

区分	合計	その他	準耐火構造	耐火構造
合 計	1,667	1,359	160	148
	111	89	9	13
新築	1,486	1,227	140	119
	97	81	8	8
増築	170	128	19	23
	14	8	1	5
改築	2	2		
移転				
用途変更	9	2	1	6
大規模の修繕				
大規模の模様替				

資料: 予防室

* 下段は瑞穂市(旧穂積町区域)

統計6-10 建築物関係事務処理状況

本表は平成18年度中を表すものです。

(単位:件)

区分	合計	確認同意	計画通知	許可同意	消防通知	返却
合計	2,739	1,548	52	67	1,072	
	309	109		2	198	
4月	189	122	5	2	60	
	15	7		1	7	
5月	298	159	4	3	132	
	25	2			23	
6月	231	124	3	3	101	
	34	9		1	24	
7月	239	137	4	2	96	
	29	6			23	
8月	264	137	3	26	98	
	29	5			24	
9月	163	126	3	1	33	
	11	8			3	
10月	315	143	4	4	164	
	44	17			27	
11月	123	113	3	7		
	10	10				
12月	319	131	6	2	180	
	36	15			21	
1月	178	106	10	5	57	
	22	6			16	
2月	194	109	3	8	74	
	17	5			12	
3月	226	141	4	4	77	
	37	19			18	

資料:予防室

* 下段は瑞穂市(旧穂積町区域)

統計6-11 用途別建築物確認申請等状況

本表は平成18年度中を表すものです。

(単位:棟)

区分	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	1,667 111	128 8	172 2	128 10	143 6	166 5	130 8	150 17	123 10	138 15	120 6	120 5	149 19
1	イ												
	ロ	10 3	2 1	1		1	1		2		1	1	1 2
2	イ												
	ロ	4					1	2		1			
3	イ												
	ロ	28 2	3	4	3	2 1	2	2	3	2	3 1	1	1 2
4	51 8	4	5	11 2	5 1	6 1	6	5	1	1	3 1	2	2
5	イ					1							
	ロ	115 31	10 1	11	5 5	10 1	6	9	21 3	8	5	10	10 1 11
6	イ	19 2	1 1	1	2		5	1	2	1	1	2	1 2
	ロ	6 4	2		1			1			1		1
ハ	8	1							1		2	3	1
7	32	6	1	3	2	4	2		2	4	1	4	3
8													
9	イ	2	1				1						
	ロ												
10													
11	8	2	1			1		1	1		1	1	
12	イ	25 3	4 1	1	3	3	1	1	4	2	3	2	1
	ロ												
13	10 2		1	2		3				2			2
14	イ	68 7	7 2	6 1	5	8 1	9	4	2	6	8	3	4 1 6
	ロ	155 8	6	8	7	12 1	28 1	15 2	12 1	11	10	17	13 3 16
16	イ	22 3	2	4	2		2		2		3	4	1 2
	ロ	17	2	2	1		3	2		1	2		2 1 2
17													
18													
その他	130 23	6 1	16	8 2	9 1	11 2	10 4	19 4	6 1	17 4	6 1	14	8 3
住居等	956 15	69 1	110 1	76	87	84	76	76	79	79	65	63	92

資料: 予防室

* 下段は瑞穂市(旧穂積町区域)

統計6-12 防火・用途地域別確認申請等同意状況

本表は平成18年度中を表すものです。

(単位:件)

区分		合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合 計		1,667	128	172	128	143	166	130	150	123	138	120	120	149
		111	8	2	10	6	5	8	17	10	15	6	5	19
防火地域	防火地域	31	2	2	2	5	2	2	2	1	2	4	4	3
	準防火地域	1247	90	125	91	113	116	100	105	98	102	97	84	126
	指定なし	25		2		1	2	3	7	2	2	2	2	2
		389	36	45	35	25	48	28	43	24	34	19	32	20
用途地域	第一種住居地域	86	8		10	5	3	5	10	8	13	4	3	17
		307	30	33	18	20	22	20	22	22	30	24	35	31
	第二種住居地域	30	2				3		4	2	6		1	12
		208	8	22	21	18	16	16	25	16	20	21	9	16
	準住居地域	2				1						1		
		50	5	6	6	5	8	3	2	1	3	2	4	5
	第一種低層住居専用	31	6	5	3	1	2	3	4	2	1	1	3	
		8	2					2			2		1	1
	第二種低層住居専用	4	3	1										
		48	2	11	1	2	4	1	5	4	4	3	3	8
	第一種中高層住居専用	1										1		
		386	30	31	33	37	28	44	28	39	27	25	30	34
	第二種中高層住居専用	2			1					1				
		45	2	5	2	2	4	4	7	3	6	7	1	2
	近隣商業地域	20		2	1	1	1	1	7	2	1	1	1	2
		174	9	16	15	17	16	13	14	11	14	17	15	17
	商業地域	7					1	2	1		1	1	1	
		245	23	32	16	27	28	15	24	15	17	13	11	24
	準工業地域	5				1		1	1		1			1
8		1		2				2		1	1		1	
工業地域	8	2						1	1	1	2		1	
	3							1		1			1	
工業専用地域	161	9	10	11	14	38	9	19	9	15	7	8	12	
	25	2		8	3			3	3	2	2		2	

資料: 予防室

* 下段は瑞穂市(旧穂積町区域)

統計6-13 危険物施設等の立入検査状況

本表は平成18年度中を表すものです。

(単位:回)

区分	合計	製造所	貯蔵取扱所							取扱所				
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油所		第一種取扱所	第二種取扱所	一般取扱所
										営業用	自家用			
施設数	1,223	6	87	61	57	422	1	161	7	177	68	2	1	173
	130		11	25	7	23		5	3	13	20			23
立入検査	831	6	41	45	31	213		152	9	188	34	1		111
	101		6	17	7	21		5		13	10			22

資料:予防室

* 下段は瑞穂市(旧穂積町区域)

統計6-14 危険物施設等の許認可状況

本表は平成18年度中を表すものです。

(単位:件)

区分	合計	製造所	貯蔵取扱所							取扱所		取扱所		
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	I	給油所		第一種取扱所	第二種取扱所	一般取扱所
										営業用	自家用			
設置許可	15		2		1			2	1	3				6
	1					1								
変更許可	57	1	2			8		11		31				4
	4			1						1				2
完成検査 前検査														
完成検査	76	1	4			11		11	1	35				13
	8			1	1			1		2				3
予防規定 認可	55		2							49				4
	2									1				1

資料:予防室

* 下段は瑞穂市(旧穂積町区域)

統計6-15 危険物施設等の各種承認及び届出状況

本表は過去5年間を表すものです。

(単位:件)

区分	仮使用承認	仮貯蔵 仮取扱承認	種類数量 変更届	譲渡引渡届	保安監督者 選解任届	廃止届	資料提出
平成14年度	43		16	17	95	42	229
	8			2	17	3	40
平成15年度	53	2	10	21	74	54	271
	10		2	1	6	2	42
平成16年度	38	1	6	16	53	46	257
	10		2	4	13	5	42
平成17年度	32		6	23	67	49	241
	4		1		8	3	11
平成18年度	38		11	11	79	60	220
	3		1	1	6	11	18

資料: 予防室

* 下段は瑞穂市(旧穂積町区域)

統計6-16 煙火消費の許可状況

本表は各年度を表すものです。

(単位:件)

区分	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成14年度	33	3		1	13	2	3	4	1	2	1		3
平成15年度	23	2	1		9	3	2	1		2	2		1
平成16年度	25	1			13	2	1	2	1	1	2		2
平成17年度	22		2	1	6	3	1	2	1	1	2		3
平成18年度	24	1		1	7	4	3	1	2	2	1		2

資料:予防室

* 平成13年4月県から委譲

統計6-17 危険物保有状況

本表は平成19年3月31日現在を表すものです。

(単位:施設・kg・ℓ)

区分	施設数	第1類 (kg)	第4類(ℓ)					第5類 (kg)	第6類 (kg)
			第1石油類	第2石油類	第3石油類	第4石油類	その他		
合計	1,223		7,179,600	12,436,000	5,776,000	444,000	311,000	3,000	
	130		649,000	1,471,000	1,584,000	134,000	24,000		
製造所	6		14,000	5,000	3,000	1,000	9,000		
貯蔵所	屋内貯蔵所	87	118,000	122,000	322,000	159,000	90,000	3,000	
		11	6,000	8,000	3,000	3,000	17,000		
	屋外タンク貯蔵所	61	30,000	1,315,000	1,138,000		80,000		
		25		367,000	735,000				
	屋内タンク貯蔵所	57		100,000	456,000		15,000		
		7		6,000	94,000	7,000			
	地下タンク貯蔵所	422	565,000	4,064,000	2,847,000	19,000	30,000		
		23		37,000	440,000		5,000		
	簡易タンク貯蔵所	1		600					
	移動タンク貯蔵所	161		683,000	338,000	111,000	7,000	79,000	
取扱所		5	16,000	14,000					
	屋外貯蔵所	7	2,000	11,000	61,000	48,000			
		3		8,000	25,000	34,000			
	(営)給油取扱所	177	5,572,000	4,139,000	365,000	140,000			
		13	621,000	457,000	21,000	12,000			
	(自)給油取扱所	68	154,000	981,000	8,000	3,000			
		20	6,000	435,000	1,000	3,000			
	第1種販売所	2	2,000	10,000	1,000				
	第2種販売所	1		6,000	10,000				
一般取扱所	173		33,000	1,341,000	464,000	67,000	8,000		
	23			139,000	265,000	75,000	2,000		

資料: 予防室

* 下段は瑞穂市(旧穂積町区域)

統計6-18 広報活動状況

本表は平成18年度中を表すものです。

(単位:回・人)

区分	合計	見学	消防計画			防火クラブ			自治会			各種団体			のそ 広の 報他
			総合 訓練	避難 訓練	消火 訓練	講話 映画	講話	映画	講話 映画	講話	映画	講話 映画	講話	映画	
合計	回	897	80	346	8	24	3	30	6	64	1	17	110	208	
	人員	94	6	45	3	1			5			5	13	16	
4月	回	119,635	4,902	65,528	1,646	812	184	2,666	736	19,828	52	1,392	16,014	5,875	
	人員	9,966	359	5,821	1,117	54			538			135	829	1,113	
5月	回	61		21	2	1		2		4			6	25	
	人員	6		3					2			1			
6月	回	2,309		913	145	20		126		200			779	126	
	人員	849		696					105			48			
7月	回	80	1	27	2	1		7	2	5		2	17	16	
	人員	9		4		1			1			2		1	
8月	回	11,359	45	4435	226	8		1571	550	755		560	2411	798	
	人員	1,172		894		54			95			107		22	
9月	回	87	4	36		2	1	3	1	7		3	9	21	
	人員	7		2					5			9			
10月	回	11,645	140	6987		34	44	182	15	1020		103	2285	835	
	人員	180		45					135			135			
11月	回	36	3	8	1			1		9			4	10	
	人員	5		2					3			3			
12月	回	6,206	72	2990	40			120		2388			239	357	
	人員	127		45					82			82			
1月	回	55	2	12	1	6		1	3	13		1	6	10	
	人員	1		1					6			6			
2月	回	8,870	33	4093	5	381		28	171	3551		44	274	290	
	人員	74		74					44			274			
3月	回	90	2	46		3		1		9			17	12	
	人員	14		6	1				9			17		7	
4月	回	16,603	60	9,123		71		31		3169			3650	499	
	人員	2,690		1,698	593								3650	399	
5月	回	90	12	33		1	1	5		6		2	5	25	
	人員	15		4					2			1		8	
6月	回	12,732	584	7747		13	40	77		1869		80	1429	893	
	人員	1,302		227					338			45		692	
7月	回	156	18	78		1	1	4		6	1	2	14	31	
	人員	15		11	1				6			2			
8月	回	25,573	1,420	13,907		75	100	135		6607	52	275	1886	1116	
	人員	1,343		74	1016	150						103			
9月	回	65	5	30		2		1		3			9	15	
	人員	10		1	6	1			2			2			
10月	回	11,958	361	9,869		42		100		170			1169	247	
	人員	1,326		33	524	374							395		
11月	回	49	10	16	2							1	4	16	
	人員	3		2								1			
12月	回	5,908	845	3,007	1230							32	734	60	
	人員	409		382								27			
1月	回	72	19	11		5		1				4	7	25	
	人員	4		3	1							4			
2月	回	3,893	1185	1202		123		90				158	523	612	
	人員	281		224	57										
3月	回	56	4	28		2		4		2		2	12	2	
	人員	5		1	3							1			
4月	回	2,579	157	1,255		45		206		99		140	635	42	
	人員	213		28	163							22			

資料:予防室

* 下段は瑞穂市(旧穂積町区域)

統計6-19 女性防火クラブ活動状況

本表は平成18年度中を表すものです。

区分	設立年月日	クラブ員数	防火講話	防火映画	消火器取扱訓練	その他	延べ人員
合計		639	146	3	75	220	3,593
岐阜市木田女性防火クラブ	S36. 4. 1	9	4		1	3	112
岐阜市岩野田女性防火クラブ	S50. 3. 1	5	3		2	4	52
岐阜市岩野田北女性防火クラブ	S50. 3. 1	8	4		2	1	71
岐阜市木之本女性防火クラブ	S50. 3.27	6	2		2	2	54
岐阜市茜部女性防火クラブ	S50. 3.29	13	5		2	8	92
岐阜市金華女性防火クラブ	S50. 4.25	8	2		1	3	103
岐阜市三里女性防火クラブ	S50. 5.16	20	3		2	3	64
岐阜市方県女性防火クラブ	S50.10.21	2	2		1	3	26
岐阜市本郷女性防火クラブ	S50.11.23	14	3		1	4	52
岐阜市三輪北女性防火クラブ	S50.12. 1	19	4		1	3	70
岐阜市三輪南女性防火クラブ	S50.12. 1	5	3		2	7	92
岐阜市網代女性防火クラブ	S51. 3.11	4	4		1	2	45
岐阜市日野女性防火クラブ	S51. 4. 1	13	3		1	7	174
岐阜市鶉女性防火クラブ	S51. 4.24	7	4		2	3	41
岐阜市七郷女性防火クラブ	S51. 4.25	5	2		1	3	46
岐阜市本荘女性防火クラブ	S51. 6. 5	20	2	1	1	2	85
岐阜市加納東女性防火クラブ	S51. 6.10	6	5		4	11	88
岐阜市加納西女性防火クラブ	S51. 6.11	10	2		1	7	34
岐阜市市橋女性防火クラブ	S51. 7. 8	14	3		1	3	51
岐阜市岩女性防火クラブ	S51. 7.10	6	2		1	2	30
岐阜市徹明女性防火クラブ	S51.10.20	5	4		4	4	76
岐阜市鏡島女性防火クラブ	S51.10.25	12	1		1	3	36
岐阜市長良東女性防火クラブ	S52. 2. 6	7	5		1	5	24
岐阜市常磐女性防火クラブ	S52. 2.22	16	2		1	3	22
岐阜市長良女性防火クラブ	S52. 3.22	40	4		4	7	93
岐阜市則武女性防火クラブ	S52. 4. 1	7	3		2	2	108
岐阜市京町女性防火クラブ	S52. 5.20	14	4		1	8	187
岐阜市長森南女性防火クラブ	S52. 5.23	53	3		1	7	135
岐阜市梅林女性防火クラブ	S52. 6.28	30	4	1	2	5	124
岐阜市日置江女性防火クラブ	S52. 7.26	6	2		1	3	43
岐阜市芥見女性防火クラブ	S52. 8.20	2	2		1	4	111
岐阜市藍川女性防火クラブ	S52.10. 1	7	2		2	5	42
岐阜市白山女性防火クラブ	S52.11.21	6	3	1	2	3	74
岐阜市合渡女性防火クラブ	S53. 1.19	41	2		1	3	47
岐阜市長森西女性防火クラブ	S53. 1.27	10	2		1	1	50
岐阜市鷺山女性防火クラブ	S53. 9. 1	20	3		1	5	141
岐阜市早田女性防火クラブ	S53. 9.25	11	2		1	4	38
岐阜市厚見女性防火クラブ	S54. 1. 4	6	2		1	3	50
岐阜市長良西女性防火クラブ	S54. 5.12	7	3		2	8	61
岐阜市島女性防火クラブ	S54. 9. 1	4	2		1	2	29
岐阜市黒野女性防火クラブ	S54. 9. 8	78	3		2	8	106
岐阜市華陽女性防火クラブ	S55. 1.25	6	3		1	3	69
岐阜市長森北女性防火クラブ	S55.11.21	9	2		1	8	54
岐阜市長森東女性防火クラブ	S55.11.21	6	2		2	5	53
岐阜市明德女性防火クラブ	S57. 4. 1	15	4		2	3	87
岐阜市芥見東女性防火クラブ	H 6. 4. 1	9	5		2	3	89
岐阜市西郷女性防火クラブ	H 6.11. 1	4	3		1	8	36
岐阜市城西女性防火クラブ	H 7. 7. 8	6	3		2	5	78
岐阜市芥見南女性防火クラブ	H 8. 4. 2	8	4		1	11	107
岐阜市柳津女性防火クラブ	H 18. 4. 1	8	3		2	3	41

資料：予防室

統計6-20 少年消防クラブ活動状況

本表は平成18年度中を表すものです。

(単位:人・回)

区分	設立年月日	クラブ員数	防火講話	防火映画	消火器取扱訓練	その他	延べ人員
合計		5,574	79	5	15	98	8,648
岐阜市木田少年消防クラブ	S.52.12.4	82	2	2		3	176
岐阜市徹明少年消防クラブ	S.53.9.18	69	1			3	84
岐阜市加納西少年消防クラブ	S.54.12.16	19	1			2	43
岐阜市長森南少年消防クラブ	S.55.1.12	436	2		1	3	894
岐阜市三里少年消防クラブ	S.55.4.6	36	2		1	2	125
岐阜市華陽少年消防クラブ	S.55.4.12	201	2			3	126
岐阜市京町少年消防クラブ	S.55.4.24	84	2			2	95
岐阜市常磐少年消防クラブ	S.55.5.10	233	1		1	1	168
岐阜市三輪南少年消防クラブ	S.55.6.20	47	1			2	141
岐阜市厚見少年消防クラブ	S.55.7.22	80	1			2	171
岐阜市七郷少年消防クラブ	S.55.9.13	39	1			2	99
岐阜市長良少年消防クラブ	S.55.9.13	23	1	1		1	41
岐阜市長良東少年消防クラブ	S.55.9.22	43	2			2	72
岐阜市合渡少年消防クラブ	S.55.11.8	37	1			2	78
岐阜市岩野田少年消防クラブ	S.56.3.1	28	1			2	85
岐阜市岩野田北少年消防クラブ	S.56.3.1	46	1			2	78
岐阜市本荘少年消防クラブ	S.56.3.7	16	2			2	42
岐阜市則武少年消防クラブ	S.56.10.1	99	1	1		2	120
岐阜市金華少年消防クラブ	S.57.6.19	79	2	1		1	138
岐阜市岩少年消防クラブ	S.57.7.17	53	2		1	1	111
岐阜市日野少年消防クラブ	S.58.3.22	237	2		1	1	244
岐阜市加納東少年消防クラブ	S.58.5.21	205	1			2	274
岐阜市蕎部少年消防クラブ	S.58.6.11	23	2		1	1	445
岐阜市市橋少年消防クラブ	S.58.7.9	23	2			3	93
岐阜市長良西少年消防クラブ	S.58.10.1	92	2		1	2	97
岐阜市長森東少年消防クラブ	H.2.7.14	210	2		1	1	427
岐阜市鶉少年消防クラブ	H.2.9.25	23	2			2	40
岐阜市日置江少年消防クラブ	H.3.10.1	77	1			2	97
岐阜市長森西少年消防クラブ	H.3.10.12	81	2		1	1	145
岐阜市芥見南少年消防クラブ	H.3.12.21	78	2		1	2	122
岐阜市芥見東少年消防クラブ	H.3.12.21	187	2			3	165
岐阜市島少年消防クラブ	H.4.4.24	414	1			2	193
岐阜市網代少年消防クラブ	H.4.4.25	82	2			1	87
岐阜市白山少年消防クラブ	H.4.6.29	35	2			2	96
岐阜市鏡島少年消防クラブ	H.4.9.12	25	1			2	80
岐阜市芥見少年消防クラブ	H.4.11.21	165	2			2	165
岐阜市梅林少年消防クラブ	H.5.5.28	162	2			2	72
岐阜市黒野少年消防クラブ	H.5.6.24	238	2			3	281
岐阜市明德少年消防クラブ	H.7.9.1	65	1			2	105
岐阜市木之本少年消防クラブ	H.8.4.1	20	2			3	85
岐阜市方県少年消防クラブ	H.9.8.1	92	2			2	189
岐阜市本郷少年消防クラブ	H.10.5.20	149	2			2	193
岐阜市西郷少年消防クラブ	H.11.10.1	62	1			2	135
岐阜市鷺山少年消防クラブ	H.12.1.14	265	2		1	2	336
岐阜市長森北少年消防クラブ	H.12.5.30	195	2		2	2	377
岐阜市城西少年消防クラブ	H.12.7.19	275	1			3	522
岐阜市三輪北少年消防クラブ	H.12.9.1	33	2		1	2	203
岐阜市藍川少年消防クラブ	H.12.10.1	192	1		1	2	202
岐阜市早田少年消防クラブ	H.12.11.11	119	2			2	291
岐阜市柳津少年消防クラブ	H.18.10.1	96	2			3	144

資料: 予防室

1. [月別火災状況](#)
2. [月別・原因別火災状況](#)
3. [用途別・原因別火災状況](#)
4. [曜日別・時間別火災状況](#)
5. [気象別火災状況](#)
6. [用途別・中高層建築物火災状況](#)
7. [覚知別火災状況](#)
8. [地域別火災状況](#)
9. [署所別火災状況](#)
10. [署所別出場状況](#)
11. [初期消火活動実施状況](#)
12. [天ぷら油火災の発生状況](#)
13. [出火原因別火災状況](#)
14. [火災による死者の状況](#)
15. [火災による負傷者の状況](#)
16. [原因別火災発生件数の推移\(過去 10 年間\)](#)
17. [火災損害額及び焼損床面積の推移\(過去 10 年間\)](#)
18. [年別火災状況\(岐阜市\)](#)
19. [年別火災状況\(瑞穂市\(旧穂積町区域\)\)](#)



平成 18 年度火災予防ホースコンクール
岐阜市長賞 受賞作品
木田少年消防クラブ
4 年生 谷藤 志保

統計7-1 月別火災状況

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

* 上段は岐阜市、下段は瑞穂市（旧穂積町区域）

区分		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火災件数（件）		198	26	19	14	19	14	12	9	24	13	18	14	16
		28	8	1		3	1	2		4	3	3	2	1
火災種別（件）	建物火災	102	15	5	6	12	9	6	5	7	4	12	10	11
		11	3			1	1			1	2	2	1	
	林野火災	2			1									1
	車両火災	21	2	3	2	2	2		1	4	3	1		1
		4	1						2				1	
その他の火災	73	9	11	5	5	3	6	3	13	6	5	3	4	
	13	4	1		2				3	1		1	1	
建物焼損床面積（平方メートル）		2,522	393	296	65	88	142	90	34	318	23	244	672	157
		379	23							264	33	59		
林野焼損面積（a）		1												1
死者（人）		5	1				1					1	1	1
		1									1			
負傷者（人）		21	6	1		3			1	1	2	2	2	3
		2	2											
焼損棟数（棟）	全焼	20	5	1						4		2	7	1
		1								1				
	半焼	10	1	2	1	1	2		1		1		1	
		1											1	
	部分焼	64	8	4	4	4	6	4	3	5	2	7	9	8
	5	2							1	2				
ぼや	50	9	1	1	8	5	2	1	5	3	7	3	5	
	5	1			1	1						1	1	
り災世帯（世帯）	全損	13	4	1			2					2	3	1
	半損	6	2	2		2								
	1											1		
小損	75	15	2	4	6	9	3	3	5	4	5	7	12	
	4	2			1					1				
り災人員（人）		247	50	12	15	18	29	4	11	16	14	18	22	38
		10	5			2					1	2		
損害額（千円）	建物	135,814	12,447	13,345	8,317	18,074	10,031	4,006	4,144	7,553	1,091	7,541	36,160	13,105
		17,843	3,311			5				6,581	3,942	3,964	40	
	収容物	44,530	2,681	2,070	1,180	1,240	685	2,345	1,729	10,919	93	2,010	17,269	2,309
		5,928	158			1	50			2,908	2,128	683		
	林野													
	車両	10,164	443	461	472	11	12		20	3647	3,281	5	858	954
		1,699	6					1502		1		190		
その他	992	176	73	14	30	116	1	142	14	3	57	331	35	
	409	11							24	15	6		353	
合計	191,500	15,747	15,949	9,983	19,355	10,844	6,352	6,035	22,133	4,468	9,613	54,618	16,403	
	25,879	3,486			6	50	1,502		9,514	6,085	4,843	40	353	

資料：予防室

統計 7-2 月別・原因別火災状況

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

* 上段は岐阜市、下段は瑞穂市（旧穂積町区域）

（単位：件・千円）

区分	件数	月別件数												損害額 (千円)	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
合計	198	26	19	14	19	14	12	9	24	13	18	14	16	191,500	
	28	8	1		3	1	2		4	3	3	2	1	25,879	
放火の ・疑 放	放火	21	3	1	1	2	1		1	4	3	2	3	3,359	
	放火の疑い	1	1											2,938	
	30		4	2	2	3	3	2	2	1	8	1	2	2,442	
	6				1		1			1	1	1	1	1,869	
たばこ	32	5	4	5	5	1	3		4	1	2	1	1	9,038	
	3	3												548	
こ ん ろ	都市ガス	9			1	1	2		1	2		2		22,449	
	LPガス	17	3			3	2	1	1	1	2	2	1	1	4,843
	電気	1												1	234
	その他	3	1			1						1			107
たき火	17	5	3			1	2		3	1			2	1,161	
	6	2	1						2			1		4	
交通機関内配線	6	1	1	1		2		1						554	
	2					1	1							83	
電灯・電話等の配線	6	1	1						2			1	1	3,983	
火あそび	5	1		2	1		1							1,322	
	1	1													
配線器具	4	1				1			1				1	5	
溶接機・溶断機	2								1				1	140	
電気機器	2	1							1					215	
電気装置	2									1			1	5	
ハンドトーチ	2			1									1	6,987	
火入れ	1								1						
	1	1													
焼却炉	1		1												
	1								1					10	
排気管	1									1				2,706	
	1										1			190	
煙火	2				2										
取灰	1											1		1,440	
風呂かまど	1								1					6	
石油ストーブ	1	1												1,191	
ボイラー	1	1												11	
煙突	1												1	12	
ネオン灯	1												1	4	
白熱灯スタンド	1						1							468	
間接雷	1				1									2	
石油バーナー	1				1									5	
フライヤー	1		1											1,189	
練炭	1								1					666	
発煙筒	1		1											3	
その他	5				1			1	3					17,760	
不明	19	2	2	1	1	1	1	1		1	3	4	2	109,193	
	4								1	2	1			20,237	

資料：予防室

統計 7-3 用途別・原因別火災状況

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

* 上段は岐阜市、下段は瑞穂市（旧穂積町区域）

区分	件数	放火・放火の疑い	たばこ	こんろ	たき火	交通機関内配線	電灯・電話等の配線	火あそび	配線器具	溶接機・溶断機	電気機器	電気装置	ハンドトーチ	火入れ	焼却炉	排気管	煙火	取灰	風呂かまど	石油ストーブ	ボイラー	煙突	ネオン灯	白熱灯スタンド	間接雷	石油バーナー	フライヤー	練炭	発煙筒	その他	不明	損害額 (千円)	焼損 床面積 (平方m)		
合計	198 28	51 7	32 3	30	17 6	6 2	6 1	5	4	2	2	2	2	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	5	19	191,500 25,879	2,522 379		
建物火災	飲食店	1	1																													2,062	8		
	物品販売店舗	6	5						1																								814		
	旅館	1												1																			6,196	11	
	共同住宅	22 3	5 2	2	7			2																1	1				1	3			13,395 2,653	205 23	
	福祉施設	1	1																															1	
	学校	6	5																															5,413	30
	神社・寺院	1																					1											12	
	工場・作業場	4 2		1				1											1															21,643 9,550	346 264
	駐車場	1						1																										46,161	319
	倉庫	3	2											1																				885	33
	事務所	3 1	1	1																														1,037 529	2 4
	複合用途（特定）	12 2	3 1	1	4					2												1												15,876 6,416	76 29
	複合用途（非特定）	5		1	4																													346	1
	その他	37 2	1 1	3	14			2	1			2	1							1	1													67,734 4,660	1,491 59
林野火災	2	1	1																																
車両火災	21 4	4 1	2 1	1	2	6						1					1																	9,295 1,703	
その他の火災	73 13	24 2	20		15		3	2	1	2				1	1								1			1								631 367	

資料：予防室

統計7-4 曜日別・時間別火災状況

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

*上段は岐阜市、下段は瑞穂市（旧穂積町区域）

曜日 時間(時)	火災件数 (合計)	日	月	火	水	木	金	土	不明	死傷者		り災		建物焼損 床面積 (平方メートル)	林野焼損 面積 (a)	損害額 (千円)				
										死者	負傷者	世帯	人員			建物	林野	車両	その他	合計
火災件数 (合計)	198	20	18	29	33	34	22	41	1	5	21	94	247	2,522	1	180,344	10,164	992	191,500	
0～1	28	5	2	2	2	1	7	7	2	1	2	5	10	379		23,771	1,699	409	25,879	
1～2	10	1		4	2	2			1			1	3	128		3,385	2,580	118	6,083	
2～3	2		1				1				1	1	2			8	33		41	
3～4	6	1		2	1	1		1			3	2	6	330		51,588	910	95	52,593	
4～5	5	1		1		3					2	4	6	83		10,299	13	143	10,455	
5～6	2					1	1										1,469		1,469	
6～7	3	1	1					1				8	20	111		6,242	400	18	6,660	
7～8	1							1										353	353	
8～9	6	1	1	1		1	1	1			1	3	9	66		6,590	262		6,852	
9～10	1				1									264		9,489		11	9,500	
10～11	4		1			1		1			1	1	4			1	676		677	
11～12	3	1		1	1						1	1	7			15	5		20	
12～13	4				1	1		2			1	7	16	213		6,418			6,418	
13～14	7		2	2	1	1		1			1	5	20	132		11,206	954	15	12,175	
14～15	2		1				1									50	6	5	61	
15～16	4		1		1			2			2	3	8	110		9,237		60	9,297	
16～17	1	1						3												
17～18	10	1		1	3	2			3			1	4	10		667	230	7	904	
18～19	11	1		2	2	2	1	3			1	7	21	236	1	7,361	301	4	7,666	
19～20	1			1	2		1	1												
20～21	5			1	2		1	1			1	2	7	310		17,931			17,931	
21～22	15		3	2	4	1	2	3			1	3	6	1		38	2,708	1	2,747	
22～23	2	1		1							1	1	1	23		2,592	190	15	2,797	
23～24	8	1	1		1	2	2	1			1	1	14	211		5,595		14	5,609	
不明	1					1		1			1	1	3	19		2,932		6	2,938	
	11	2			4	1	2	2			2	5	10	181		3,364	3	25	3,392	
	3	1		1				1				2	4	59		4,652		6	4,658	
	11	1	1	3	1	1	2	2				1	2	21		53	200	31	284	
	8	2		1	1	2	1	1			1	1	15	13		1,375		140	1,515	
	9	4	1	1				3			1	5	9	50		3,062		234	3,296	
	10		1	3	2	2		2			1	7	23	79		3,895	250	9	4,154	
	5	1					1	3						4		529		10	539	
	15	1	1	2		7	2	2				4	11	59		9,183	572	10	9,765	
	1					1														
	10	1	1		4	1	2	1			1	1	15	93		3,717		57	3,774	
	1					1								10		3,478			3,478	
	9				1	1	2	5				3	6	10		960		2	962	
	11		3	2		1	3	2			1	4	5	67		15,406	100	7	15,513	
	1	1															1	3	4	
不明	3					1	1		1					8		2,756		2	2,758	
	3				1				2							41			41	

区分		合計	日	月	火	水	木	金	土	不明
死傷者	死者	5	1	2		1		1		
	負傷者	21	5	3	1	4	5	1	2	
り災	世帯	94	9	19	12	18	16	11	9	
	人員	247	20	45	42	47	39	30	24	
		10			3			2	5	
建物焼損床面積 (平方メートル)		2,522	189	313	405	971	302	226	116	
林野焼損面積 (a)		379	4		23	264		10	78	
損害額 (千円)	建物	180,344	11,565	34,610	27,439	67,055	21,305	8,756	9,614	
	林野	23,771	529	50	2,598	9,529		3,486	7,578	1
	車両	10,164	3,652	2,876		1,360	105	81	2,090	
	その他	1,699	191	33			1,469	6		
	合計	992	26	256	161	229	169	6	143	2
		409	3		15	11		15	365	
	合計	191,500	15,243	37,742	27,600	68,644	21,579	8,843	11,847	2
	25,879	723	83	2,613	9,540	1,469	3,507	7,943	1	

資料：予防室

統計 7-5 気象別火災状況

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

* 上段は岐阜市、下段は瑞穂市（旧穂積町区域）

区分	火災件数					建物焼損 床面積 (平方m)	林野焼損 面積(a)	損害額(千円)				
	合計	建物	林野	車両	その他			合計	建物	林野	車両	その他
合計	198	102	2	21	73	2,522	1	191,500	180,344		10,164	992
	28	11		4	13	379		25,879	23,771		1,699	409
天候	快晴	3	1	1	1	308		17,748	17,747		1	
		2		1	1			190			190	
	晴	131	61	1	14	55	1,469	130,076	119,978		9,428	670
		13	4		2	7	323	15,714	14,181		1,503	30
	曇	41	25	1	3	12	653	29,202	28,394		493	315
		11	6		1	4	56	9,621	9,589		6	26
	雨	23	15		3	5	92	14,474	14,225		242	7
		1				1		353				353
濃霧												
雪												
不明	1	1						1	1			
風速	0～3m/s	130	64		19	47	1,424	92,306	84,925		6,769	612
		18	6		3	9	356	22,165	20,263		1,509	393
	3～6m/s	51	31	1	2	17	973	95,498	91,737		3,395	366
		6	2		1	3	4	735	535		190	10
	6m/s以上	17	7	1		9	125	3,696	3,682			14
		2	1			1	19	2,938	2,932			6
不明	2	2					41	41				
湿度	35%未満	9	2	1	2	4	2	664	463		201	
		1	1					6	6			
	35%～55% 未満	67	28	1	4	34	1,054	57,982	57,143		612	227
		8	2		1	5	78	7,780	7,578		190	12
	55%～75% 未満	54	29		7	18	476	62,270	55,344		6,654	272
		8	2		2	4		1,548	58		1,475	15
75%以上	68	43		8	17	990	70,584	67,394		2,697	493	
	9	4		1	4	301	16,504	16,088		34	382	
不明	2	2					41	41				
風向	無風状態	2	1			1		1				1
	北	19	9		3	7	366	60,075	57,909		2,052	114
	北北東	32	18		4	10	386	29,404	28,238		954	212
		3			1	2		386			33	353
	北東	6	3		1	2	78	3,682	3,498		172	12
	東北東	5	3		1	1	25	2,292	2,174		3	115
	東	4	2			2	231	4,237	4,236			1
		1	1					50	50			
	東南東	2	1			1	89	3,128	3,076			52
	南東	1	1					12	12			
		1				1						
	南南東	7	3			4	10	1,093	867			226
		1			1			1,469			1,469	
	南	6	4		1	1	322	20,746	18,040		2,706	
		2	1			1	10	3,478	3,478			
	南南西	11	3		2	6		2,615	14		2,581	20
		1	1				59	4,652	4,646			6
	南西	6	5			1	24	1,389	1,386			3
	2	1			1		16	6			10	
西南西	22	10		2	10	115	3,818	3,502		302	14	
	3	1		1	1	4	723	529		191	3	
西	12	7			5	132	3,112	2,953			159	
	1				1							
西北西	23	12		2	9	329	26,053	25,232		802	19	
	3	1			2	23	2,607	2,592			15	
北西	23	11	2	1	9	95	6,974	6,938		20	16	
	7	3			4	283	12,446	12,429			17	
北北西	17	9		4	4	320	22,869	22,269		572	28	
	1			1			11			6	5	
不明	2	2					41	41				

資料：予防室

統計 7-6 用途別・中高層建築物火災状況

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

* 上段は岐阜市、下段は瑞穂市（旧穂積町区域）

区分	合計	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	焼損 床面積 (平方m)	損害額 (千円)
合計	35	8	10	3	2	6	2	1	2	1				158	34,147
	2	1						1						23	2647
1 イ 劇場・映画館・演芸場・観覧場															
□ 公会堂・集会場															
2 イ キャバレー・ナイトクラブ															
□ 遊技場・ダンスホール															
3 イ 待合・料理店の類															
□ 飲食店	1		1											8	2,062
4 百貨店・マーケットの類															
5 イ ホテル・旅館・宿泊所	1								1					11	6,196
□ 寄宿舍・下宿・共同住宅	11	1	4		2	1		1	1	1				27	2,730
	2	1						1						23	2,647
6 イ 病院・診療所・助産所															
□ 老人福祉・救護・更生・児童福祉施設の類															
ハ 幼稚園・盲学校・ろう学校・養護学校															
7 小・中・高・高専・専修学校・各種学校	4	1	2			1								30	5,411
8 図書館・博物館・美術館の類															
9 イ 蒸気浴場・熱気浴場の類															
□ イ以外の公衆浴場															
10 車両の停車場															
11 神社・寺院・教会の類															
12 イ 工場・作業場	1	1												25	2,100
13 □ 自動車車庫・駐車場															
14 倉庫															
15 前各項に該当しない事業場	1			1											694
16 イ 特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	12	4	1	2		4	1							57	14,687
□ イ以外の複合用途防火対象物	3		2				1								244
住宅・その他	1	1													23

資料：予防室

統計7-7 覚知別火災状況

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

*上段は岐阜市、下段は瑞穂市（旧穂積町区域）

区分		合計	専用電話 (加入)	専用電話 (携帯)	加入電話 (加入)	加入電話 (携帯)	警察電話	駆け付け 通報	事後聞知	その他
火災件数 (件)	合計	198	112	23	4		1	1	54	3
		28	8	11			1		6	2
	建物火災	102	59	10	2				31	
		11	2	4					5	
	林野火災	2	1	1						
		21	14	3			1		2	1
車両火災		4	2	2						
	その他の火災	73	38	9	2			1	21	2
		13	4	5			1		1	2
損害額 (千円)	合計	191,500	176,757	12,879	238		212		841	573
		25,879	5,589	19,832			353		105	
	建物	135,814	127,726	7,235	201				652	
		17,843	5,389	12,403					51	
	収容物	44,530	39,555	4,780	36				159	
		5,928	135	5,739					54	
	林野									
車両	10,164	8,525	849			212		6	572	
	1,699	39	1,660							
その他	992	951	15	1				24	1	
	409	26	30			353				
建物焼損床面積 (平方メートル)	2,522	2,390	126	2					4	
	379	42	337							
林野焼損面積 (a)	1	1								
死傷者 (人)	死者	5	4	1						
		1	1							
負傷者		21	16	1					4	
		2	1						1	
焼損棟数 (棟)	全焼	20	18	2						
		1		1						
	半焼	10	10							
		1		1						
	部分焼	64	47	9	2				6	
	5	2	3							
ぼや	50	21	4					25		
	5							5		
り災世帯 (世帯)	全損	13	12	1						
		6	6							
	半損	1		1						
小損		75	54	6	2				13	
		4	2						2	
り災人員	247	197	9	6					35	
	10	4	2						4	

資料：予防室

統計 7-8 地域別火災状況

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

区分	火災件数（件）					焼損（床）面積		損害額 （千円）	死者 （人）	負傷者 （人）
	合計	建物	林野	車両	その他	建物焼損床面積 （平方メートル）	林野（a）			
合計	226	113	2	25	86	2,901	1	217,379	6	23
金華	3	3				247		7,783	1	1
京町	1	1						2		
明德	2	2						6		1
徹明	12	6		1	5	8		2,523		
梅林	1	1						12		
白山	3	1			2			1		
華陽	3	1			2	2		459		
本郷	1	1								
木之本	3	1			2			4		
本荘	2	1		1				685		
日野	3	1			2	2		468		
長良										
長良西	2	2				1		121		
長良東	4	2			2	21		6,993		3
島	3	1		1	1			265		
早田	3	2		1				633		
城西	1				1					
三里	10	4		1	5	26		3,143		1
鷺山	8	7		1		328		24,179		2
加納	5	4			1	138		13,543		2
加納西	5	4		1		53		5,102		1
則武	4	1			3			2		
常磐	4	1			3	1		145		
長森南	3	1			2			5		
長森北	4		2		2		1			
長森西	7	5			2	137		8,825	1	
長森東	2	1			1	19		1,240		
木田	1				1					
岩野田	1			1				80		
岩野田北	2				2					
黒野	10	6			4	40		6,095		1
方県	4			1	3			6		1
茜部	4	1		1	2			2,583		
鶉	1				1					
西郷	6	5			1	109		4,047	1	
七郷	3	3				70		11,371		
市橋	12	4		7	1			810		
岩	1	1						1		
鏡島	7	5			2	20		1,807	1	
厚見	3				3			15		
日置江	4	1		1	2	2		224		
芥見	1	1						4		
藍川	5	3			2	372		54,402		
芥見東	3	1			2	2		164		
芥見南										
合渡	6	4			2	313		5,982	1	1
三輪南	5	4			1	162		2,182		4
三輪北	4	4				326		19,449		1
網代	4	2		1	1	122		2,700		1
柳津	12	3		2	7	1		3,439		1
岐阜市計	198	102	2	21	73	2,522	1	191,500	5	21
生津	4	3			1	14		4,057		
本田	3	1		1	1	59		4,846		
穂積	12	3		1	8	19		3,353		1
牛牧	9	4		2	3	287		13,623	1	1
瑞穂市（旧穂積町区域）計	28	11		4	13	379		25,879	1	2

資料：予防室

統計 7-9 署所別火災状況

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

区分	火災件数（件）																	焼損（床）面積		損害額 （千円）
	合計	建物	林野	車両	その他	月別												建物 （平方m）	林野 （a）	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
合計	226	113	2	25	86	34	20	14	22	15	14	9	28	16	21	16	17	2,901	1	217,379
中消防署	22	14		2	6	7	2			3	1		3		2	2	2	255		10,982
東分署	5	3			2		1			1						2	1	2		169
東南分署	14	5			9		3	2	1	1		1	1		2		3	137		8,878
鶉飼分署	7	2	2		3		2	1	1	1	1					1		21	1	1,657
木之本出張所	2	2						1									1			14
森屋出張所	8	6			2	2			1			1			4			20		1,826
小計	58	32	2	2	22	9	8	4	3	6	2	2	4		8	5	7	435	1	23,526
南消防署	29	12		3	14	4	3	1	5	2		1	6	3	2		2	194		22,696
西分署	19	8		8	3	1	2	1	4	3	1	1	4	1	1			27		3,187
柳津分署	12	3		2	7	1	2	1				2	1	2	1	1	1	1		3,439
小計	60	23		13	24	6	7	3	9	5	1	4	11	6	4	1	3	222		29,322
北消防署	25	15		2	8	4	1	2	5		2	1	3	4	1		2	351		32,073
黒野分署	24	13		2	9	3	2		1	1	4	2	5		1	2	3	271		12,848
島分署	13	8		1	4	1		3		1	2			1	2	2	1	383		17,618
岩野田分署	4			1	3	2	1							1						80
三輪分署	14	11			3	1		2	1	1	1		1	1	2	4		860		76,033
小計	80	47		6	27	11	4	7	7	3	9	3	9	7	6	8	6	1,865		138,652
穂積分署	28	11		4	13	8	1		3	1	2		4	3	3	2	1	379		25,879

資料：予防室

統計7-10 署所別出場状況

本表は平成18年(平成18年1月1日～平成18年12月31日)を表すものです。

(単位:件・人)

区分	火災 226件		ガス漏れ 9件		虚誤報 44件		非火災 38件		自然災害 0件		救急支援		危険物漏洩 油漏れ処理		特別警戒		捜索		通報確認		警防調査		火災調査		演習訓練		広報指導		予防査察		現場調査	
	出場数	隊員数	出場数	隊員数	出場数	隊員数	出場数	隊員数	出場数	隊員数	出場数	隊員数	出場数	隊員数	出場数	隊員数	出場数	隊員数	出場数	隊員数	出場数	隊員数	出場数	隊員数	出場数	隊員数	出場数	隊員数	出場数	隊員数	出場数	隊員数
合計	629	3563	21	107	131	751	63	360	0	0	442	1756	65	279	0	0	0	0	103	399	1412	5155	55	297	218	1213	1059	3871	837	2905	146	586
中消防署	86	567	4	25	24	153	20	135	0	0	41	168	8	36	0	0	0	0	24	104	60	219	9	52	12	73	53	240	88	264	16	79
東分署	16	90	0	0	2	15	2	9	0	0	10	42	3	13	0	0	0	0	3	13	93	380	5	29	14	91	72	288	89	356	19	76
東南分署	36	188	2	12	2	11	1	8	0	0	30	131	3	14	0	0	0	0	3	12	63	258	0	0	2	8	64	252	35	145	4	16
鶴飼分署	34	148	3	15	14	63	4	15	0	0	20	63	2	6	0	0	0	0	3	9	107	320	5	30	18	90	56	168	40	120	4	12
木之本出張所	51	204	1	4	15	60	4	16	0	0	12	48	1	4	0	0	0	0	8	32	75	300	1	4	18	72	71	284	39	156	6	24
森屋出張所	52	208	3	12	11	44	0	0	0	0	31	124	2	8	0	0	0	0	1	4	90	360	5	20	4	16	44	176	36	138	7	28
穂積分署	26	156	0	0	5	33	0	0	0	0	42	134	11	42	0	0	0	0	11	35	52	160	3	22	7	25	96	322	43	129	8	24
小計	301	1561	13	68	73	379	31	183	0	0	186	710	30	123	0	0	0	0	53	209	540	1997	28	157	75	375	456	1730	370	1308	64	259
南消防署	76	552	2	19	13	95	11	77	0	0	64	320	8	40	0	0	0	0	16	60	149	554	5	19	26	134	137	487	144	443	21	91
西分署	30	156	2	8	7	43	3	12	0	0	51	212	8	33	0	0	0	0	13	52	150	576	1	4	12	64	48	207	107	428	11	44
柳津分署	27	128	0	0	4	15	1	3	0	0	5	18	1	3	0	0	0	0	7	23	38	125	0	0	9	31	34	118	25	82	5	15
小計	133	836	4	27	24	153	15	92	0	0	120	550	17	76	0	0	0	0	36	135	337	1255	6	23	47	229	219	812	276	953	37	150
北消防署	85	639	1	3	18	151	2	15	0	0	64	260	5	34	0	0	0	0	5	20	122	368	16	96	24	255	78	272	55	159	14	65
黒野分署	34	196	0	0	1	8	3	19	0	0	8	36	4	17	0	0	0	0	6	26	171	725	4	17	26	130	51	222	35	170	11	48
島分署	38	170	2	6	3	9	7	33	0	0	36	115	6	18	0	0	0	0	3	9	58	177	0	0	15	81	78	234	53	159	9	27
岩野田分署	24	105	1	3	9	39	2	6	0	0	28	85	1	3	0	0	0	0	0	0	98	294	0	0	17	87	107	321	36	108	7	21
三輪分署	14	56	0	0	3	12	3	12	0	0	0	0	2	8	0	0	0	0	0	0	86	339	1	4	14	56	70	280	12	48	4	16
小計	195	1166	4	12	34	219	17	85	0	0	136	496	18	80	0	0	0	0	14	55	535	1903	21	117	96	609	384	1329	191	644	45	177

資料:消防室

統計 7-1-1 初期消火活動実施状況

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

(単位：件)

区分	全火災		建物火災	
	初期消火 実施	効果有り	初期消火 実施	効果有り
合計	131	87	75	46
粉末消火器	62	38	41	25
水道、浴槽、汲み置き等の水をかけた	49	37	25	18
もみ消した	6	6	1	1
寝具・衣類等をかけた	5	2	5	2
動力消防ポンプ設備	1	1		
その他	8	3	3	

資料：予防室

統計 7-12 天ぷら油火災の発生状況

1 こんろの火災に占める割合

区分	合計	天ぷら油火災		天ぷら油火災以外	
		件数	率	件数	率
平成14年	28	17	60.7%	11	39.3%
平成15年	31	26	83.9%	5	16.1%
平成16年	40	29	72.5%	11	27.5%
平成17年	35	24	68.6%	11	31.4%
平成18年	30	23	76.7%	7	23.3%

2 天ぷら油火災に至った理由別件数

区分	合計	テレビ・うたた寝		家事		外出		電話・来客		消し忘れ		家族等の談らん・食事		その他	
		件数	率	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率
平成14年	17			2	11.8%	1	5.9%	4	23.5%	5	29.4%	2	11.8%	3	17.6%
平成15年	26			3	11.5%	4	15.4%	4	15.4%	3	11.5%	3	11.5%	9	34.6%
平成16年	29	6	20.7%	5	17.2%	1	3.4%	3	10.3%	4	13.8%	5	17.2%	5	17.2%
平成17年	24	6	25.0%			2	8.3%	3	12.5%	3	12.5%	3	12.5%	7	29.2%
平成18年	23	3	13.0%	1	4.3%	3	13.0%	3	13.0%	10	43.5%			3	13.0%

資料：予防室

統計 7-13 出火原因別火災状況

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。
 (単位：件)

区分	総出火件数	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災
合計	226	113	2	25	86
放火・放火の疑い	58	26	1	5	26
たばこ	35	11	1	3	20
こんろ	30	29		1	
たき火	23			2	21
交通機関内配線	8	1		7	
電灯・電話等の配線	6	3			3
火あそび	6	3			3
配線器具	4	3			1
溶接機・溶断機	2				2
電気機器	2	2			
電気装置	2	1		1	
ハンドトーチ	2	2			
火入れ	2				2
焼却炉	2				2
排気管	2			2	
煙火	2				2
その他	17	10		3	4
不明	23	22		1	

資料：予防室

統計 7-14 火災による死者の状況

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

（単位：人）

区分	合計	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災	年齢別							
						0 ～ 5	6 ～ 10	11 ～ 20	21 ～ 30	31 ～ 40	41 ～ 50	51 ～ 60	61 ～ 64
合計	6	6				1				1	1		3
性別	男	4	4			1				1			2
	女	2	2								1		1
死因別	逃げ遅れ	3	3			1				1			1
	着衣着火												
	殺人・自損												
	その他	3	3								1		2
死者区分	消防職団員												
	応急消火義務者	4	4							1	1		2
	自殺者等												
	その他の者	2	2			1							1

資料：予防室

統計 7-15 火災による負傷者の状況

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

（単位：人）

区分	合計	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災	年齢別								
						0 ～ 5	6 ～ 10	11 ～ 20	21 ～ 30	31 ～ 40	41 ～ 50	51 ～ 60	61 ～ 64	65 ～
合計	23	22		1				3	5	3	2	1	9	
性別	男	14	13	1				2	4	3	1	1	3	
	女	9	9					1	1		1		6	
程度別	重症	4	4						1	1			2	
	中等症	9	8	1					3	2	1	1	2	
	軽症	10	10					3	1		1		5	
傷病名	火傷	19	19					1	4	3	2	1	8	
	打撲・骨折													
	一酸化炭素中毒	4	3	1				2	1				1	
	創傷													
	その他													
負傷者区分	消防職団員													
	応急消火義務者	20	20					2	4	3	2	1	8	
	消防協力者	2	2					1					1	
	自殺者等	1		1					1					
	その他の者													

資料：予防室

統計 7-16 原因別火災発生件数の推移(過去10年間)

* 件数には、事務受託の瑞穂市(旧穂積町区域)を含む。 (単位: 件・%)

区分	合計	たばこ		放火等		たき火		こんろ		火あそび		その他	
		件数	率	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率
平成9年	245	45	18.4%	51	20.8%	23	9.4%	34	13.9%	7	2.9%	85	34.7%
平成10年	237	28	11.8%	72	30.4%	20	8.4%	22	9.3%	4	1.7%	91	38.4%
平成11年	219	33	15.1%	36	16.4%	14	6.4%	35	16.0%	11	5.0%	90	41.1%
平成12年	199	35	17.6%	36	18.1%	20	10.1%	23	11.6%	6	3.0%	79	39.7%
平成13年	223	34	15.2%	41	18.4%	22	9.9%	24	10.8%	8	3.6%	94	42.2%
平成14年	260	42	16.2%	57	21.9%	31	11.9%	26	10.0%	10	3.8%	94	36.2%
平成15年	206	33	16.0%	40	19.4%	15	7.3%	31	15.0%	7	3.4%	80	38.8%
平成16年	246	37	15.0%	59	24.0%	19	7.7%	40	16.3%	6	2.4%	85	34.6%
平成17年	221	30	13.6%	52	23.5%	16	7.2%	35	15.8%	7	3.2%	81	36.7%
平成18年	226	35	15.5%	58	25.7%	23	10.2%	30	13.3%	6	2.7%	74	32.7%

資料: 予防室

統計 7-17 火災損害額及び焼損床面積の推移
(過去10年間)

区分	損害額 (千円)	焼損面積 (平方メートル)
平成9年	351,184	4,490
平成10年	303,610	6,060
平成11年	234,409	3,109
平成12年	234,735	2,786
平成13年	260,880	3,713
平成14年	471,991	5,257
平成15年	366,680	4,814
平成16年	140,518	3,097
平成17年	260,127	2,892
平成18年	217,379	2,901

資料：予防室

統計 7 - 1 8

年別火災状況（岐阜市）

区分	合計	出火件数（件）					死傷者（人）		焼損面積		損害額 （千円）
		建物	林野	車両	船舶	その他	死者	負傷者	建物 （平方メートル）	林野 （a）	
S21	26	26							3,214		5,460
S22	56	56							6,052		23,613
S23	52	52							6,054		16,729
S24	85	80	2		3				6,941	100	158,739
S25	120	104	5		11		9		2,960	152	15,583
S26	139	127	4	4	4	1	23		3,970	10	22,102
S27	138	113	4	6	15	1	11		5,537	179	121,900
S28	153	123	5	11	14		16		4,131	17	43,422
S29	173	150	5	10	8	2	23		5,531	57	92,754
S30	176	138	2	25	11		40		4,381	48	64,012
S31	196	163	5	16	12	4	42		4,652	35	56,063
S32	201	169	1	21	10	2	47		4,591	7	74,783
S33	179	142	1	24	12	1	38		7,967	35	87,082
S34	204	152	5	32	15		40		5,754	16	66,843
S35	219	168	4	31	16	4	55		6,590	73	81,660
S36	231	170	9	27	25	3	53		7,174	67	188,537
S37	252	196	8	28	20	1	37		6,492	157	85,471
S38	241	187	6	37	11	3	36		5,389	163	86,164
S39	250	189	11	23	27	1	32		5,400	368	120,012
S40	249	190	7	32	20	3	31		4,786	118	179,142
S41	223	167	5	28	23	3	42		4,984	39	67,262
S42	256	184	14	28	30	7	49		7,105	116	150,852
S43	314	180	71	22	41	1	32		8,751	1,656	221,931
S44	332	201	39	36	56	5	44		5,188	872	99,729
S45	363	204	60	16	83	5	45		11,925	2,479	212,793
S46	391	192	49	22	128	4	50		5,753	232	165,391
S47	340	205	17	23	95	3	70		12,359	2,956	403,614
S48	399	209	22	35	133	10	70		11,923	265	487,917
S49	326	175	9	10	132	1	48		6,066	44	274,410
S50	323	181	19	14	109	9	38		4,984	183	229,870
S51	351	177	10	14	150	4	45		4,123	421	215,745
S52	322	159	25	15	123	6	49		4,502	223	153,970
S53	374	183	26	15	150	5	60		6,881	129	344,951
S54	356	170	21	16	149	6	32		4,212	87	136,718
S55	313	175	5	18	115	4	39		6,020	241	283,603
S56	252	157	8	22	65	5	43		3,116	36	167,189
S57	312	162	17	24	109	7	43		3,562	68	170,579
S58	316	160	16	20	120	6	32		3,895	82	130,408
S59	352	199	15	20	118	5	41		3,938	305	173,014
S60	318	174	6	19	119	6	41		3,825	85	250,737
S61	351	188	15	20	128	10	25		3,816	69	205,884
S62	269	156	13	13	87	7	33		3,958	1,887	225,954
S63	302	187	13	25	77	6	34		3,668	16	306,944

区分	合計	出火件数（件）					死傷者（人）		焼損面積		損害額 （千円）
		建物	林野	車両	船舶	その他	死者	負傷者	建物 （平方メートル）	林野 （a）	
H元	276	145	11	23		97	9	18	4,454	128	250,276
H2	226	117	15	28		66	13	10	1,258	230	83,254
H3	210	123	8	29		50	8	18	3,009	10	296,822
H4	239	150	7	17		65	11	30	4,740	14	327,996
H5	211	143	14	18		36	8	38	4,463	469	281,028
H6	279	131	14	23		111	8	22	3,628	103	237,916
H7	230	119	12	27		72	4	29	1,900	60	152,834
H8	238	135	7	36	1	59	5	21	3,516	193	256,648
H9	225	133	8	26	1	57	9	30	3,988	9	306,308
H10	178	97	4	29		48	7	31	5,621	89	287,917
H11	197	121	8	33		35	5	24	2,875	24	211,024
H12	182	98	7	31		46	7	40	2,728	137	231,631
H13	203	97	3	25		78	10	19	3,646	526	260,800
H14	229	126	7	20		76	14	37	5,021	25,057	450,434
H15	183	117	2	16		48	6	31	4,685	1	354,448
H16	223	129	5	19		70	7	32	2,958	20	128,899
H17	198	121	8	21		48	6	27	2,475	8	232,141
H18	198	102	2	21		73	5	21	2,522	1	191,500

資料：予防室

統計 7-19

年別火災状況 (瑞穂市 旧穂積町区域)

区分	合計	出火件数 (件)				死傷者 (人)		焼損面積		損害額 (千円)
		建物	林野	車両	その他	死者	負傷者	建物 (平方メートル)	林野 (a)	
S47	13	9		1	3			163		3,061
S48	35	14		2	19			31		514
S49	31	8			23		1	46		1,467
S50	30	14			16		2	1,198		32,076
S51	28	14		2	12		3	265		31,323
S52	21	9		1	11	1	1	109		6,119
S53	28	8			20			240		7,920
S54	28	10		1	17		2	99		7,910
S55	15	9			6		2	189		6,315
S56	18	9			9		4	815		55,678
S57	30	8		2	20		1	29		1,222
S58	23	7		2	14			28		4,527
S59	39	14	1	4	20		3	572	1	49,433
S60	32	16		2	14		1	485		14,476
S61	27	12		2	13			317		14,623
S62	19	7		2	10		1			627
S63	27	17		1	9		5	206		13,675
H元	21	12			9		2	226		9,396
H2	17	8		3	6		1			403
H3	17	13			4	1	3	125		3,636
H4	13	10		1	2			595		39,544
H5	12	7		1	4			20		17,687
H6	28	15		5	8		3	1210		53,216
H7	28	4		6	18		2	187		9,523
H8	23	9		3	11		2	116		17,685
H9	20	8			12		1	502		44,876
H10	59	36		4	19	1	2	439		15,693
H11	22	11		5	6	1	4	234		23,385
H12	17	6		2	9		2	58		3,104
H13	20	9		3	8	1	2	95		4,642
H14	31	9		2	20	1	4	236		21,557
H15	23	12		2	9		2	129		12,232
H16	23	14		3	6		2	139		11,619
H17	23	10		2	11		2	417		27,986
H18	28	11		4	13	1	2	379		25,879

資料：予防室

* 昭和47年 4月 1日 穂積町と消防事務委託締結

* 平成15年 5月 1日 瑞穂市と、旧穂積町区域における消防事務委託締結

1. [救急活動状況](#)
2. [救急隊別救急活動状況](#)
3. [覚知別救急出場件数](#)
4. [曜日別・月別救急活動状況](#)
5. [救急活動状況\(過去5年間\)](#)
6. [事故種別・医療機関別搬送人員](#)
7. [地域別救急活動状況](#)
8. [救急隊員が行った応急処置件数](#)
9. [事故種別・年齢区分別搬送人員](#)
10. [事故種別・年齢区分別搬送構成比](#)
11. [事故種別・傷病程度別搬送人員](#)
12. [事故種別不搬送理由件数](#)
13. [時間別・事故別出場件数](#)
14. [診療科目別・傷病程度別搬送人員](#)
15. [年別救急活動状況](#)
16. [救急時の病院案内及び紹介の状況](#)
17. [救急講習等実施状況](#)



医学生の救急業務体験研修



薬剤投与ができる救急救命士

統計 8 - 1 救急活動状況

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

区分		合計	岐阜市	瑞穂市（旧穂積町区域）	管轄外
合計	出場件数	17,928	16,753	1,157	18
	搬送件数	16,484	15,396	1,074	14
	搬送人員	17,010	15,867	1,126	17
火災	出場件数	25	22	2	1
	搬送件数	23	21	2	
	搬送人員	23	21	2	
自然災害	出場件数				
	搬送件数				
	搬送人員				
水難事故	出場件数	24	24		
	搬送件数	4	4		
	搬送人員	4	4		
交通事故	出場件数	2,753	2,521	222	10
	搬送件数	2,585	2,376	199	10
	搬送人員	3,067	2,808	246	13
労働災害	出場件数	145	121	24	
	搬送件数	142	119	23	
	搬送人員	142	119	23	
運動競技	出場件数	134	127	7	
	搬送件数	132	125	7	
	搬送人員	139	131	8	
一般負傷	出場件数	2,228	2,098	130	
	搬送件数	2,092	1,971	121	
	搬送人員	2,106	1,984	122	
加害	出場件数	135	123	11	1
	搬送件数	122	110	11	1
	搬送人員	129	116	12	1
自損行為	出場件数	262	251	9	2
	搬送件数	195	187	7	1
	搬送人員	195	187	7	1
急病	出場件数	10,428	9,771	654	3
	搬送件数	9,417	8,807	609	1
	搬送人員	9,434	8,823	610	1
その他	出場件数	1,794	1,695	98	1
	搬送件数	1,772	1,676	95	1
	搬送人員	1,771	1,674	96	1

資料：救急室

統計 8 - 2 救急隊別救急活動状況

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

区分	出場件数	搬送件数	搬送人員	不搬送件数	医師資器材 搬送件数
合計	17,928	16,484	17,010	1,444	10
中消防署救急隊	2,733	2,424	2,477	309	1
穂積分署救急隊	1,261	1,186	1,245	75	
東分署救急隊	860	805	832	55	
東南分署救急隊	1,644	1,475	1,512	169	4
鶉飼分署救急隊	732	667	695	65	1
南消防署救急隊	2,056	1,903	1,951	153	1
西分署救急隊	1,799	1,677	1,734	122	
柳津分署救急隊	843	805	841	38	
北消防署救急隊	1,840	1,671	1,712	169	
黒野分署救急隊	1,142	1,073	1,104	69	2
島分署救急隊	1,347	1,226	1,268	121	1
岩野田分署救急隊	1,044	977	1,003	67	
三輪分署救急隊	627	595	636	32	

資料：救急室

統計 8 - 3 覚知別救急出場件数

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

(単位：件)

区分	合計	119	医療情報サービス電話	医療情報端末器	警察電話	加入電話	駆け付け通報	緊急通報	自己覚知	その他
合計	17,928	16,065			810	462	112	323	100	56
岐阜市	16,753	15,014			753	439	95	308	90	54
瑞穂市(旧穂積町区域)	1,157	1,039			55	19	17	15	10	2
管轄外	18	12			2	4				

資料：救急室

統計 8 - 4 曜日別・月別救急活動状況

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

区分	合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				搬送件数	搬送人員	不搬送
												転院	医師	資器材	その他			
曜日別	月	2,634	4	8	373	18	18	311	14	39	1,549	298	1	1	2,412	2,475	222	
	火	2,487	2	2	348	28	11	297	24	34	1,416	319		1	2,317	2,355	170	
	水	2,523	4	2	402	22	8	299	13	46	1,471	251	2		2,322	2,403	201	
	木	2,423	6	2	409	21	17	278	18	41	1,386	243		1	2,247	2,310	176	
	金	2,714	2	6	467	32	6	306	24	36	1,503	327	1	3	2,490	2,565	224	
	土	2,559	3		393	19	26	339	21	37	1,518	198			2,348	2,452	211	
	日	2,588	4	4	361	5	48	398	21	29	1,585	129	1		2,348	2,450	240	
合計	17,928	25	24	2,753	145	134	2,228	135	262	10,428	1,765	5	5	16,484	17,010	1,444		
月別	1月	1,594	9		167	6	7	184	9	14	1,052	142		4	1,458	1,488	136	
	2月	1,410	1	2	181	5	6	165	7	26	848	166		1	1,293	1,315	117	
	3月	1,517		1	251	16	5	177	12	28	870	154	1	2	1,395	1,444	122	
	4月	1,419	3	3	228	8	13	182	12	20	817	131	1	1	1,314	1,365	105	
	5月	1,513			238	13	14	163	12	21	907	144		1	1,385	1,419	128	
	6月	1,403		4	249	12	13	148	12	27	788	146	1	3	1,284	1,325	119	
	7月	1,514	1	4	266	18	17	174	8	25	850	148		2	1,411	1,477	103	
	8月	1,485	2	4	224	14	8	234	17	18	819	140	1	2	1,373	1,423	112	
	9月	1,242	1		214	9	12	159	10	16	713	107			1,151	1,189	91	
	10月	1,509	1	5	255	14	16	200	11	22	833	151			1,396	1,441	113	
	11月	1,631	3	1	246	11	14	208	6	26	946	169			1,504	1,565	127	
	12月	1,691	4		234	19	9	234	19	19	985	167	1		1,520	1,559	171	

資料：救急室

統計 8 - 5 救急活動状況（過去5年間）

区分		合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	医師資器材搬送	不搬送
平成14年	出場件数	14,288	47	2	7	2,654	110	99	1,694	148	191	7,908	1,428		
	搬送件数	13,215	40	1	2	2,484	108	99	1,597	128	134	7,225	1,397		1,073
	搬送人員	13,836	48	1	2	3,051	108	108	1,609	134	135	7,238	1,402		
平成15年	出場件数	15,040	35	1	15	2,558	126	87	1,828	165	220	8,536	1,469		
	搬送件数	13,887	26	1	4	2,400	125	87	1,741	139	162	7,764	1,438	(8)	1,153
	搬送人員	14,477	27	1	4	2,944	129	91	1,749	162	163	7,774	1,433		
平成16年	出場件数	15,844	34	5	25	2,788	119	120	1,848	130	259	8,976	1,540		
	搬送件数	14,678	32	5	4	2,585	116	120	1,736	115	199	8,249	1,517	(4)	1,166
	搬送人員	15,249	35	5	4	3,118	117	125	1,741	120	199	8,264	1,521		
平成17年	出場件数	17,196	28		16	2,799	120	100	2,079	132	232	9,986	1,704		
	搬送件数	15,862	23		5	2,587	118	100	1,969	109	162	9,111	1,678	(17)	1,334
	搬送人員	16,371	26		5	3,078	119	106	1,979	114	162	9,115	1,667		
平成18年	出場件数	17,928	25		24	2,753	145	134	2,228	135	262	10,428	1,794		
	搬送件数	16,484	23		4	2,585	142	132	2,092	122	195	9,417	1,772	(8)	1,444
	搬送人員	17,010	23		4	3,067	142	139	2,106	129	195	9,434	1,771		

資料：救急室

* () 内数値は、件数合計の内数

統計 8 - 6 事故種別・医療機関別搬送人員

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

(単位：件)

区分	合計		火災		自然災害 事故		水難事故		交通事故		労働災害 事故		運動競技 事故		一般負傷		加害		自損行為		急病		その他		
	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	
合計 (A)+(B)	17,010	2,195	23	2		4	3,067	406	142	32	139	17	2,106	259	129	17	195	26	9,434	1,145	1,771	291			
救急告示 医療機関	国立	1,379		8		1	85		7		9		109		2		34		683			441			
	公立	5,066	224	9			3	449	14	36		26	2	526	12	41		83	1	3,235	127	658	68		
	公的	2,167	797	3	2			427	165	15	6	28	4	321	114	23	8	20	7	1,100	381	230	110		
	私的	病院	7,181	1,126	3				1,970	224	81	26	75	10	1,041	133	62	9	52	16	3,561	623	336	85	
		診療所	64	1					19	1					6			1		36			2		
	小計	15,857	2,148	23	2		4	2,950	404	139	32	138	16	2,003	259	128	17	190	24	8,615	1,131	1,667	263		
その他の 医療機関	国立	1	1																				1	1	
	公立	5	4																	2	1	3	3		
	公的																								
	私的	病院	891	26					76						78	1		4	2	647	7	85	17		
		診療所	254	16					41	2	2		1	1	25			1		170	6	14	7		
	小計	1,151	47					117	2	2		1	1	103	1		5	2	819	14	103	28			
計	国立	1,380	1	8		1	85		7		9		109		2		34		683			442	1		
	公立	5,071	228	9			3	449	14	36		26	2	526	12	41		83	1	3,237	128	661	71		
	公的	2,167	797	3	2			427	165	15	6	28	4	321	114	23	8	20	7	1,100	381	230	110		
	私的	病院	8,072	1,152	3				2,046	224	81	26	75	10	1,119	133	63	9	56	18	4,208	630	421	102	
		診療所	318	17					60	3	2		1	1	31			2		206	6	16	7		
	小計 (A)	17,008	2,195	23	2		4	3,067	406	141	32	139	17	2,106	259	129	17	195	26	9,434	1,145	1,770	291		
のそ 場の 所他	接骨院等	1								1															
	その他	1																					1		
	小計 (B)	2								1													1		

資料：救急室

統計 8 - 7 地域別救急活動状況

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。
 (単位：件)

区分	出場件数	搬送件数	搬送人員	医師・資機 材搬送件数	不搬送
合計	17,928	16,484	17,010	10	1,444
金華	348	307	315		41
京町	244	225	230		19
明德	450	375	380		75
徹明	723	621	639		102
梅林	428	393	401		35
白山	374	346	351		28
華陽	233	216	219		17
本郷	405	354	365		51
木之本	358	329	333		29
本荘	472	445	459		27
日野	221	208	214		13
長良	337	310	310		27
長良西	499	460	478		39
長良東	368	328	345		40
島	379	351	373		28
早田	475	442	448		33
城西	252	205	209		47
三里	542	504	518		38
鷺山	422	387	400		35
加納	310	288	292		22
加納西	417	389	390		28
則武	240	218	228		22
常磐	191	171	180		20
長森南	385	355	359		30
長森北	303	251	245	6	52
長森西	357	327	346		30
長森東	204	184	188		20
木田	91	88	94		3
岩野田	284	266	273		18
岩野田北	172	162	165		10
黒野	781	734	743	4	47
方県	123	115	119		8
茜部	441	415	438		26
鶉	404	379	394		25
西郷	197	184	194		13
七郷	290	271	281		19
市橋	606	569	602		37
岩	149	133	150		16
鏡島	428	408	415		20
厚見	484	446	455		38
日置江	102	91	97		11
芥見	292	274	290		18
藍川	185	174	179		11
芥見東	325	314	317		11
芥見南	145	134	134		11
合渡	272	262	274		10
三輪南	282	269	290		13
三輪北	130	120	132		10
網代	116	108	108		8
柳津	517	491	508		26
岐阜市計	16,753	15,396	15,867	10	1,357
生津	164	149	156		15
本田	189	175	183		14
穂積	543	509	539		34
牛牧	261	241	248		20
瑞穂市（旧穂積町区域）計	1,157	1,074	1,126		83
管轄外	18	14	17		4

資料：救急室

統計 8 - 8 救急隊員が行った応急処置件数

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

(単位：件)

事故種別 応急処置対象人員 処置項目	急病 9,384人	交通事故 2,958人	一般負傷 2,059人	その他 2,352人	計 16,753人
保温	3,603 (10.8)	342 (3.7)	410 (6.3)	840 (10.8)	5,195 (9.1)
酸素吸入	2,802 (8.4)	184 (2.0)	195 (3.0)	870 (11.2)	4,051 (7.1)
固定	83 (0.2)	1,224 (13.3)	305 (4.7)	158 (2.0)	1,770 (3.1)
被覆	39 (0.1)	607 (6.6)	597 (9.1)	191 (2.4)	1,434 (2.5)
止血	46 (0.1)	180 (2.0)	246 (3.8)	94 (1.2)	566 (1.0)
心肺蘇生	261 (0.8)	16 (0.2)	34 (0.5)	43 (0.6)	354 (0.6)
人工呼吸	51 (0.2)	2 (0.0)	5 (0.1)	19 (0.2)	77 (0.1)
血中酸素飽和度測定	9,106 (27.2)	2,887 (31.5)	1,944 (29.7)	2,240 (28.7)	16,177 (28.4)
血圧測定	8,649 (25.8)	2,692 (29.3)	1,807 (27.6)	1,905 (24.4)	15,053 (26.4)
心電図測定	3,901 (11.7)	199 (2.2)	207 (3.2)	552 (7.1)	4,859 (8.5)
心音・呼吸音聴取	907 (2.7)	199 (2.2)	125 (1.9)	111 (1.4)	1,342 (2.4)
在宅療法	111 (0.3)		6 (0.1)	6 (0.1)	123 (0.2)
気道確保	584 (1.7)	31 (0.3)	63 (1.0)	96 (1.2)	774 (1.4)
うちちう手	408	27	31	54	520
うちラリンゲアルチューブ	73	1	11	15	100
うち経鼻エアウェイ	44	2	6	6	58
うち喉頭鏡・鉗子等	2		9	1	12
うち気管内チューブ	30	1	6		37
その他	27			20	47
除細動	20 (0.1)			2 (0.0)	22 (0.0)
静脈路確保	14 (0.0)	1 (0.0)	4 (0.1)	3 (0.0)	22 (0.0)
薬剤投与	3 (0.0)				3 (0.0)
その他	3,295 (9.8)	613 (6.7)	603 (9.2)	669 (8.6)	5,180 (9.1)
計	33,475 (100.0)	9,177 (100.0)	6,551 (100.0)	7,799 (100.0)	57,002 (100.0)

資料：救急室

統計 8 - 9 事故種別・年齢区分別搬送人員

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

（単位：人）

区分		合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	男	8,765	14		4	1,606	129	111	1,027	90	75	4,776	933
	女	8,245	9			1,461	13	28	1,079	39	120	4,658	838
新生児	男	16							2			3	11
	女	12										2	10
乳幼児	男	533	1			79			133			293	27
	女	381				50			98	2		209	22
少年	男	519			1	230	1	39	79	7		136	26
	女	318				139		10	39		6	109	15
成人	男	3,968	9		3	1,027	114	72	332	72	58	1,951	330
	女	3,518	4			996	12	16	247	34	99	1,827	283
老人	男	3,729	4			270	14		481	11	17	2,393	539
	女	4,016	5			276	1	2	695	3	15	2,511	508

資料：救急室

- * 新生児 生後28日未満
- * 乳幼児 生後28日以上満7歳未満
- * 少年 満7歳以上満18歳未満
- * 成人 満18歳以上満65歳未満
- * 老人 満65歳以上

統計 8-10 事故種別・年齢区分別搬送構成比

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

（単位：人・％）

区分	合計	新生児・乳幼児	(率)	少年	(率)	成人	(率)	老人	(率)
合計	17,010	942	5.5%	837	4.9%	7,486	44.0%	7,745	45.5%
火災	23	1	0.1%			13	0.2%	9	0.1%
自然災害									
水難事故	4			1	0.1%	3	0.0%		
交通事故	3,067	129	13.7%	369	44.1%	2,023	27.0%	546	7.0%
労働災害事故	142			1	0.1%	126	1.7%	15	0.2%
運動競技事故	139			49	5.9%	88	1.2%	2	0.0%
一般負傷	2,106	233	24.7%	118	14.1%	579	7.7%	1,176	15.2%
加害	129	2	0.2%	7	0.8%	106	1.4%	14	0.2%
自損行為	195			6	0.7%	157	2.1%	32	0.4%
急病	9,434	507	53.8%	245	29.3%	3,778	50.5%	4,904	63.3%
その他	1,771	70	7.4%	41	4.9%	613	8.2%	1,047	13.5%

資料：救急室

- * 新生児 生後28日未満
- * 乳幼児 生後28日以上満7歳未満
- * 少年 満7歳以上満18歳未満
- * 成人 満18歳以上満65歳未満
- * 老人 満65歳以上

統計 8-1-1 事故種別・傷病程度別搬送人員

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

（単位：人）

区分		合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	男	8,765	14		4	1,606	128	111	1,027	90	75	4,776	933
	女	8,245	9			1,461	13	28	1,079	39	120	4,658	838
死亡	男	74			1	5			5		10	53	
	女	50				3			4		6	37	
重症	男	1,178	4		3	65	18	1	64		16	588	419
	女	1,057	3			26		2	139		13	521	353
中等症	男	3,503	5			378	59	51	339	26	24	2,173	448
	女	3,190	2			282	2	15	397	13	48	2,020	411
軽症	男	4,008	5			1,158	51	59	619	64	25	1,962	65
	女	3,948	4			1,150	11	11	539	26	53	2,080	74
その他	男	2					1						1
	女												

資料：救急室

※傷病程度「その他」の搬送人員は臨時ヘリポートへの搬送1人、接骨院への搬送1人。

統計 8-12 事故種別不搬送理由件数

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

(単位：人)

区分	合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	1,444	2		20	168	3	2	136	13	67	1,011	22
緊急性なし	240			2	12			44	3	4	174	1
傷病者なし	67			4	18			5	2	2	34	2
拒否	489	1			93	1	1	47	5	7	332	2
酩酊	106				3			6	1		96	
死亡	244	1		5	3			9		41	185	
現場処置	4				2			1			1	
誤報・いたづら	76			2	5			4		1	60	4
その他	218			7	32	2	1	20	2	12	129	13

資料：救急室

統計 8-13 時間別・事故別出場件数

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

（単位：件）

区分	合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院	医師	資機材	その他
合計	17,928	25		24	2,753	145	134	2,228	135	262	10,428	1,765	5	5	19
0～1時	521	1			47			52	13	10	375	22			1
1～2時	416	1			41	2		59	11	6	287	8			1
2～3時	364	5			21	2		28	8	4	283	12			1
3～4時	320				33			26	5	3	240	12			1
4～5時	319	1			19	2		33	1	8	248	4			3
5～6時	386	1			51	2		27	8	9	273	15			
6～7時	484				69	3	1	54	2	11	332	11	1		
7～8時	669	1		1	126	4	2	59	2	9	456	9			
8～9時	905	1			219	7	3	129	2	12	498	33			1
9～10時	1,176	2		4	169	15	8	143	3	12	629	188	1		2
10～11時	1,111				153	12	16	144	5	13	538	229			1
11～12時	961	1		2	131	21	18	131	5	11	477	162	1	1	
12～13時	1,000	1		4	144	7	14	116	3	10	522	179			
13～14時	965	1		2	125	13	12	128	7	18	504	154	1		
14～15時	901	2		3	133	13	10	133	4	7	488	106		1	1
15～16時	843	2		4	170	8	21	105	3	11	444	72		2	1
16～17時	926	1			194	11	11	153	3	14	432	106		1	
17～18時	901	2		1	194	4	3	113	3	12	478	90			1
18～19時	911				179	6	3	120	4	16	473	109			1
19～20時	922				146	2	4	126	5	17	544	78			
20～21時	913			1	130	5	7	119	8	15	561	65	1		1
21～22時	772	1			107	4		106	11	15	485	43			
22～23時	676			2	82			69	10	12	463	36			2
23～24時	566	1			70	2	1	55	9	7	398	22			1

資料：救急室

統計 8-14 診療科目別・傷病程度別搬送人員

本表は平成17年（平成17年1月1日～平成17年12月31日）を表すものです。

(単位：人)

区分	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他
合計	17,010	124	2,235	6,693	7,956	2
内科	7,860	100	1,001	3,593	3,166	
外科	3,754	18	204	984	2,548	
整形外科	2,159	1	284	761	1,113	
脳外科	841		316	365	160	
小児科	740	3	26	242	469	
循環器科	415	2	164	189	60	
産婦人科	211		30	124	57	
精神科	210		21	68	121	
呼吸器科	265		83	138	44	
耳鼻咽喉科	106		5	34	67	
消化器科	184		64	97	23	
泌尿器科	118		15	45	58	
眼科	33		2	14	17	
心臓外科	21		10	10	1	
口腔外科	18			6	12	
小児外科	22		1	3	18	
神経科	10		1	6	3	
皮膚科	16		1	7	8	
熱傷科	5		1	1	3	
ICU・CCU・NICU	4		3	1		
胸部外科	4		2	2		
放射線科	1			1		
肛門科	5		1	2	2	
歯科	6				6	
麻酔科						
その他	2					2

資料：救急室

※傷病程度「その他」の搬送人員は臨時ヘリポートへの搬送1人、接骨院への搬送1人。

統計 8 - 1 5

年別救急活動状況

(単位：件・人)

区分	出場件数			搬送件数		搬送人員	
	合計	岐阜市	旧穂積町	岐阜市	旧穂積町	岐阜市	旧穂積町
昭和29年	111	111		105		113	
昭和30年	551	551		410		443	
昭和31年	666	666		514		558	
昭和32年	592			592		655	
昭和33年	749			749		813	
昭和34年	737	出場取扱件数		737		806	
昭和35年	911			911		991	
昭和36年	879			879		973	
昭和37年	1,224	1,224		895		968	
昭和38年	1,398	1,398		963		1,061	
昭和39年	1,685	1,685		1,200		1,323	
昭和40年	1,855	1,855		1,394		1,548	
昭和41年	2,141	2,141		1,589		1,740	
昭和42年	2,238	2,238		1,749		1,987	
昭和43年	2,279	2,279		1,797		2,055	
昭和44年	2,901	2,901		2,343		2,679	
昭和45年	3,171	3,171		2,544		2,885	
昭和46年	3,280	3,280		2,662		3,053	
昭和47年	3,717	3,578	139	2,982	120	3,302	135
昭和48年	4,296	4,066	230	3,523	207	3,932	244
昭和49年	4,463	4,237	226	3,732	201	4,131	228
昭和50年	4,920	4,650	270	4,115	258	4,563	308
昭和51年	5,305	4,932	373	4,346	350	4,741	410
昭和52年	5,522	5,217	305	4,555	270	4,983	303
昭和53年	5,940	5,607	333	4,966	292	5,364	319
昭和54年	6,383	6,012	371	5,311	334	5,729	388
昭和55年	6,680	6,351	329	5,740	299	6,241	334
昭和56年	6,725	6,379	346	5,774	313	6,281	374
昭和57年	7,191	6,816	375	6,156	351	6,749	399
昭和58年	7,519	7,149	370	6,508	330	7,170	360
昭和59年	7,725	7,271	454	6,629	422	7,217	461
昭和60年	7,973	7,449	524	6,832	480	7,431	540
昭和61年	8,031	7,544	487	6,953	468	7,587	511
昭和62年	8,249	7,761	488	7,156	454	7,652	491
昭和63年	8,701	8,137	564	7,564	535	8,219	598
平成元年	8,803	8,241	562	7,686	526	8,454	576
平成2年	9,206	8,613	593	8,022	567	8,731	619
平成3年	9,150	8,468	682	7,911	650	8,653	727
平成4年	9,453	8,868	585	8,319	559	9,088	630
平成5年	9,428	8,812	616	8,248	591	9,045	666
平成6年	9,764	9,081	683	8,423	642	9,128	688
平成7年	10,676	9,947	729	9,249	691	9,977	751
平成8年	10,964	10,251	713	9,484	665	10,124	745
平成9年	11,030	10,335	695	9,507	647	10,192	703
平成10年	11,299	10,558	741	9,761	684	10,422	771
平成11年	12,381	11,599	782	10,727	730	11,418	812
平成12年	13,172	12,356	816	11,411	751	12,100	812

(単位：件・人)

区分	出場件数			搬送件数		搬送人員	
	合計	岐阜市	旧穂積町	岐阜市	旧穂積町	岐阜市	旧穂積町
平成13年	13,625	12,812	813	11,742	756	12,423	816
平成14年	14,288	13,368	920	12,353	862	12,905	931
平成15年	15,040	14,136	904	13,039	848	13,588	889
平成16年	15,844	14,832	1,012	13,732	946	14,234	1,015
平成17年	17,196	16,090	1,106	14,831	1,031	15,266	1,105
平成18年	17,928	16,771	1,157	15,410	1,074	15,884	1,126

資料：救急室

- * 岐阜市の件数には市外（管轄外）件数を含む。
- * 岐阜市：昭和29年9月1日 救急業務開始。
- * 瑞穂市（旧穂積町区域）：昭和47年8月25日 救急業務開始（事務受託）。

統計 8-16 救急時の病院案内及び紹介の状況

■主に、休日、夜間の急病で診療を受けたいが、救急車を利用するまでもないという人に、救急医療情報収集装置により収集した病院の情報を電話にて提供しています。

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

（単位：件）

区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
合計	10,778	1,134	866	881	712	1,083	703	1,285	866	736	722	835	955	
岐阜市	3,266	387	387	250	223	367	208	252	252	197	189	258	296	
岐阜県	内科	1,392	182	100	250	56	104	70	131	97	83	74	107	138
	小児科	1,357	143	118	90	82	151	75	183	118	84	87	109	117
	外科	872	75	45	50	59	70	68	135	74	68	89	70	69
	整形外科	789	61	42	44	42	76	67	115	73	74	62	62	71
	産婦人科	190	19	11	11	14	31	11	22	13	13	16	17	12
	眼科	788	71	43	53	66	85	57	121	77	62	56	45	52
	耳鼻咽喉科	1,036	108	65	75	87	122	76	151	53	55	50	91	103
	皮膚科	295	26	8	12	20		18	58	48	37	23	15	30
	泌尿器科	132	16	10	9	8	9	9	24	10	12	7	9	9
	脳神経外科	273	9	18	12	24	28	24	44	23	15	27	22	27
	歯科その他	388	37	19	25	31	40	20	49	28	36	42	30	31
	小計	7,512	747	479	631	489	716	495	1,033	614	539	533	577	659

資料：指令室

* 岐阜市の案内回数は265-0009の回線で病院案内した回数

* 岐阜県の案内回数は262-3799の回線で受理し、岐阜県広域災害・救急情報システムにより病院案内した回数

統計 8-17 救急講習等実施状況

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

区分		合計	事業所	自治会	自主防災組織	女性防火クラブ	消防団	ボランティア	ボーイスカウト	学校PTA	幼稚園保育所	日曜救命講習	その他の団体	防災訓練参加	一般市民イベント	
																回数
合計		592	157	26	9	21	23	8	7	114	21	34	172	14	1	
		16858	3550	847	174	710	535	214	121	5192	437	276	4802	7845	150	
救急講習	上級救命講習	回数	13		1		6		6							
		人員	345		18		189		138							
	普通救命講習Ⅰ	回数	270	99	6	4	9	20	4	2	24	9	34	59		
		人員	5070	1688	129	77	219	435	106	31	505	136	276	1468		
	普通救命講習Ⅱ	回数	34	14						1	2			17		
		人員	776	279						11	119			367		
その他の救命講習	回数	201	31	12	3	10	3	3	4	71	11		53	1		
	人員	7112	850	380	55	364	100	90	79	3495	225		1474	20		
救命講習以外の講習		回数	74	13	8	2	2			11	1		37	13	1	
		人員	3555	733	338	42	127			884	76		1355	7825	150	

資料：救急室

1. [救助活動状況](#)
2. [月別・事故別救助活動状況](#)
3. [地域別救助活動状況](#)
4. [隊別出場状況](#)
5. [救急活動の推移\(過去5年間\)](#)



緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練

統計 9 - 1 救助活動状況

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

区分		合計	火災		交通 事故	水難 事故	自然 災害 事故	機械に よる 事故	建物等 による 事故	ガス及 び酸欠 事故	破裂 事故	その他 の事故
			建物	建物 以外								
合計	出場件数	322	72	32	91	14		9	13	4		87
	活動件数	161	49	4	47	13		4	8	1		35
	救助人員	122	13		56	12		4	8			29
岐阜市	出場件数	295	66	25	83	14		8	13	4		82
	活動件数	152	43	4	44	13		4	8	1		35
	救助人員	118	12		53	12		4	8			29
瑞穂市 (旧穂積町区域)	出場件数	26	6	6	8			1				5
	活動件数	9	6		3							
	救助人員	4	1		3							
管轄外	出場件数	1		1								
	活動件数											
	救助人員											

資料：消防室

統計 9-2 月別・事故別救助活状況

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

（単位：件）

区分	合計	火災		交通事故	水難事故	自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
		建物	建物以外								
合計	322	72	32	91	14		9	13	4		87
1月	40	13	2	13				1			11
2月	18	4	2	7	1		1	2			1
3月	23	5	2	7	1			1			7
4月	35	8	2	11	1		1				12
5月	24	6	3	6			1	2	1		5
6月	33	5	3	9	3		2	2	1		8
7月	17	3	2	3	1		1		1		6
8月	32	6	5	6	4			2			9
9月	21	4	4	7			1				5
10月	23	5	1	4	2			1	1		9
11月	23	8	1	6	1		1				6
12月	33	5	5	12			1	2			8

資料：消防室

統計 9 - 3

地域別救助活動状況

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。
（単位：件・人）

区分	出場件数	活動件数	救助人員
合計	322	161	122
金華	15	13	13
京町	4	2	2
明德	8	4	1
徹明	9	4	2
梅林	3	3	2
白山	2	2	2
華陽	6	4	4
本郷	10	6	4
木之本	2	1	1
本荘	6	2	4
日野	5	3	2
長良	4	2	2
長良西	4	1	1
長良東	10	6	9
島	7	4	3
早田	4	2	1
城西	4	1	1
三里	13	8	7
鷺山	12	8	2
加納	9	4	3
加納西	4	1	
則武	6	2	1
常磐	1		
長森南	4	2	1
長森北	4	1	1
長森西	13	5	3
長森東	2	1	
木田	2	2	3
岩野田	7	4	4
岩野田北	4	1	2
黒野	11	3	2
方県	2	2	2
茜部	10	8	9
鶉	2	1	1
西郷	6	2	1
七郷	3	2	
市橋	18	10	9
岩	6	2	2
鏡島	7	2	2
厚見	6	3	3
日置江	4	2	
芥見	2	1	1
藍川	3	3	2
芥見東	4	1	
芥見南	1		
合渡	6	3	2
三輪南	7	5	1
三輪北	4	1	
網代	2	1	
柳津	7	1	
岐阜市計	295	152	118
生津	4	3	1
本田	5	1	
穂積	9	2	1
牛牧	8	3	2
瑞穂市（旧穂積町区域）計	26	9	4
管轄外	1		

統計 9 - 4 隊別出場状況

本表は平成18年（平成18年1月1日～平成18年12月31日）を表すものです。

（単位：回・人）

区分	合計	火災		交通 事故	水難 事故	自然 災害 事故	機械に よる 事故	建物等 による 事故	ガス及 び酸欠 事故	破裂 事故	その他 の事故
		建物	建物以外								
合計	出場回数	435	124	32	122	26	10	13	7		101
	出場人員	3,978	1670	156	1010	328	103	95	76		540
中署	出場回数	201	64	8	51	11	6	6	4		51
	出場人員	1,865	855	28	380	161	66	44	59		272
南署	出場回数	109	21	19	37	2	3	4	1		22
	出場人員	855	219	111	331	14	26	23	4		127
北署	出場回数	125	39	5	34	13	1	3	2		28
	出場人員	1,258	596	17	299	153	11	28	13		141

資料：消防室

* 出場回数≧出場件数（1事案に複数の隊が出場する場合があるため）

統計 9 - 5 救助活動の推移（過去 5 年間）

（単位：件・人）

区分		平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	
合計	出場件数	200	238	275	294	322	
	活動件数	80	86	115	130	161	
	救助人員	84	103	141	115	122	
火災	建物	出場件数	27	45	30	69	72
		活動件数	12	13	14	34	49
		救助人員	16	6	13	18	13
	建物以外	出場件数	20	23	22	23	32
		活動件数	1	1		7	4
		救助人員					
交通事故	出場件数	79	84	112	111	91	
	活動件数	37	33	50	49	47	
	救助人員	40	35	57	62	56	
水難事故	出場件数	6	10	14	10	14	
	活動件数	6	9	12	8	13	
	救助人員	6	6	6	7	12	
自然災害事故	出場件数			2			
	活動件数			2			
	救助人員			30			
機械による事故	出場件数	3	1	8	6	9	
	活動件数	3	1	5	4	4	
	救助人員	3	1	4	4	4	
建物による事故	出場件数	12	8	11	10	13	
	活動件数	9	6	7	6	8	
	救助人員	8	6	7	6	8	
ガス及び酸欠事故	出場件数	4	3	4	3	4	
	活動件数					1	
	救助人員						
破裂事故	出場件数						
	活動件数						
	救助人員						
その他の事故	出場件数	49	64	72	62	87	
	活動件数	12	23	25	22	35	
	救助人員	11	49	24	18	29	

資料：消防室

岐阜市消防本部・消防署所の所在地・連絡先

岐阜市消防本部	〒500-8812 岐阜市美江寺町2丁目9	岐阜市消防本部 消防総室 TEL(058)262-7161 FAX(058)266-8153 消防室 TEL(058)262-7162 FAX(058)266-8154 救急室 TEL(058)262-7167 FAX(058)266-8154 予防室 TEL(058)262-7163 FAX(058)266-8153 指令室 TEL(058)262-8151 FAX(058)266-8155
整備工場	〒500-8222 岐阜市琴塚2丁目9-7	TEL(058)245-5549 FAX(058)245-5549
岐阜中消防署	〒500-8812 岐阜市美江寺町2丁目9	(代表) TEL(058)262-7165 (予防グループ直通) TEL(058)262-7166 FAX(058)266-8152
穂積分署	〒501-0222 瑞穂市別府1295	TEL(058)326-6495 FAX(058)326-6495
東分署	〒501-3133 岐阜市芥見南山2丁目4-32	TEL(058)241-3942 FAX(058)241-3942
東南分署	〒500-8227 岐阜市北一色4丁目10-16	TEL(058)247-3942 FAX(058)247-3942
鵜飼分署	〒500-8213 岐阜市日野西2丁目1-9	TEL(058)245-0911 FAX(058)245-0911
精華分署	〒500-8362 岐阜市西荘4丁目6-40	TEL(058)253-0119 FAX(058)251-0119

岐阜南消防署	〒500-8261 岐阜市茜部大野 1 丁目 1 2	TEL(058)272-2012 TEL(058)272-2128 FAX(058)272-2128
西 分 署	〒500-8383 岐阜市江添 3 丁目 8 - 1 8	TEL(058)272-3942 FAX(058)272-3942
柳 津 分 署	〒501-6111 柳津町宮東 1 丁目 1	TEL(058)387-3332 FAX(058)387-3332
岐阜北消防署	〒502-0851 岐阜市鷺山 1 7 6 9 - 4 9 6	TEL(058)231-5308 TEL(058)231-5309 FAX(058)231-5309
黒 野 分 署	〒501-1114 岐阜市今川字神明 6 3 - 1	TEL(058)239-3942 FAX(058)239-3942
島 分 署	〒502-0926 岐阜市旦島 5 丁目 1 1 - 1 1	TEL(058)233-3942 FAX(058)233-3942
岩野田分署	〒502-0005 岐阜市岩崎 2 丁目 1 2 - 9	TEL(058)232-1942 FAX(058)232-1942
三 輪 分 署	〒501-2563 岐阜市福富迎田 6 - 1	TEL(058)229-3942 FAX(058)229-3942